

平成25年度  
大分県地域リハビリテーション  
活動報告書



ゆふいの春

大分県リハビリテーション支援センター

一般財団法人 厚生年金事業振興団

湯布院厚生年金病院

# 目 次

○ごあいさつ	1
○大分県における支援体制	
1. 大分県における地域リハビリテーション支援体制	2
・大分県リハビリテーション支援センター運営部運用規程	
2. 県下関係機関との連携	4
・三者会議運用規程、拡大運営会議運用規程、イメージ図	
○大分県リハビリテーション支援センター活動報告	
1. 平成25年度大分県リハビリテーション支援センター活動のまとめ	9
2. 平成25年度実施事業の詳細	11
○大分県リハビリテーション支援センターにおける地域リハビリテーション関連活動報告	
1. 講師派遣・委員会出席等一覧	20
2. 転倒予防教室活動報告	22
3. 山ぼうしの会活動報告	23
4. ゆふ医科歯科連携システムの活動報告	24
5. おおいた食のリハビリテーション研究会活動報告	26
6. 大分県訪問リハ・通所リハ研究会活動報告	28
7. 大分県地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会活動報告	30
資料	31
資料1 地域リハ調整者・地域リハ協力員 圏域別人数	
○大分県地域リハビリテーション広域支援センター活動報告	
・東部圏域 東国東地域	35
・東部圏域 別杵速見地域	39
・中部圏域 大分地域	42
・中部圏域 臼津地域	45
・南部圏域 佐伯地域	49
・豊肥圏域 大野地域	53
・豊肥圏域 竹田地域	55
・西部圏域 日田玖珠地域	60
・北部圏域 中津地域	63
・北部圏域 宇佐高田地域	67

## ○県内職能団体活動報告（五十音順）

・大分県医療ソーシャルワーカー協会	75
・（公社）大分県栄養士会	79
・NPO法人 大分県介護支援専門員協会	83
・（一社）大分県介護福祉士会	85
・（公社）大分県看護協会	88
・（一社）大分県言語聴覚士協会	92
・（公社）大分県作業療法協会	94
・（社）大分県歯科医師会	99
・（一社）大分県歯科衛生士会	101
・大分県地域包括・総合相談・在宅介護支援センター協議会	103
・大分県地域リハビリテーション研究会	106
・（一社）大分県病院協会	108
・（公社）大分県放射線技師会	113
・（公社）大分県薬剤師会	115
・（公社）大分県理学療法士協会	117
・（社）大分県臨床検査技師会	122
・（公社）大分県臨床工学技士会	125
・大分県臨床心理士会	129

## 連絡先一覧

1. 県リハセンター、広域支援センター所在地・連絡先	131
2. 県内専門職能団体連絡先	132



## ごあいさつ

大分県リハビリテーション支援センター長 犀川 哲典

平成 25 年度の大分県リハビリテーション支援センター報告書ができあがりましてので、お届けします。

報告書を一読しておわかり頂けると思いますが、平成 25 年度は大変多忙な 1 年でした。4 月の三者会議に始まり、ほとんど毎月のように会議、研修会、キャラバン隊、スキルアップ研修会、地域リハ調整者・協力者養成研修、多職種派遣事業等が、縦横に織り重なり、充実した 1 年でもありました。

特にキャラバン隊は新しい試みであり、県内の各地で好評を博しました。地域ケア会議等の活動と相まって、地域での地域包括ケア、地域ケア会議に関する関心も高まり、また元気アップ体操なども普及してきたように思われます。

これもひとえに、大分県を中心に、官民一体となった取り組みが成果を上げてきたものと思います。国民の 4 人に一人は 65 歳以上という、高齢化社会に如何に対応していくか、いよいよ待ったなしです。私たちは、一人一人が住み慣れた土地で、楽しく・生きがいを持って暮らしていける事を目指しています。そのために良好な ADL をなるべく長く維持して行くことが大切です。普段の日常生活から、ADL 維持の努力を始めて、継続していく必要があります。それはトータルリハビリテーションあるいは全人的リハビリテーションと呼んでも良いかと思えます。単なる身体機能の維持や回復に留まらず、それぞれの皆さんの持病、あるいは新規の疾患なども含めて、精神的・肉体的な要素を全て取り込んだ健康増進を目指したリハビリテーションが今後必要になると思うからです。そうして始めて、医療からケア・介護へシームレスにつながる対応が実現されると思えます。

現在地域で、健康の維持に向けて健康サロンや公開講座等様々な活動が行われています。一人でも多くの皆さんが、それぞれの ADL 維持にむけて、地域の取り組みに参加して頂くことが必要と思えます。また場合によっては、健康に関する考え方も新しくする必要もあるかもしれません。

平成 25 年度、大分県リハビリテーション支援センターの活動にご協力頂いた、大分県健康対策課、高齢者福祉課、各地域の行政担当者の皆様、そして各医師会や、各病院関係者、その他多くの皆様に心より御礼を申し上げます。

大分県リハビリテーション支援センターは引き続き、皆様と一緒に活動していきたいと考えています。来年度もどうぞよろしくお願い致します。

**湯布院厚生年金病院**  
**大分県リハビリテーション支援センター運営部**  
**運 用 規 程**

(目 的)

1. 大分県リハビリテーション支援センター（以下「県リハセンター」という）の円滑な事業運営を推進し、広域支援センターをはじめとする関係機関・関係団体との連携を図ることを目的とし、湯布院厚生年金病院に県リハセンター運営部（以下「運営部」という）を設置する。

(組 織)

2. 病院長は県リハセンターの事業全般を統括・指揮する。副院長は病院長を補佐し、県リハセンターの円滑な事業運営を図るため、運営部長として運営部を管理・運営する。運営部に企画調整室、支援連携室を置く（組織図参照）。

(企画調整室)

3. 企画調整室は医局、看護部、リハビリテーション室、医療福祉相談室、事務局から病院長が指名する職員をもって構成し、事業計画の策定、事業内容の企画・調整、調査・研究等を担当する。また院内において、すでに活動している介護予防推進活動（転倒予防プロジェクト班、生活習慣病予防プロジェクト班、摂食・嚥下障害対策プロジェクト班）を県リハセンターの協同事業として位置づけ、各プロジェクト班の係と密接な連携を図る。なお、計画の策定にあたっては、大分県福祉保健部健康対策課ならびに大分県地域リハビリテーション研究会と連絡・連携を図るものとする。

(支援連携室)

4. 支援連携室はリハビリテーション室、医療福祉相談室から病院長が指名する職員若干名をもって構成し、企画調整室で策定された事業計画の実施にあたるほか、県リハセンターの窓口として、関係機関・関係団体との連絡、調整等を行う。また、運営部としての事務を担当する。

(協力部門)

5. 医局、看護部及び診療協力機関の各部門（リハビリテーション室、医療福祉相談室、栄養部、薬剤部、臨床心理室）は、事業の円滑な実施が図られるよう、協力部門として積極的な事業協力を行う。

(任 期)

6. 企画調整室、支援連携室の職員の任期は原則として1年とする。ただし、任期満了の1ヵ月前までに病院長、職員双方から何らかの意思表示がないときは、任期を1年毎に延長するものとする。

(運営委員会)

7. 運営部の円滑な運営を図るため、運営委員会を置く。
  - (1)運営委員会は運営部長、企画調整室、支援連携室の職員で構成され、運営部長を議長とする。
  - (2)議長は原則として毎月1回定例の運営委員会を開催し、次の事項を審議する。
    - ・ 事業計画、事業予算の検討、策定

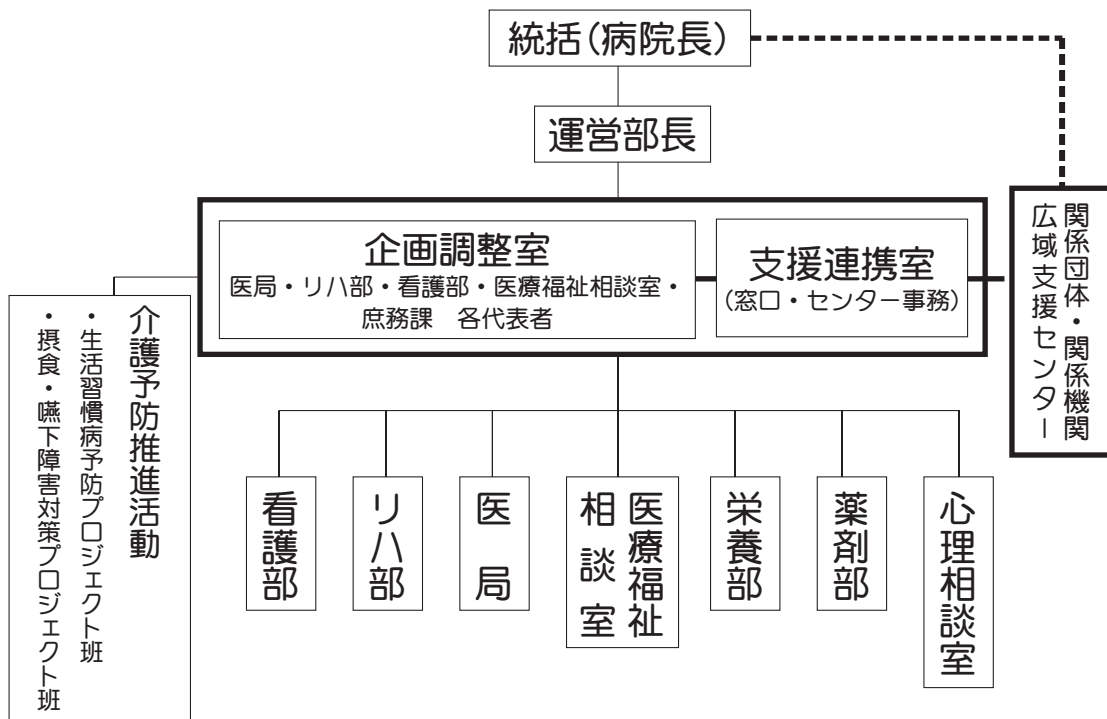
- ・ 事業内容の検討、実施
- ・ 研修計画の検討、実施
- ・ 関係機関、関係団体との連絡調整
- ・ 事業報告、事業決算の検討、策定
- ・ その他必要な事項

(3)議長は必要に応じて臨時に運営委員会を開催できるものとする。

(4)議長は必要に応じて運営委員会に、協力部門等に所属する職員の出席を要請し、意見を聞くことができるものとする。

附 則 この運用規程は平成15年4月1日から施行する。

### 湯布院厚生年金病院 大分県リハビリテーション支援センター(県リハセンター)運営部の組織図



## 大分県・県リハセンター・広域支援センター合同会議（三者会議）

### 運 用 規 定

#### （目 的）

1. 県下における地域リハビリテーション支援体制事業を、大分県・県リハセンター及び広域支援センターの3者が協調し地域の実情を踏まえバランス良く展開するための協議機関として大分県・県リハセンター・広域支援センター合同会議（略称：三者会議）を設置する。

#### （構 成）

2. 会議の構成は以下の通りとする。
  - 1) 県健康対策課：代表者若干名
  - 2) 県リハセンター：10名  
(院長・副院長・事務局長・看護部長・企画調整室及び支援連携室職員)
  - 3) 広域支援センター：各センター代表者1名  
(希望があれば同伴者2名以内可能とする)

#### （会 議）

3. 会議の開催は原則年2回とする。
  - 1) 会議には議長及び副議長を置く。議長は県リハセンター統括（院長）が務め、副議長は県リハセンター運営部長（副院長）が務める。
  - 2) 副議長は、議長を補佐し事故あるときはその職務を代行する。

附 則 この運用規定は平成15年6月4日から施行する。

---

## 県リハセンター拡大運営会議（略称：拡大運営会議）

### 運 用 規 定

#### （目 的）

1. 大分県リハビリテーション支援センターの事業立案に向けた情報収集、並びに事業の円滑な運営に向け、県内の保健・医療・福祉分野における専門職能団体間の緊密な協力と調整を図ることを目的に、県リハセンター拡大運営会議（略称：拡大運営会議）を設置する。

#### （構 成）

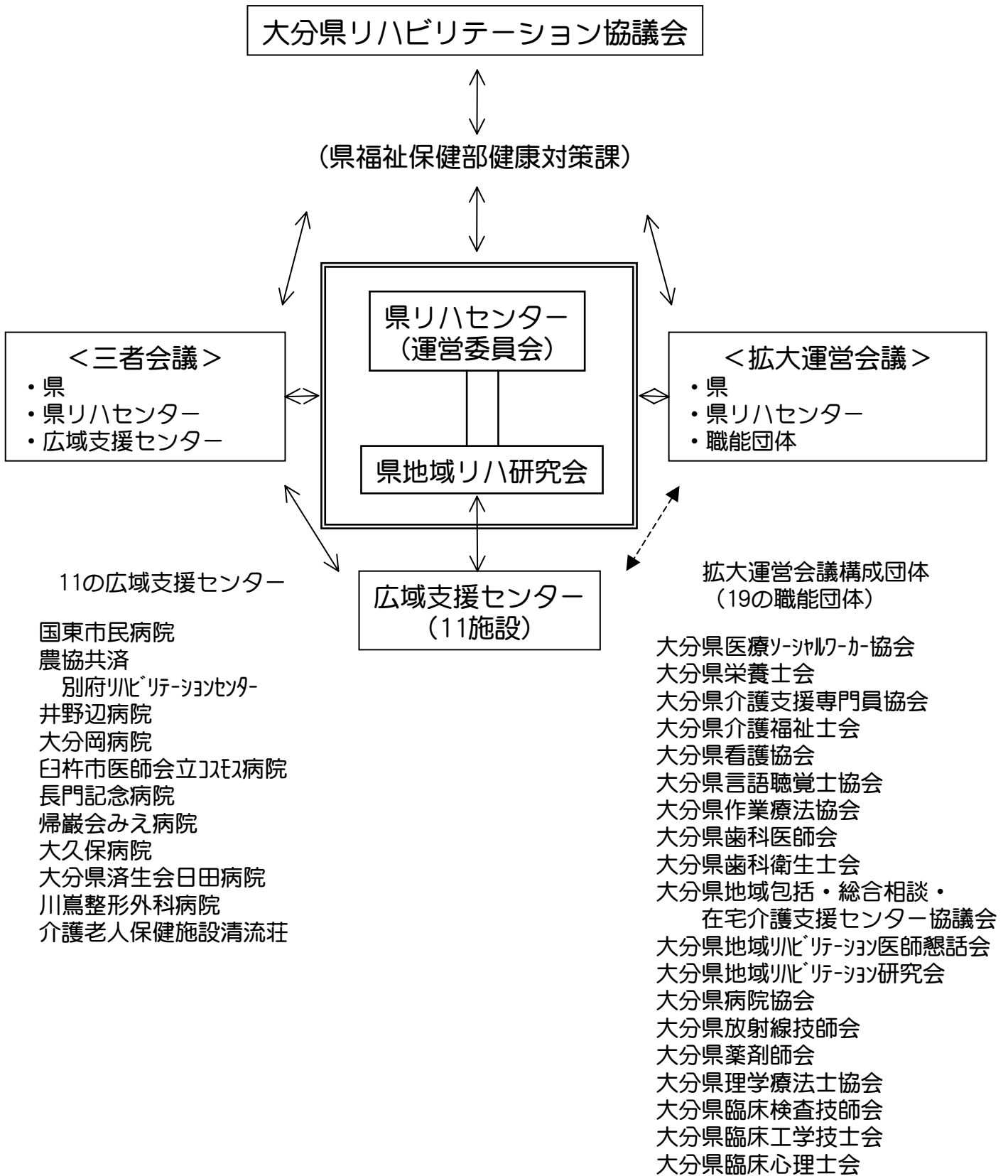
2. 会議の構成は、県リハセンター10名（院長・副院長・事務局長・看護部長・企画調整室及び支援連携室職員）、県健康対策課代表者若干名、及び必要と認める各種団体の代表者とする。各種団体については別に定める。

#### （会 議）

3. 会議の開催は、原則年1回とする。
  - 1) 会議には議長及び副議長を置く。議長は県リハセンター統括（院長）が務め、副議長は県リハセンター運営部長（副院長）が務める。
  - 2) 副議長は、議長を補佐し事故あるときはその職務を代行する。

附 則 この運用規定は平成15年11月12日から施行する。

## 三者会議・拡大運営会議の位置づけ







# 広域支援センター

佐藤第一病院(小野・安倍)  
宇佐市法鏡寺77-1  
TEL:0978(32)2110

川島整形外科病院(杉木・佐原)  
中津市宮夫14-1  
TEL:0979(24)0464

大分県済生会日田病院(諫山・三木)  
日田市大字三和643-7  
TEL:0973(24)1100

大久保病院(甲斐・原田)  
竹田市久住町大字栢木6026-2  
TEL:0974(64)7777

※( )内は連絡担当窓口  
H26.7月現在

帰巖会 みえ病院(石丸・三浦)  
豊後大野市三重町赤嶺1250番地1  
TEL:0974(22)6868

国東市民病院(中村・神林)  
国東市安岐町下原1456番地  
TEL:0978(67)1211

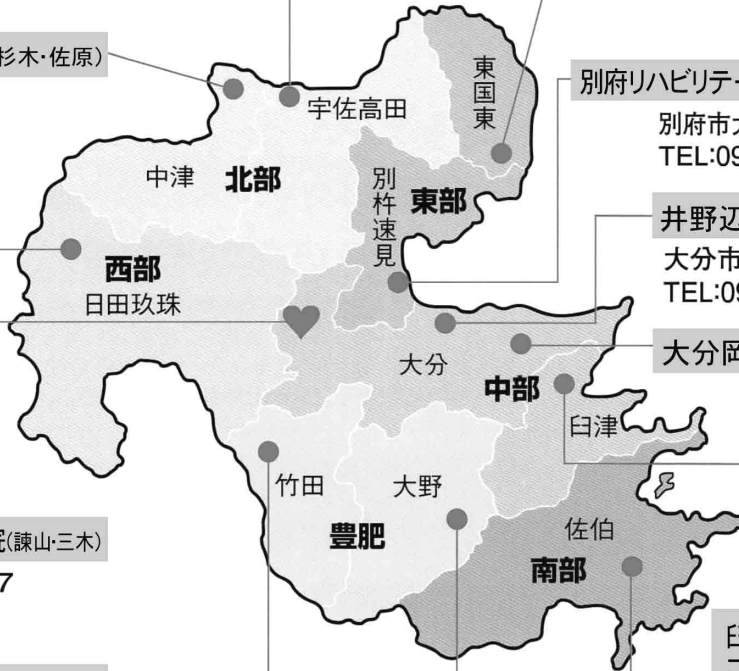
別府リハビリテーションセンター(神河・古本)  
別府市大字鶴見字中山田1026-10  
TEL:0977(67)1711

井野辺病院(佐藤(豊秀)・佐藤(暁))  
大分市大字中尾字平255番地  
TEL:097(586)5522

大分岡病院(山田・大塚)  
大分市西鶴崎3-7-11  
TEL:097(522)3131

臼杵市医師会立  
コスモス病院(竹村・本田)  
臼杵市大字戸室字長谷1131-1  
TEL:0972(62)5569

長門記念病院(土谷・藤井)  
佐伯市鶴岡町1-11-59  
TEL:0972(24)3000



**JCHO湯布院病院** <http://yufuin.jcho.go.jp>

**大分県リハビリテーション支援センター支援連携室** (米倉・會川)

〒879-5193 大分県由布市湯布院町川南252

H26.7月現在

TEL : 0977(84)3171 (代表) FAX : 0977(85)5880

## 「地域リハ調整者・地域リハ協力員」とは?

在宅の寝たきり老人等に対して、地域における社会資源を活用しつつ、一人ひとりの需要及び心身の状況等に応じて最も適していると認められるリハビリテーションサービスを提供するため、地域におけるリハビリテーションに関する調整相談及び指導等を行う者として、一定の研修を修了した者を言う。

### 【地域リハ調整者の養成対象となる職種】

市町村、市町村直営の地域包括支援センター、保健所、地域リハビリテーション広域支援センター、県リハセンター所属の保健師、看護師、PT、OT、ST、社会福祉士、介護福祉士等

### 【地域リハ協力員の養成対象となる職種】

市町村直営以外の地域包括支援センター所属の保健師、看護師、社会福祉士等

【研修修了者数】平成25年  
2月現在

地域リハ調整者 **251名**

地域リハ協力員 **86名**

# 大分県リハビリテーション支援センター 活動報告

## <記載項目>

1. 平成25年度大分県リハビリテーション支援センター活動のまとめ
2. 平成25年度実施事業の詳細



# 1. 平成25年度大分県リハビリテーション支援センター活動のまとめ

月日	活動内容	派遣者
H25.4.17	地域ケア会議への助言者派遣(杵築市)	日隈技師長
4.24	第20回三者会議(由布市 湯布院厚生年金病院)	
5.3	平成25年度由布市ヘルスアップリーダー研修会(由布市)	日隈武治、梅野裕昭、長崎幸市
5.15	第11回拡大運営会議(由布市 湯布院厚生年金病院)	
5.16	平成25年度由布市ヘルスアップリーダー研修会(由布市)	日隈技師長、主任PT梅野、PT長崎
5.29	平成25年度大分県介護予防市町村支援委員会第1回運動機能向上専門部会(大分市)	センター長
6.7	市民公開講座地域包括ケア広報キャラバン隊(豊肥圏域)(豊後大野市)	日隈技師長、主任PT梅野、主任PT永徳、主任PT松尾 OT大田、PT帆足
6.12	平成25年度大分県地域ケア会議多職種派遣事業第1回調整会議(由布市 湯布院厚生年金病院)	
6.13	平成25年度由布市ヘルスアップリーダー研修会(由布市)	日隈武治、梅野裕昭、長崎幸市
6.23	平成25年度大分県地域ケア会議多職種派遣事業模擬地域ケア会議研修会(別府市)	センター長、井上副院長、佐藤運営部長、日隈技師長、主任PT梅野、主任PT松尾、主任PT永徳、PT帆足
6.27	地域ケア会議への助言者派遣(杵築市)	日隈技師長
6.27	平成25年度市町村介護予防二次予防事業強化事業(津久見市)	日隈技師長
7.4	平成25年度市町村介護予防二次予防事業強化事業(津久見市)	日隈技師長
7.6	大分県栄養士会研修	日隈技師長
7.15	平成25年度大分県地域ケア会議多職種派遣事業 模擬地域ケア会議研修会(別府市)	センター長、井上副院長、佐藤運営部長、日隈技師長 主任PT梅野、主任MSW松尾、主任PT永徳、PT帆足 PT長崎
7.21	県リハセンター・県地域リハ研究会第10回合同研修会(別府市)・・・地域リハ調整者・地域リハ協力員養成研修1日目を兼ねる・・・	センター長、井上副院長、佐藤運営部長、日隈技師長、主任PT梅野、主任MSW松尾
7.22	地域リハ調整者意見交換会(由布市)	センター長、井上副院長、佐藤運営部長、日隈技師長
7.24	全国リハ病院施設協会地域包括ケアに係る検討会議(福岡市)	佐藤運営部長、日隈技師長
7.26	平成25年度大分県介護予防市町村支援委員会(大分市)	センター長
8.1	平成25年度市町村介護予防二次予防事業強化事業(津久見市)	日隈技師長
8.7	地域ケア会議への助言者派遣(杵築市)	日隈技師長
8.19	平成25年度市町村介護予防二次予防事業強化事業(別府市)	日隈技師長、PT長崎
8.21	由布市健康指導(由布市)	日隈技師長
8.22	大分県地域ケア会議研修会(中津市)	日隈技師長
8.30	杵築市介護従事者等研修会打ち合わせ会議(大分市)	佐藤運営部長、日隈技師長
9.5	平成25年度市町村介護予防二次予防事業強化事業(別府市)	日隈技師長、長崎幸市
9.8	平成25年度大分県地域ケア会議多職種派遣事業 模擬地域ケア会議研修会(別府市)	センター長、佐藤運営部長、日隈技師長、主任PT梅野 主任MSW松尾、PT帆足 PT長崎
9.12	平成25年度市町村介護予防二次予防事業強化事業(津久見市)	日隈技師長
9.18	由布市健康指導(由布市)	日隈技師長
9.25	地域リハ調整者・地域リハ協力員養成研修3日目(由布市 湯布院厚生年金病院)	
9.28	日本脳外傷友の会第13回全国大会2013inおおい(大分市)	日隈技師長、主任MSW松尾
10.1	竹田市介護予防指導(竹田市)	日隈技師長
10.2	平成25年度大分県地域ケア会議多職種派遣事業第2回調整会議(由布市 湯布院厚生年金病院)	
10.3	平成25年度市町村介護予防二次予防事業強化事業(別府市)	日隈技師長、PT長崎
10.5	市民公開講座地域包括ケア広報キャラバン隊(北部圏域宇佐高田地域)(宇佐市)	井上副院長、日隈技師長、主任PT永徳、主任PT松尾 OT大田、PT帆足
10.16	第21回三者会議(由布市 湯布院厚生年金病院)	
10.17	地域ケア会議への助言者派遣(九重町)	日隈武治
10.27	第4回大分地域リハビリテーション・ケア研究大会(別府市)	センター長、井上副院長、佐藤運営部長、日隈技師長 主任PT梅野、主任MSW松尾
11.2	大分県地域包括ケア研修会(県介護研修センター主催)(大分市)	センター長、佐藤運営部長、日隈技師長

11.8	東部圏域地域包括ケアシステム研修会(別府市)	主任MSW松尾
11.12	杵築市介護従事者等研修会打ち合わせ会議(大分市)	佐藤運営部長、日隈技師長
11.13	地域リハ調整者・地域リハ協力員養成研修2日目 (由布市 湯布院厚生年金病院)	
11.14	平成25年度市町村介護予防二次予防事業強化事業(別府市)	日隈技師長、PT長崎
11.19	県地域リハ調整者・協力員連絡協議会役員会(大分市)	日隈技師長、主任MSW松尾
11.20	南部保健所主催研修会(佐伯市)	日隈技師長
11.24	中部圏域地域包括ケアシステム研修会(大分市)	日隈技師長
11.26	平成25年度市町村介護予防二次予防事業強化事業(別府市)	日隈技師長
11.26	市民公開講座地域包括ケア広報キャラバン隊 (東部圏域東国東地域)(国東市)	センター長、佐藤運営部長、日隈技師長、主任MSW梅野 主任MSW松尾、PT長崎
11.29	由布市介護予防説明会(由布市)	日隈技師長
12.4	地域ケア会議への助言者派遣(杵築市)	日隈技師長
12.11	第5回実務者会議(由布市 湯布院厚生年金病院)	
12.20	津久見市介護従事者研修会(津久見市)	日隈技師長
12.7	市民公開講座地域包括ケア広報キャラバン隊 (豊肥圏域竹田地域)(竹田市)	井上副院長、佐藤運営部長、日隈技師長、看護師長日野 主任MSW松尾、PT帆足、CW衛藤
12.21	市民公開講座地域包括ケア広報キャラバン隊 (中部圏域臼津地域)(津久見市)	井上副院長、主任Ns平井、主任MSW松尾、OT大田
12.23	平成25年度市町村介護予防二次予防事業強化事業(津久見市)	日隈技師長
H26.1.12	平成25年度大分県地域ケア会議多職種派遣事業 模擬地域ケア会議スキルアップ研修会	センター長、佐藤運営部長、日隈技師長、主任PT松尾、主任 PT永徳、主任MSW松尾、PT帆足
1.18	市民公開講座地域包括ケア広報キャラバン隊 (北部圏域中津地域)(中津市)	井上副院長、佐藤運営部長、日隈技師長、主任MSW梅野、 主任MSW松尾、PT帆足、PT長崎
1.24	平成25年度市町村介護予防二次予防事業強化事業(津久見市)	日隈技師長
2.14	平成25年度大分県地域ケア会議多職種派遣事業 成果報告会	センター長、佐藤運営部長、日隈技師長、主任PT梅野 主任MSW松尾、PT帆足 PT長崎
3.14	平成25年度市町村介護予防二次予防事業強化事業(津久見市)	日隈技師長

※中部圏域大分地域で2カ月に1回程度開催される実行委員会へ主任PT梅野が出席している。

※大分県地域リハビリテーション研究会が開催する運営部会へ主任PT梅野またはMSW松尾が出席している。

今年度は、5回開催(いずれも大分市で開催)

※県リハセンターでは毎月第2火曜日に運営委員会を実施している。

## 2. 平成 25 年度実施事業の詳細

### (1) 第 20 回三者会議

日 時：平成 25 年 4 月 24 日(水)

場 所：湯布院厚生年金病院保健学習棟 研修室

出席者：県健康対策課より内田課長、中野参事、佐藤課長補佐

県高齢者福祉課より竹永副主幹、田井主事

広域支援センター代表者

地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会より鈴木会長

県社会福祉協議会地域福祉課 後藤主幹、板井主任

主な議題：県リハセンター並びに広域支援センターの H24 年度活動報告

県の進める健康増進計画と地域包括ケア（地域ケア会議）について

県リハセンター並びに広域支援センターの H25 年度活動計画

広域支援センター提出野検討議題について

### (2) 第 11 回拡大運営会議

日 時：平成 25 年 5 月 15 日(水)

場 所：湯布院厚生年金病院保健学習棟 研修室

出席者：県健康対策課より内田課長、佐藤課長補佐

県高齢者福祉課より前田参事、竹永副主幹、田井主事

関係団体代表者

主な議題：H24 年度県リハセンター並びに広域支援センターの事業報告

H25 年度県リハセンター並びに広域支援センター事業計画

県の進める健康増進計画と地域包括ケア（地域ケア会議）について

地域リハ活動の普及に向けた各職能団体の取り組み等の報告

及び提出議題の検討

### (3) 第 10 回合同研修会(大分県地域リハビリテーション研究会共催)

日 時：平成 25 年 7 月 21 日(日)

場 所：別府ビーコンプラザ 国際会議場

内 容：

①「H24 年度地域リハビリテーション活動報告と H25 年度の事業計画」

県リハセンター及び広域支援センター代表者

②講演「大分県の健康増進計画と地域ケア会議

～地域リハビリテーション支援体制整備で培ったネットワークへの期待～」

講 師：大分県福祉保健部健康対策課 課長補佐 佐藤紀美子

大分県福祉保健部高齢者福スイカ 参事 前田耕作

③講演「地域リハビリテーショント地域包括ケアの関係を整理する」

講 師：小倉リハビリテーション病院 名誉院長 浜村明徳

④シンポジウム「地域包括ケアシステムの構築

～自立支援に向けた杵築市の取り組み～」

シンポジスト 杵築市高齢者支援課 介護保険係長 江藤修  
杵築市地域包括支援センター 保健師 河野由紀子  
杵築市山香福祉スターション 介護支援専門員 小松悦子  
ひまわりホームヘルパーステーション  
サービス提供責任者 西一美

参加者数：約 285 名

#### (4) 地域包括ケア広報キャラバン隊

##### ○豊肥圏域豊後大野地域

日 時：平成 25 年 6 月 7 日(金) 18:30～20:20

場 所：藤華医療技術専門学校 リハビリ学館体育館

参加数：102 名

内 容：

講演 1「大分県が取り組んでいる地域包括ケア～県民相互で取り組む自立支援～」

講師：大分県高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 主事 田井祐二

講演 2「これからの街づくり～わたしの街の地域包括ケア～」

講師：豊後大野市高齢者福井課 主幹 佐藤誠司

講演 3「もし、脳卒中で倒れたら！

あなたのリハビリテーション、説明いたします」

講師：帰巖会 みえ病院 理学療法士 石丸知二

介護予防体操(実演)「楽しく進める介護予防！介護予防体操の取り組みについて」

講師：豊肥圏域大野地域リハビリテーション広域支援センター

##### ○北部圏域宇佐高田地域

日 時：平成 25 年 10 月 5 日(土) 14:00～16:00

場 所：ウサノピア 小ホール

参加数：246 名

内 容：

講演 1「大分県が取り組んでいる地域包括ケア～県民相互で取り組む自立支援～」

講師：大分県高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 主事 田井祐二

講演 2「これからの街づくり～わたしの街の地域包括ケア～」

講師：宇佐市役所介護保険課 酒井義幸

豊後高田市役所保健年金課 飯沼憲一

講演 3「もし、脳卒中で倒れたら！

あなたのリハビリテーション、説明いたします」

講師：北部圏域宇佐高田地域リハビリテーション広域支援センター

(佐藤第一病院) 藤原愛作

介護予防体操(実演)「楽しく進める介護予防！介護予防体操の取り組みについて」

講師：北部圏域宇佐高田地域リハビリテーション広域支援センター職員

地域リハ運営委員  
大分県リハビリテーション支援センター



○東部圏域東国東地域

日 時：平成 25 年 11 月 26 日(火) 18:30～20:00

場 所：国東市武蔵保健福祉センター

参加数：210 名

内 容：

講演 1「大分県が取り組んでいる地域包括ケア～県民相互で取り組む自立支援～」

講師：大分県高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 主事 田井祐二

講演 2「介護保険でさかしなろう会

～これからの街づくり「わたしの街の地域包括ケア～」～

講師：国東市役所介護保険課介護保険係 係長 小川浩美

講演 3「もし、脳卒中で倒れたら！！

あなたのリハビリテーション、説明いたします」

講師：東部圏域東国東地域リハビリテーション広域支援センター

(国東市民病院) 山本竜也

○豊肥圏域竹田地域

日 時：平成 25 年 12 月 7 日(土) 13:30～16:30

場 所：竹田市総合社会福祉センター

参加数：150 名

内 容：

講演 1「大分県が取り組んでいる地域包括ケア～県民相互で取り組む自立支援～」

講師：大分県高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 主事 田井祐二

講演 2「住み慣れたところで 元気に暮らしつづけるために」

講師：竹田市長 首藤勝次

講演 3「もし、脳卒中で倒れたら！

あなたのリハビリテーション、説明いたします」

講師：豊肥圏域竹田地域リハビリテーション広域支援センター

(大久保病院) 甲斐恭子



介護予防体操（実演）「楽しく進める介護予防！」

効果的な介護予防体操をご紹介します」

講師：豊肥圏域竹田地域リハビリテーション広域支援センター

（大久保病院） 吉武将大

健康チェックコーナー

脳年齢、血管年齢、骨密度

#### ○中部圏域臼津地域

日 時：平成 25 年 12 月 21 日(土) 14:00～16:30

場 所：津久見市民会館 第 2 会議室

参加数：120 名

内 容：

講演 1「大分県が取り組んでいる地域包括ケア～県民相互で取り組む自立支援～」

講師：大分県高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 主事 田井祐二

講演 2「わたしの街の地域包括ケア～津久見市の取り組み～」

講師：津久見市長寿支援課 中島義則

津久見市社会福祉協議会 石田栄二

講演 3「もし、脳卒中で倒れたら！

あなたのリハビリ、説明いたします」

講師：津久見市医師会立津久見中央病院 リハビリテーション部 野崎真歩

介護予防体操（実演）「楽しく進める介護予防！」

介護予防体操の取り組みについて」

講師：中部圏域臼津地域リハビリテーション広域支援センター

（臼杵市医師会立コスモス病院）

#### ○北部圏域中津地域

日 時：平成 26 年 1 月 18 日(土) 14:00～16:30

場 所：川寫整形外科病院 1 階玄真堂ホール

参加数：140 名

内 容：

講演 1「大分県が取り組んでいる地域包括ケア～県民相互で取り組む自立支援～」

講師：大分県高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 主事 田井祐二

講演 2「わたしの街の地域包括ケア」

講師：中津市介護・高齢者福祉課 橋内祐子

講演 3「もし、脳卒中で倒れたら！

あなたのリハビリテーション、説明いたします」

講師：大分県リハビリテーション支援センター 副院長 井上龍誠

介護予防体操（実演）

講師：北部圏域中津地域リハビリテーション広域支援センター

(川島整形外科病院) 理学療法士 奥村晃司

(5) 第 21 回三者会議

日 時：平成 25 年 10 月 16 日(水)

場 所：湯布院厚生年金病院保健学習棟 研修室

出席者：県健康対策課より内田課長、佐藤課長補佐

県高齢者福祉課より前田参事、竹永副主幹、田井主事

県地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会より鈴木会長

主な議題：今年度事業の進捗状況報告

県からの報告・協議事項について

(6) 第 5 回大分県地域リハビリテーション・ケア研究大会 (県リハセンター共催)

日 時：平成 25 年 10 月 27 日(日)

場 所：別府ビーコンプラザ 国際会議場

参加数：252 名

内 容：

テーマ：「多職種で支える終末期ケア」

基調講演「終末期ケアについて」

講師：医療法人カーサミア やまおか在宅クリニック 院長 山岡憲夫

司会：大分県地域リハ研究会 会長 武居光雄

ディスカッション「多職種で支える終末期ケア」

司会：大分県医療ソーシャルワーカー協会 井元哲也

(公社) 大分県看護協会 原洋子

指定発言：大分県医療ソーシャルワーカー協会 今尾頭太郎

(公社) 大分県栄養士会 豎山恵子

(公社) 大分県作業療法協会 徳田幸之介

(一社) 大分県介護福祉士会 高橋ひとみ

大分県音楽療法研究会 安部ゆかり

(公社) 大分県薬剤師会 堀哲朗

(公社) 大分県看護協会 藤原幸恵

大分県臨床心理士会 加藤真樹子

口述発表 (12 題)・ポスター発表 (7 題)

(7) 平成 25 年度地域リハ調整者・地域リハ協力員養成研修

日 時：平成 25 年 7 月 21 日(日)、9 月 25 日(水)、11 月 13 日(水)

場 所：(1 日目) 別府ビーコンプラザ 国際会議場

(2・3 日目) 湯布院厚生年金病院 保健学習棟 3 階 研修室

2 日目内容：講義、グループワーク

講義 1「地域リハビリテーション支援体制整備推進事業の成果と

地域リハ調整者・地域リハ協力員への期待」

講師：大分県健康対策課 課長補佐 佐藤紀美子  
講義 2 「地域リハビリテーション活動と地域包括ケアシステム構築に  
向けた取り組み」

講師：大分県高齢者福祉課 参事 前田耕作  
講義 3 「社会福祉協議会の機能と役割」

講師：大分県社会福祉協議会 地域福祉部長 広瀬通隆  
講義 4 「地域包括ケアシステムの展開から見える地域リハ調整者・協力員の  
活動の可能性」

講師：大分県高齢者福祉課 副主幹 竹永祐子  
講義 5 「地域包括ケアシステムの構築に向けて  
～社会資源の活用を中心に～」

講師：杵築市高齢者支援課介護保険係 係長 江藤修  
講義 6 「社会資源の活用～地域での取り組み事例から～」

講師：NPO 法人笑顔 理事長 後藤康代  
グループワーク 1 「地域リハ（地域包括ケア）推進に向け各圏域の取り組み  
状況を検討する」



※平成 24 年度のグループワーク内容をもとに圏域毎に話し合う。

### 3 日目内容：グループワーク

講義 7 「地域リハ調整者・協力員の実践報告」

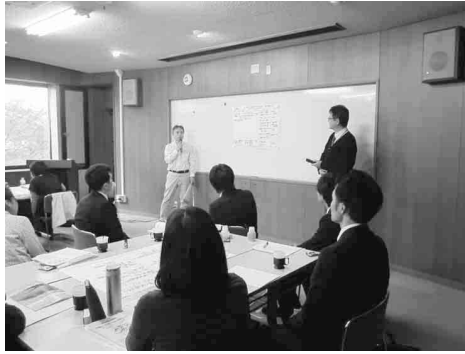
講師：大分市城南・賀来地域包括支援センター 保健師 碓山麗  
在宅リハケアセンターかく センター長 佐藤暁  
(中部圏域大分地域リハビリテーション広域支援センター)

講義 8 「地域包括ケアシステムの構築における保健所の役割」

講師：大分県中部保健所 所長 藤内修二

グループワーク 2

「地域の介護予防体制を整理する中で広域支援センターや地域包括支援  
センター、保健所等の機関並びに地域リハ調整者・協力員の連携の在り  
方を検討する」



※今年度は17名の地域リハ調整者、7名の地域リハ協力員(市町村から委託された地域包括支援センター職員の場合)が誕生し、養成総数は337名となった

(8) 委託事業 (平成25年度大分県地域ケア会議多職種派遣事業)

○県、市町村、助言者4職能団体、県リハとの連絡調整会議

日時：平成25年6月12日(水)、10月2日(水) 14:00~16:00

場所：湯布院厚生年金病院保健学習棟 研修室

出席者：県高齢者福祉課より前田参事、柳井副主幹、竹永副主幹、田井主事  
地域ケア会議を実施または実施予定としている各市町村

助言者派遣4団体

(公社)大分県理学療法士協会、(公社)大分県作業療法協会

(公社)大分県栄養士会、(一社)大分県歯科衛生士会

主な議題：多職種派遣事業の諸説明

意見交換

多職種派遣事業に関わる研修会について

○模擬地域ケア会議研修会

日時：6月23日(日)、7月15日(月・祝)、9月8日(日) 13:30~16:40

場所：別府ビーコンプラザ 中会議室

参加数：6月23日100名、7月15日107名、9月8日83名

内容：

テーマ：「実践！地域ケア会議～高めあう我々の実践技術～」

講座1「地域包括ケアシステム構築に向けた地域ケア会議の取り組み」

講師：大分県高齢者福祉課 主事 田井祐二

講座2「介護予防ケアプランについて」

講師：杵築市高齢者支援課 地域包括支援センター 係長 秋吉知子

講座3「実演！ 地域ケア会議」

講師：杵築市高齢者支援課 介護保険係 係長 江藤 修

○模擬地域ケア会議スキルアップ研修会

日時：平成26年1月12日(日) 13:30~16:30

場 所：大分県消費生活・男女共同参画プラザ アイネス

参加数：154名

内 容：

テーマ：「さらなる大分県の地域包括ケア推進に向けて」

現状報告「県内の地域ケア会議の現状と今後」

報告者：大分県高齢者福祉課 主事 田井祐二

シンポジウム「地域ケア会議の実践ノウハウ～助言者に望むこと～」

司 会：杵築市高齢者支援課 介護保険係 係長 江藤 修

大分県リハビリテーション支援センター 運営部長 佐藤浩二

シンポジスト：(公社)大分県理学療法士協会 理事 竹村仁

(公社)大分県作業療法協会 理事 佐藤暁

(公社)大分県栄養士会 理事 濱田美紀

(一社)大分県歯科衛生士会 理事 青木利美

## ○成果報告会

日 時：平成26年2月15日(土) 13:30～17:00

場 所：別府ビーコンプラザ 中会議室

参加数：88名

内 容：

テーマ：「地域ケア会議 我々の実践を振り返る」

基調講演「地域包括ケアシステム～今一度、自立支援を考える～」

講師：厚生労働省老健局老人保健課 課長補佐 坂井容子

※天候不良のため基調講演は中止し、資料配布のみとなった。

報告1「平成25年度大分県地域ケア会議多職種派遣事業 成果報告」

報告者：大分県リハビリテーション支援センター 運営部長 佐藤浩二

報告2「地域ケア会議の成果と今後の課題～助言者の立場から～」

司会：大分県リハビリテーション支援センター 支援連携室 日隈武治

報告者：(公社)大分県理学療法士協会 副会長 高橋知良

(公社)大分県作業療法協会 会長 高森聖人

(公社)大分県栄養士会 理事 濱田美紀

(一社)大分県歯科衛生士会 副会長 原徳美

報告3「地域ケア会議 我が市町村の実践とその成果」

司 会：杵築市高齢者支援課 介護保険係 係長 江藤修

報告者：別府市高齢者福祉課 介護保険給付係 主査 入田純子

豊後大野市高齢者福祉課 介護保険係 主幹 佐藤誠司

国東市介護保険課 介護保険係 係長 小川浩美

# 大分県リハビリテーション支援センターに おける地域リハビリテーション関連活動報告

## <記載項目>

1. 講師派遣・委員会出席等一覧
2. 転倒予防教室活動報告
3. 山ぼうしの会活動報告
4. ゆふ医科歯科連携システムの活動報告
5. おおいた食のリハビリテーション研究会活動報告
6. 大分県訪問リハ・通所リハ研究会活動報告
7. 大分県地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会活動報告

# 1. 講師派遣・委員会出席等一覧

## I. 会議並びに講師派遣など

開催日	事業名	テーマ	目的
2013/4/17	多職種派遣事業 地域ケア会議		助言者
2013/6/7	地域包括ケア広報キャラバン隊(豊後大野)		運営
2013/6/13	由布市健康講座		講師
2013/6/23	多職種派遣事業 模擬地域ケア会議研修会		運営
2013/6/26	多職種派遣事業 地域ケア会議		助言者
2013/6/27	県二次予防モデル事業(津久見市)	カンファレンス	助言者
2013/7/4	県二次予防モデル事業(津久見市)	検査測定、体操指導	助言指導
2013/7/6	大分県栄養士会研修	地域ケア会議について	講師
2013/7/15	多職種派遣事業 模擬地域ケア会議研修会		運営
2013/7/21	平成25年度合同研修会		運営
2013/7/22	地域リハ調整者意見交換会		助言者
2013/7/24	全国リハ病院施設協会地域包括ケアに係る検討会議		関係者
2013/8/1	県二次予防モデル事業(津久見市)	中間評価	助言指導
2013/8/7	多職種派遣事業 地域ケア会議		助言者
2013/8/19	県二次予防モデル事業(津久見市)	カンファレンス	助言者
2013/8/21	由布市健康指導		指導者
2013/8/22	県地域ケア会議研修会		講師
2013/8/30	杵築市介護従事者等研修会打ち合わせ会議		委員
2013/9/5	県二次予防モデル事業(別府市)	検査測定、体操指導	助言者
2013/9/12	県二次予防モデル事業(津久見市)	検査測定、体操指導	助言者
2013/9/18	由布市健康指導		指導者
2013/9/28	全国脳外傷友の会全国大会(大分)		参加
2013/10/1	竹田市介護予防指導	ケーブルテレビ体操撮影	指導者
2013/10/5	地域包括ケア広報キャラバン隊(宇佐市)		運営
2013/10/17	多職種派遣事業 地域ケア会議		助言者
2013/10/27	平成25年度大分県地域リハケア研究大会		運営
2013/11/2	大分県地域包括ケア研修会(県介護研修センター主催)		参加者
2013/11/8	東部圏域地域包括ケアシステム研修会		参加者
2013/11/12	杵築市介護従事者等研修会打ち合わせ会議		委員
2013/11/14	県二次予防モデル事業(別府市)	最終評価	助言者
2013/11/19	県地域リハ調整者・協力員連絡協議会役員会		助言者
2013/11/20	南部保健所主催研修会	介護支援専門員勉強会	講師
2013/11/24	中部圏域地域包括ケアシステム研修会		参加者
2013/11/26	県二次予防モデル事業(別府市)		助言者
2013/11/26	県二次予防モデル事業(別府市)	最終評価カンファレンス	助言者
2013/11/26	地域包括ケア広報キャラバン隊(国東市)		運営
2013/11/29	由布市介護予防説明会(由布市主催)		講師
2013/12/4	多職種派遣事業 地域ケア会議		助言者
2013/12/7	地域包括ケア広報キャラバン隊(竹田市)		運営
2013/12/21	地域包括ケア広報キャラバン隊(臼津地域)		運営
2013/12/13	津久見市二次予防モデル事業		指導者
2013/12/20	津久見市介護従事者研修会		講師
2014/1/18	地域包括ケア広報キャラバン隊(中津市)		運営
2014/1/24	津久見市二次予防モデル事業		指導者
2014/3/14	津久見市二次予防モデル事業		指導者

出張者	開催地
日隈武治	杵築市
日隈武治、梅野裕昭、永徳研二、松尾理、大田繁、帆足将直	豊後大野市
日隈武治、梅野裕昭、長崎幸市	由布市
犀川哲典、井上龍誠、佐藤浩二、日隈武治、梅野裕昭、松尾美穂、永徳研二、松尾理、大田繁、帆足将直	別府市
日隈武治	杵築市
日隈武治	津久見市
日隈武治	津久見市
日隈武治	大分市
犀川哲典、井上龍誠、佐藤浩二、日隈武治、梅野裕昭、永徳研二、松尾理、大田繁、帆足将直	別府市
犀川哲典、井上龍誠、佐藤浩二、日隈武治、梅野裕昭、松尾美穂	別府市
犀川哲典、井上龍誠、佐藤浩二、日隈武治	由布市
佐藤浩二、日隈武治	福岡市
日隈武治	津久見市
日隈武治	杵築市
日隈武治、長崎幸市	別府市
日隈武治	由布市
日隈武治	中津市
佐藤浩二、日隈武治	大分市
日隈武治、長崎幸市	別府市
日隈武治	津久見市
日隈武治	由布市
日隈武治、松尾美穂	大分市
日隈武治	竹田市
井上龍誠、日隈武治、永徳研二、松尾理、大田繁、帆足将直	宇佐市
日隈武治	九重町
犀川哲典、井上龍誠、佐藤浩二、日隈武治、梅野裕昭、松尾美穂	大分市
犀川哲典、佐藤浩二、日隈武治	大分市
松尾美穂	別府市
佐藤浩二、日隈武治	大分市
日隈武治、長崎幸市	別府市
日隈武治、松尾美穂	大分市
日隈武治	佐伯市
日隈武治	大分市
日隈武治、長崎幸市	別府市
日隈武治、長崎幸市	別府市
犀川哲典、佐藤浩二、日隈武治、梅野裕昭、松尾美穂	国東市
日隈武治	由布市
日隈武治	杵築市
井上龍誠、佐藤浩二、日隈武治、松尾美穂	竹田市
井上龍誠、梅野裕昭、松尾美穂	津久見市
日隈武治	津久見市
日隈武治	津久見市
井上龍誠、佐藤浩二、日隈武治、梅野裕昭、松尾美穂	中津市
日隈武治	津久見市
日隈武治	津久見市



## 2. 転倒予防教室 活動報告

### 1) 介護予防通所介護事業

開催日時		場 所	対 象	参 加
湯布院町				
1	平成 25 年 4 月 23 日 (火)	由布市社会福祉協議会 湯布院事業所	湯布院町住民	22 名 (7 名)
2	平成 25 年 5 月 22 日 (水)	由布市社会福祉協議会 湯布院事業所	湯布院町住民	19 名 (7 名)
3	平成 25 年 6 月 20 日 (木)	由布市社会福祉協議会 湯布院事業所	湯布院町住民	19 名 (6 名)
4	平成 25 年 7 月 26 日 (金)	由布市社会福祉協議会 湯布院事業所	湯布院町住民	18 名 (7 名)
5	平成 25 年 8 月 26 日 (月)	由布市社会福祉協議会 湯布院事業所	湯布院町住民	18 名 (5 名)
6	平成 25 年 9 月 24 日 (火)	由布市社会福祉協議会 湯布院事業所	湯布院町住民	21 名 (7 名)
7	平成 25 年 10 月 23 日 (水)	由布市社会福祉協議会 湯布院事業所	湯布院町住民	21 名 (5 名)
8	平成 25 年 11 月 28 日 (木)	由布市社会福祉協議会 湯布院事業所	湯布院町住民	16 名 (7 名)
9	平成 25 年 12 月 13 日 (金)	由布市社会福祉協議会 湯布院事業所	湯布院町住民	20 名 (6 名)
10	平成 26 年 1 月 20 日 (木)	由布市社会福祉協議会 湯布院事業所	湯布院町住民	17 名 (5 名)
11	平成 26 年 2 月 18 日 (火)	由布市社会福祉協議会 湯布院事業所	湯布院町住民	16 名 (6 名)
12	平成 26 年 3 月 12 日 (水)	由布市社会福祉協議会 湯布院事業所	湯布院町住民	20 名 (6 名)

( ) 内人数は個別指導数

### 2) 介護二次予防事業

開催日時		場 所	対 象	参 加
湯布院町				
1	平成 25 年 8 月 29 日 (木)	由布市社会福祉協議会 湯布院事業所	湯布院町住民	4 名
2	平成 25 年 9 月 26 日 (木)	由布市社会福祉協議会 湯布院事業所	湯布院町住民	4 名
3	平成 25 年 10 月 31 日 (木)	由布市社会福祉協議会 湯布院事業所	湯布院町住民	4 名

### 3. やまぼうしの会活動報告

#### 《第 22 回》

日時：平成 25 年 6 月 8 日（土）

場所：湯布院厚生年金病院

参加者：患者 12 名 スタッフ 13 名

内容：体操、ストレッチ運動 バイキング料理の調理と選び方



#### 《第 23 回》

日時：平成 25 年 10 月 12 日(土)

場所：湯布院厚生年金病院

参加者：患者 12 人 スタッフ 14 人

内容：棒体操、ストレッチ、じゃんけんゲーム、  
マンナンごはんを使った手巻き寿司のバイキング



毎年、年 2 回の糖尿病患者会「やまぼうしの会」を開催しています。平成 25 年度は、院内で 2 度の調理実習を行いました。参加者のみなさんはいつも集合時間より早く集合し、当日を楽しみにしてくれている様子が伺えます。

調理の前に、体操訓練士が患者さんの ADL レベルに合わせた体操をして体をほぐしつつ、笑いもあり、楽しい会の導入となりました。6 月は、各グループで異なった魚や肉の主菜を作り、自分の摂取カロリーにあった食べ方の学習をしました。10 月は、マンナンご飯でかさ増しをし、カロリー調整をした手巻き寿司のバイキングを行いました。

料理は手慣れた主婦の方が多く、男性の参加もあり、慣れない手つきではありますが、一生懸命調理に参加してくれていました。

皆さんどの回も、「おいしかった、お腹が一杯になった」「参考になった」「家でも作ってみたい」との声が聞かれた。「年に 1～2 回、山ぼうしの会に、みんなと話せるのが楽しみで来ている。」という声があり、この患者会を継続していく事の大切さを感じました。

## 4. ゆふ医科歯科連携システムの活動報告

<訪問歯科診療件数の推移>

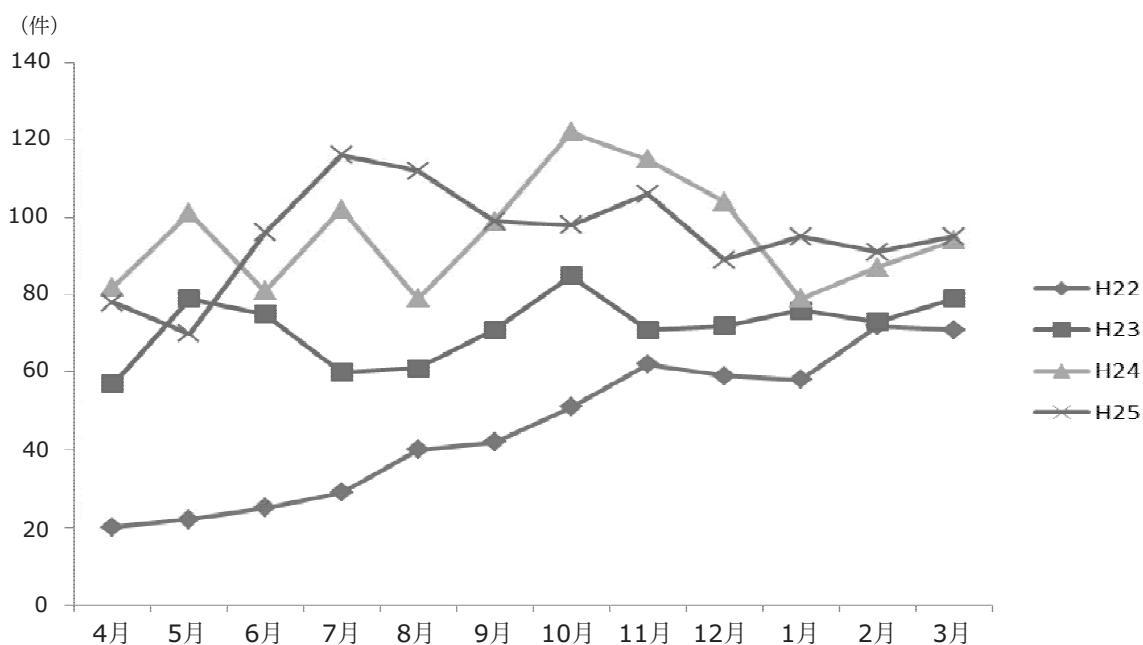


図 1. 訪問歯科診療件数の推移

平成 22 年に歯科衛生士が採用され、翌 23 年より地元歯科医師会の「大鶴歯科医師会」と「ゆふ医科歯科連携システム」が構築された。平成 22 年度から平成 25 年度までの 4 年間の訪問歯科診療件数の推移を図 1. に示す。



<研修会>

(1) ゆふ医科歯科連携研修会

「館村アドバンスセミナー ―摂食・嚥下を究める―」

会 期：3期の3回シリーズ

講 師：館村 卓 先生

前 大阪大学大学院准教授

高次脳口腔機能学講座

構音摂食リハビリテーション学

対象者：医師、歯科医師、歯科衛生士、看護師

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等

共 催：大鶴歯科医師会

TOUCH  
医科歯科連携 研修会  
館村アドバンスセミナー  
摂食・嚥下を究める  
講師 館村 卓 先生  
大阪大学大学院准教授 高次脳口腔機能学講座  
構音摂食リハビリテーション学  
社団法人 TOUCH代表社員、代表理事  
\*TOUCH (Team for Oral Unlimited Care and Health)  
世界無き口腔ケアと健康のための医療福祉団

期	日	時	場
I期	平成25年12月7日(土)	13:30-17:30	8日(日) 9:30-13:30 (18名)
II期	平成26年3月1日(土)	13:30-17:30	2日(日) 9:30-13:30 (18名)
III期	平成26年5月24日(土)	13:30-17:30	25日(日) 9:30-13:30 (18名)

主催 湯布院厚生年金病院 協賛 研修会 協賛 明日香美容文化専門学校 協賛 大分県保険医協会

第I期セミナー

日 時：平成25年12月7日(土)・8日(日)

場 所：湯布院厚生年金病院 研修室

内 容：総論、摂食嚥下の解剖と整理、小児から見る高齢者への対応と成人での嚥下機能の調節

参加数：50名

第II期セミナー

日 時：平成26年3月1日(土)・2日(日)

場 所：明日香美容文化専門学校 6階

内 容：内視鏡やVFに頼らない評価、学会が推奨する評価の落とし穴にfocusした実践的評価 フローチャートで考える多様な嚥下障害への対応

参加数：51名

第III期セミナー

日 時：平成26年5月24日(土)・25日(日)

場 所：大分県保険医協会

内 容：実習(体験・検査実習、PAP、PLP作成実習)

参加数：51名



## 5. おおいた食のリハビリテーション研究会 活動報告

本研究会は平成18年12月3日に発足し、平成25年5月現在での会員数は252名である。主な活動は年に2回の研修会と大分県社会福祉介護研修センターとの共催で実施している摂食・嚥下セミナーがある。また、年に4回の食リハニュースを発行している。

### <本年度研究会活動報告>

#### おおいた食のリハビリテーション研究会 第13回研修会

日 時：平成24年7月14日(日)

場 所：大分県社会福祉介護研修センター

9:30 ~ おおいた食のリハビリテーション研究会事業・決算報告

10:10 ~ 「口から食べるために必要なケアとは? ~介護職として考える~」

講師：訪問看護ステーションケアすふる宮崎 前田 羊子先生

11:50 ~ 嚥下食品関連企業による講演(5社)

12:30 ~ 企業展示会

#### 第7回摂食・嚥下セミナー(共催 大分県社会福祉介護研修センター)

目 的：人間の活力の源である「食事」は、おいしく口から食べるという楽しさだけではなく、脳を刺激し生きる喜びにも繋がります。しかし、病院や施設、在宅では「食」に関する何らかの問題を抱えている方は数多く、多職種協働のケアにおいては大きな課題となっています。そこで、摂食・嚥下機能の専門家による知識と技術を学んでいただき、チームとして質の高い支援を提供できる人材を育成するために開催します。

日 時：1日目 6月27日(木) 嚥下のメカニズム、対応と支援

2日目 7月12日(金) 嚥下障害の評価・観察と看護の視点

3日目 7月18日(木) アプローチ、姿勢・呼吸へのアシスト、グループワーク、お口のリハレク

4日目 7月28日(日) 摂食嚥下リハ(間接・直接訓練)、口腔について

5日目 8月8日(木)・8月9日(金)

摂食嚥下リハ(口腔ケア)、栄養管理

6日目 8月22日(木)・8月23日(金)

嚥下食・介護、食べる喜びを支援する食事介助

7日目 9月5日(木) 事例検討・事例報告

※5日目・6日目の実習は2班編成に分かれます。

対象者：介護福祉士、ホームヘルパー、看護師、言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、栄養士、歯科衛生士、調理員等

会 場：大分県社会福祉介護研修センター 小ホール

共 催：大分県社会福祉介護研修センター、おおいた食のリハビリテーション研究会

#### おおいた食のリハビリテーション研究会 第14回 研修会・講演会・交流会

日 時：平成24年3月3日(日)

場 所：大分県社会福祉介護研修センター

9:30 ~ 受付

10:00 ~ 「摂食・嚥下障害へのアプローチ」

講師：聖隷クリストファー大学 教授 小島 千枝子先生

12:10 ~ 研修・交流会

評価・訓練方法の実演・体験コーナー、

嚥下食の紹介と作り方コーナー、口腔ケアの実演と体験コーナー、

食べ方・食べさせ方の実演コーナー、

姿勢・ポジショニングコーナー、相談コーナー、

その他関連企業展示など

13:30 ~ 終了



- 広報誌「おいしい食リハニュース」発行**
- 第7巻22号 平成25年6月15日発行  
特集：噛むってなんだ？  
食材で噛む回数の違いは、他
  - 第7巻23号 平成25年9月13日発行  
特集：第13回食リハ研修会  
夏バテはなぜ起こる？
  - 第7巻24号 平成25年12月14日発行  
特集：こんなものからロづくり！？  
顔のたるみに効くマッサージ、他
  - 第7巻25号 平成26年3月20日発行  
特集：第14回食リハ研修会について  
アロマテラピーからのアプローチ



## 6. 大分県訪問リハ・通所リハ研究会活動報告

### 1. 会員の状況

会員数 232名

### 2. 地域リハ関連の活動・取り組み

#### 1) 第16回 研修会

日時：平成25年7月7日（日） 10:00～15:00

場所：別府 B-Con Plaza リハーサル室

内容：

メインテーマ

「地域包括ケアシステムの実現に向けて

～通所リハビリテーションに期待されること～」

#### (1) 講演

テーマ：「在宅リハビリテーションの更なる充実に向けて

～通所リハビリテーションの今後の課題と展望～」

講師：医療法人真正会 霞ヶ丘中央クリニック コミュニティケア部  
副部長 岡野 英樹 氏

#### (2) ミニレクチャー

テーマ：「訪問リハ・通所リハ従事者に求められる緊急時の対応」

講師：湯布院厚生年金病院 副院長 井上 龍誠 氏

参加者：会員 80名 非会員 1名

#### 2) 第17回 研修会

日時：平成26年2月11日(火) 13:00～16:50

場所：男女共同参画プラザ アイネス 2F 大会議室

内容：

メインテーマ「地域に求められる訪問リハ・通所リハ

～魅力ある訪問リハ・通所リハサービスとは～」

(1) 調査報告：平成25年度 訪問リハ・通所リハアンケート調査報告

報告者：大分県訪問リハ・通所リハ研究会 永徳 研二・松尾 理

#### (2) 講演

テーマ：「これからの訪問リハ・通所リハに期待すること

～大分県下の現状と今後に向けて～」

講師：株式会社 ライフリー 代表取締役 佐藤 孝臣 氏

### (3) 一般演題

#### 1. 短時間型通所リハ事業(みなし指定)の開設

特定医療法人 佐藤第一病院 理学療法士 角野 秀幸 氏

#### 2. 等通所リハ事業所における居宅訪問の一事例

別府リハビリテーションセンター 通所リハ事業所 ふれあい  
作業療法士 神宮 武 氏

#### 3. 通所リハビリテーションにおける自宅訪問の意義

～転倒症例から得たもの～

別府リハビリテーションセンター 理学療法士 伊藤 正和 氏

#### 4. 大分県運動機能向上専門部会市町村介護予防

二次予防事業の取り組み紹介

大分県リハビリテーション支援センター 作業療法士 日隈 武治 氏

#### 5. 当診療所における訪問リハビリテーションの現状と課題

菅原内科 訪問リハビリテーション事業所 作業療法士 嘉村 脩 氏

#### 6. 訪問リハビリにおける要支援への関わり

～IADL への働きかけから視えてきたこと～

医療法人ライフサポート 明和記念病院訪問リハビリテーション

理学療法士 川口 直輝 氏

### (4) ミニレクチャー

テーマ：「高齢者の排尿障害の実態とリハ・ケアのポイント」

講師：湯布院厚生年金病院 作業療法主任技師 太田 有美 氏

参加者：会員 48名 非会員 9名 行政 8名

## 3. 調査・研究

### 1) 訪問リハ・通所リハ実態調査

平成24年度介護報酬改定を踏まえ、「訪問リハと訪問介護の連携」、「通所リハの居宅訪問の役割」などに関する実施状況や効果について実態調査を実施。

### 4. 地域リハ活動における今後の展開

全国的にも地域リハ活動が盛んな県下にあつて、生活期のリハビリテーションを支える訪問リハ・通所リハの資質向上に貢献することと、更なる普及啓発活動を実施していくことが我々の役割と考えている。また、医療と介護の連携強化が求められる現状において、訪問リハと通所リハは生活期の介護サービスとの連携強化にこれまでも努めてきたが、自立支援型のケアプランをこれまで以上に実践するためにも、研修会活動や実態調査などを通じて、会員の資質向上を図ることと、地域関係者に対する知識・技術の提供が急務であると考えている。



## 7. 大分県地域リハ調整者・地域リハ協力員連絡協議会活動報告

H17年11月に結成された本連絡協議会はH26年2月末現在、会員数145名となり、今年度1回スキルアップ研修会を開催した。

### ○H25年度スキルアップ研修会

テーマ「地域リハからまちづくりを考える」

日時：H26.2.1(土)13:00～16:00

場所：大分市植田市民行政センター 大会議室

参加数：47名

内容：

講演①「地域リハからまちづくりを考えるために必要な連携を考える」

講師：中部保健所 所長 藤内修二 氏

講演②「健康体操からまちづくりを考える～宇佐市の取り組みから見えるもの～」

講師：宇佐市介護保険課 安部秋穂 氏

意見交換「地域リハからまちづくり」



## 資料 1

## 地域リハ調整者・地域リハ協力員 圏域別人数

地域名	市町村、保健所、広域支援センター名	H25年度	H24年度	H23年度	H22年度	H21年度	H20年度	H19年度	H17年度	H16年度	H15年度	合計
東国東	国東市	0	0	0	0	0	2	—	—	—	—	2
	国見町	—	—	—	—	—	—	0	1	0	0	1
	国東町	—	—	—	—	—	—	0	0	0	1	1
	武蔵町	—	—	—	—	—	—	1	0	1	0	2
	安岐町	—	—	—	—	—	—	0	0	0	0	0
	姫島村	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
	東部保健所国東保健部	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—	0
	国東保健所	—	—	—	—	—	—	0	0	0	1	1
	国東市民病院	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	4
	国東市地域包括支援センター	0	0	0	1	0	0	0	—	—	—	1
別杵速見	別府市	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	杵築市	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
	日出町	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
	東部保健所	1	1	0	0	0	1	—	—	—	—	3
	別府県民保健福祉センター	—	—	—	—	—	—	1	1	0	0	2
	別府県民保健福祉センター日出保健支所	—	—	—	—	—	—	1	0	0	0	1
	別府リハビリテーションセンター	0	0	1	0	1	1	1	1	1	1	7
	杵築市地域包括支援センター	0	0	0	0	1	1	0	—	—	—	2
	日出町地域包括支援センター	0	0	0	0	0	1	0	—	—	—	1
	通所リハ事業所みょうぼん・みょうぼんクリニック	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
	泰生の里地域包括支援センター	0	0	0	0	1	0	0	—	—	—	1
大分	大分市	2	0	1	1	1	4	2	0	1	0	12
	由布市	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
	中部保健所由布保健部	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—	0
	別府県民保健福祉センター由布保健支所	—	—	—	—	—	—	0	1	0	1	2
	大分市保健所	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	井野辺病院	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	5
	大分岡病院	0	2	0	0	1	1	0	1	1	1	7
	東陽地域包括支援センター	0	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	上野ヶ丘・碩田地域包括支援センター	0	0	1	0	1	1	0	—	—	—	3
	城南・賀束地域包括支援センター	1	0	1	0	0	1	0	—	—	—	3
	城東地域包括支援センター	0	0	0	0	0	1	1	—	—	—	2
	原川・鶴崎地域包括支援センター	0	0	0	1	0	2	0	—	—	—	3
	明野地域包括支援センター	0	0	0	1	0	0	0	—	—	—	1
	王子・大分西地域包括支援センター	0	0	0	2	0	0	0	—	—	—	2
	大東・東陽地域包括支援センター	1	0	0	0	1	1	1	—	—	—	4
	植田地域包括支援センター	0	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	植田・植田西地域包括支援センター	0	—	1	1	0	0	4	—	—	—	6
	植田南・植田東地域包括支援センター	0	—	—	—	0	1	2	—	—	—	3
	植田東地域包括支援センター	0	0	1	1	1	—	—	—	—	—	3
	植田南地域包括支援センター	1	0	0	1	3	—	—	—	—	—	5
	植田西地域包括支援センター	0	2	0	0	1	—	—	—	—	—	3
	竹中・判田地域包括支援センター	0	0	0	0	0	1	0	—	—	—	1
	佐賀関・神崎地域包括支援センター	0	0	0	0	0	1	1	—	—	—	2
	野津原地域包括支援センター	0	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	由布市地域包括支援センター庄内事務所	0	0	0	0	0	1	1	—	—	—	2
	小野鶴養生苑	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	大分豊寿苑	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
由布市地域包括支援センター挾間事務所	0	1	0	0	0	1	0	—	—	—	2	
由布市地域包括支援センター湯布院事務所	0	0	0	0	0	0	1	—	—	—	1	
臼津	臼杵市	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	3
	津久見市	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	3
	中部保健所	0	1	0	0	1	0	—	—	—	—	2
	臼杵保健所	0	—	—	—	—	—	0	1	1	1	3
	臼杵市医師会立コスモス病院	0	0	0	2	0	2	2	1	1	1	9
	臼杵市地域包括支援センターコスモス	0	1	0	1	2	1	0	—	—	—	5
	津久見市地域包括支援センター	0	0	0	0	0	1	—	—	—	—	1

佐伯	佐伯市	0	1	0	3	1	0	2	2	2	2	13
	佐伯市上浦振興局	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	佐伯市米水津振興局	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	南部保健所	1	1	0	0	0	0	—	—	—	—	2
	佐伯県民保健福祉センター	—	—	—	—	—	—	1	1	1	1	4
	長門記念病院	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3
	佐伯市中央地域包括支援センター	0	0	0	0	0	1	—	—	—	—	1

大野	豊後大野市	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	4
	豊肥保健所	0	2	0	2	0	0	—	—	—	—	4
	大野県民保健福祉センター	0	—	—	—	—	—	1	1	1	1	4
	みえ病院	0	0	1	0	0	2	0	1	0	1	5
竹田	竹田市	1	1	0	1	0	0	0	1	0	3	7
	竹田保健所	0	—	—	—	—	—	0	1	1	1	3
	大久保病院	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
	ヴァルドグラスくじゅう	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	竹田市地域包括支援センター	0	2	—	—	—	—	—	—	—	—	2
日田玖珠	日田市	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3
	九重町	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	玖珠町	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	3
	西部保健所	0	0	1	1	0	0	—	—	—	—	2
	日田玖珠県民保健福祉センター	—	—	—	—	—	—	0	1	0	1	2
	大分県済生会日田病院	0	1	2	1	2	0	0	1	0	1	8
	日田市西部地域包括支援センター	1	0	1	0	0	1	0	—	—	—	3
	日田市南部地域包括支援センター	0	1	1	0	0	2	0	—	—	—	4
	日田市中央地域包括支援センター	2	0	1	0	2	2	0	—	—	—	7
	日田市東部地域包括支援センター	0	0	2	0	0	1	0	—	—	—	3
玖珠町地域包括支援センター	0	1	—	—	—	1	—	—	—	—	2	
中津	中津市	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	3
	北部保健所	0	2	2	1	0	1	—	—	—	—	6
	中津保健所	—	—	—	—	—	—	1	1	0	1	3
	川罵整形外科病院	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3
	中津市地域包括支援センター	0	0	0	0	0	1	0	—	—	—	1
宇佐高田	宇佐市	0	2	0	0	0	0	1	1	2	2	8
	豊後高田市	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	北部保健所豊後高田保健部	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—	0
	宇佐高田県民保健福祉センター宇佐保健部	—	—	—	—	—	—	0	1	0	1	2
	宇佐高田県民保健福祉センター豊後高田保健部	—	—	—	—	—	—	1	0	0	0	1
	介護老人保健施設清流荘	—	—	0	0	0	0	0	1	1	0	2
	佐藤第一病院	2	1	—	—	—	—	—	—	—	—	3
	宇佐圏域地域包括支援センター	0	0	0	0	0	1	0	—	—	—	1
	安心院圏域地域包括支援センター	0	0	1	0	1	1	0	—	—	—	3
	院内圏域地域包括支援センター	0	0	0	0	0	0	1	—	—	—	1
豊後高田市地域包括支援センター	0	0	0	2	2	0	0	—	—	—	4	
県リハセンター	5	5	3	6	7	6	5	3	4	4	48	
計	24	34	23	32	34	48	37	34	31	40	337	

※H25年度末現在

# 大分県地域リハビリテーション

## 広域支援センター活動報告

### <記載項目>

- ①連絡協議会運用規程
- ②事業報告
- ③その他地域リハ関連活動
- ④次年度へ向けた課題



## 東部圏域 東国東地域



センター長 梶井 眞二



担当窓口 中村 晋也

連絡協議会設置・運用規定  
変更なし

### (1) 地域リハビリテーション実施機関への支援

ア 地域住民への対応に係る支援

イ 福祉用具、住宅改修等相談への対応に係る支援

年間相談件数：55件（福祉用具関係6件・改修関係1件・摂食嚥下・口腔ケア関係7件・その他、地域住民への対応41件）

### (2) リハビリテーション施設の共同利用

年間共同利用調整件数：23件（勉強会17件・姫島リハ職員研修2名・体験学習5件）

その他

※大分大学AO入試

※大分県地域医療実習

※救急救命士実習

### (3) 地域におけるリハビリテーション実施機関等の従事者に対する援助・研修

ア 地域におけるリハビリテーション実施機関等の従事者に対する実地の技術援助

年間技術援助件数：5件

① 7月18日：一般高齢者に対する口腔ケアについて

② 11月13日：ヘルパー対象にトランスファー指導

③ 11月14日：介護予防健康講話

④ 12月5日：いきいきちよるちよる体操指導者講習会

⑤ 1月31日：保健所難病相談会

イ リハビリテーション従事者に対する研修

実施日：平成25年6月13日（木）18：30～

場 所：国東市民病院 地域ふれあいホール  
講習内容：高血圧の診断と治療について  
講 師：大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座診療准教授  
油布邦夫 先生

参加者：110名

実施日：平成25年8月29日（木）18：30～

場 所：国東市民病院 地域ふれあいホール  
講習内容：アルツハイマー型認知症の診断と治療  
～その新たな展開を考える～

講 師：田北メモリーメンタルクリニック院長 田北昌史 先生

参加者：113名

実施日：平成25年10月31日（木）18：30～

場 所：国東市民病院 地域ふれあいホール  
講習内容：糖尿病と大血管障害

講 師：鶴見病院 糖尿病・代謝内科 部長 日高周次 先生

参加者：88名

実施日：平成25年11月26日（火）18：30～

場 所：武蔵保健センター  
内 容：「地域包括ケア研修会」の開催

参加者：210名

実施日：平成26年2月13日（木）18：30～

場 所：国東市民病院 地域ふれあいホール  
講習内容：「肥満とダイエット」・「タバコの害と禁煙」  
+ 「病院職員による発表」

講 師：国東市民病院 寄野内科部長・小川副院長

参加者：92名

#### その他

①平成25年9月よりこれまでの介護認定審査会・障害者総合支援審査会に加え  
地域ケア会議に参加（理学療法士3名・作業療法士3名・歯科衛生士）

②平成25年7月20日（土）  
糖尿病患者若葉の会 47名

③自立支援に向けての介護予防事業の周知  
ケーブルテレビ～情報レストラン「介護保険でさかしなろうえ」  
8回シリーズの5回目（11月・運動機能向上のポイント）に出演

④市内ふるさと祭り 健康相談（安岐・武蔵・国東・国見）

⑤くにさき糖尿病ウォークラリー

⑥糖尿病教室を毎週開催

（４）地域における関係団体、患者の会、家族の会からなる連絡協議会の開催等

- ※ 4月12日（金） 国東市地域ケア会議に向けた研修会（模擬ケア会議）
- ※ 4月19日（金） 国東市地域ケア会議に向けた研修会（模擬ケア会議）
- ※ 4月23日（火） くにさき地域包括ケア推進会議及び懇親会（ホットネット）
- ※ 4月26日（金） 介護予防関連研修に関わる検討会議
- ※ 5月28日（火） くにさき地域包括ケア推進会議
- ※ 6月6日（木） 国東市地域ケア会議に向けた研修会（模擬ケア会議）
- ※ 6月20日（木） 国東市地域ケア会議に向けた研修会（模擬ケア会議）
- ※ 6月25日（火） くにさき地域包括ケア推進会議
- ※ 7月11日（木） 国東市地域ケア会議に向けた研修会（模擬ケア会議）
- ※ 7月18日（木） 国東市地域ケア会議に向けた研修会（模擬ケア会議）
- ※ 7月23日（火） くにさき地域包括ケア推進会議
- ※ 8月8日（木） 国東市地域ケア会議に向けた研修会（模擬ケア会議）
- ※ 8月20日（火） くにさき地域包括ケア推進会議
- ※ 8月22日（木） 国東市地域ケア会議に向けた研修会（模擬ケア会議）
- ※ 9月3日（火） 介護予防関連研修に関わる検討会議
- ※ 9月24日（火） くにさき地域包括ケア推進会議総会並びに意見交換会  
会則について説明後、「くにさき地域連携マニュアル」の成り立ち・マニュアル説明、活用事例報告を実施後、参加者148名が10グループに分かれ多職種意見交換会を実施。
- ※ 10月22日（火） くにさき地域包括ケア推進会議
- ※ 12月8日（日） 多職種協働による在宅チーム医療東部医療圏域リーダー研修会
- ※ 12月16日（月） 東部圏域市町村・地域包括支援センター連絡会議
- ※ 12月17日（火） くにさき地域包括ケア推進会議
- ※ 1月28日（火） くにさき地域包括ケア推進会議および懇親会
- ※ 2月12日（水） 国東市在宅医療連携推進運営会議
- ※ 2月25日（火） くにさき地域包括ケア推進会議
- ※ 3月10日（月） 在宅医療・介護連携の他職種合同交流会
- ※ 3月25日（火） くにさき地域包括ケア推進会議



その他

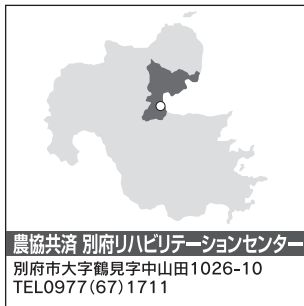
くにさき地域包括ケア推進会議にて圏域内の事業所一覧を作成中

次年度へ向けた課題

くにさき地域包括ケア推進会議（ホットネット）、国東市在宅医療連携推進運営会議、保健所、包括支援センター等との連携・関与。

※圏域ごとの地域包括支援センター、保健所連絡先一覧（東部圏域）は  
P41に記載

## 東部圏域 別杵速見地域



センター長 本田 昇司



担当窓口 山形 茂生

### 1. 研修会の開催

#### 【第1回 研修会】

- 日 時：平成 25 年 4 月 20 日（土）14：30～17：00  
場 所：大分県厚生連 鶴見病院 南館 5 階 研修ホール  
内 容：別府市地域包括ケア研修会  
①講演「医療と介護の連携に伴う個人情報の取り扱いについて」  
講師：わかくす法律事務所 弁護士 江越 正嘉 氏  
②グループワーク

参加者数：78 人

そ の 他：東部保健所・別府市内地域包括支援センター等との共同開催

#### 【第2回 研修会】

- 日 時：平成 25 年 11 月 8 日（金）17:30～19:00  
場 所：別府リハビリテーションセンター 本館 4 階研修室  
内 容：地域リハビリテーション広域支援センター研修会  
地域包括ケアシステム構築に向けた課題  
講師：長崎大学大学院 医歯薬学総合学科  
学科長 松坂 誠應 先生

受講者数：81 人



### 【第3回 研修会】

日 時：平成 26 年 2 月 20 日（木）17：30～19：00  
場 所：別府リハビリテーションセンター 本館 4 階研修室  
内 容：地域リハビリテーション広域支援センター研修会  
地域包括ケアシステム構築に向けて  
～専門職に求められること～  
講師：厚生労働省 老健局 振興課  
福祉用  
具・住宅改修指導官 介護支援専門官 宮永 敬市 先生  
受講者数：103 人



## 2. 会議等への出席………41回

- ・ 東部圏都市町村・地域包括支援センター連絡会議 …………… 1 回
- ・ 日出町介護ネットワーク会議 …………… 9 回
- ・ 別府市地域包括支援センター運営協議会 …………… 1 回
- ・ 別府市地域包括支援センター連絡会議 …………… 10 回
- ・ 地域ケア会議他職種派遣事業：別府市 …………… 20 回
- ・ 地域ケア会議他職種派遣事業：杵築市 …………… 4 回

## 3. 相談支援……… 9件

- ・ 特別支援学校（実地相談支援） …………… 5 件
- ・ 大分県重症難病患者医療ネットワーク相談室 …………… 1 件  
（神経性難病の方のリハビリ施設についての問い合わせ）
- ・ 総務省大分県行政評価事務所 …………… 1 件  
（二次予防事業を病院にて開催する為の相談）

- ・自立支援型デイサービス「笑顔の詩」(実地相談支援) ..... 1件
- ・紅葉寮(難病疾患の方のリハビリについて) ..... 1件

#### 4. 技術支援..... 4件

- ・居宅介護支援事業所ケア・ホープ介護支援専門員 ..... 1件
- ・障害者生活支援センター太陽の家 ..... 1件
- ・別府市社会福祉協議会 ..... 1件
- ・JAべっふ日出..... 1件

#### 5. 講師派遣.....34件

- ・大分県東部保健所 ..... 2件
- ・大分県高齢者福祉課 ..... 6件
- ・別府市保健福祉部高齢者福祉課 ..... 1件
- ・別府市福祉保健部障害福祉課 ..... 1件
- ・大分県竹工芸・訓練支援センター ..... 8件
- ・別府市グループホーム連絡協議会 ..... 1件
- ・茶寿苑 ..... 1件
- ・南端・豊岡地区健康づくり推進協議会 ..... 1件
- ・杵築市社会福祉協議会 ..... 1件
- ・その他 ..... 12件

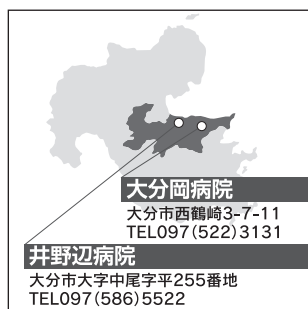
以上

#### 地域包括支援センター、保健所連絡先一覧(東部圏域)

保健所	〒	住所	TEL	FAX
東部保健所	874-0840	別府市大字鶴見字下田井14-1	0977-67-2511	0977-67-2512
東部保健所国東保健部	873-0504	国東市国東町安国寺786-1	0978-72-1127	0978-72-3073

地域包括支援センター名	〒	住所	TEL	FAX
国東市地域包括支援センター	873-0412	大分県国東市武蔵町古市1086-1	0978-68-0247	0978-68-1677
国東市地域包括支援センター 国見支所	872-1401	大分県国東市国見町伊美2300-2	0978-82-0800	0978-82-0742
姫島村地域包括支援センター	872-1501	大分県国東郡姫島村1560番地の1	0978-87-3223	0978-73-7000
別府市朝日地域包括支援センター	874-0843	大分県別府市大字鶴見1068番地1	0977-67-6554	0977-66-9965
別府市青山・東山地域包括支援センター	874-0919	大分県別府市石垣東3丁目726番地	0977-73-8989	0977-21-2348
別府市中部地域包括支援センター	874-0023	大分県別府市石垣東1丁目9番地20号 テラス石垣1階	0977-88-2556	0977-88-2079
別府市山の手地域包括支援センター	874-0833	大分県別府市大字鶴見8組	0977-23-5582	0977-26-2506
別府市浜脇地域包括支援センター	874-0901	大分県別府市中島町16番5号	0977-25-6811	0977-25-6801
別府市鶴見台地域包括支援センター	874-0041	大分県別府市石垣西10丁目9-13 豊ビル102	0977-25-7722	0977-25-7733
別府市北部地域包括支援センター	874-0016	大分県別府市亀川東町8番20号	0977-66-8844	0977-66-5533
杵築市地域包括支援センター	879-1307	大分県杵築市山香町大字野原1010-2	0977-75-1111	
日出町地域包括支援センター	879-1509	大分県速見郡日出町2974番地1	0977-73-3115	0977-72-7915

## 中部圏域 大分地域



### 大分岡病院

センター長 森 照明  
人事部 長 坂本 修一  
担当窓口 山田 康二  
担当窓口 大塚 未来子  
担当窓口 森田 年哉  
担当窓口 毎床 秀朗  
担当窓口 野上 可奈子  
担当窓口 山本 麻由美  
担当窓口 四井 佳奈  
担当窓口 黒枝 貴洋  
担当窓口 松上 裕

### 井野辺病院

センター長 井野邊 純一  
担当窓口 佐藤 豊秀  
担当窓口 佐藤 暁  
担当窓口 岸本 周作  
担当窓口 森田 有紀  
担当窓口 後藤 直哉

## 1. 連絡協議会運用規定

### (目的)

大分中部圏域における地域リハビリテーション支援体制を地域リハビリテーション支援センターと各団体が協力し合って推進していく為の協議機関として大分県地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会を設置する。

### (構成)

会議の構成は以下の通りとする。

- 1) 中部圏域大分地域リハビリテーション広域支援センター：センター長と実行委員会委員
- 2) 関係団体：各団体代表者（希望があれば同伴者2名以内可能とする）

### (会議)

会議の開催は原則年1回とする。

- 1) 会議には議長・副議長を置く。議長は中部圏域大分地域リハビリテーション広域支援センター実行委員長が努め、副議長は副実行委員長が務める。
- 2) 副議長は議長を補佐し、事故ある時はその職務を代行する。

### 附則：

この運用規定は2006年4月1日から施行する。

### <連絡協議会委員名簿>

大分県地域リハビリテーション支援センター 大分県歯科医師会  
全国パーキンソン病友の会大分県支部 大分県脊髄小脳変性症・多系統萎縮症友の会  
大分県理学療法士協会 大分県作業療法協会 大分県言語聴覚士協会  
大分県栄養士会 大分市長寿福祉課 大分市保健所 大分県看護協会 大分県医療ソーシャルワーカー協会 大分県介護福祉士会 大分県地域リハビリテーション研究会 大分県歯科衛生士会 大分市居宅介護支援事業連絡協議会 大分県ホームヘルパー協議会 (順不同)

## 2. 事業報告

### <地域リハビリテーション実施機関への支援>

ア 地域住民の相談への対応に係る支援

イ 福祉用具、住宅改修等の相談への対応に係る支援

年間相談件数：10件

### <リハビリテーション施設の共同利用>

ア 共同利用調整件数 A

(リハが必要な住民のために利用調整を実施した場合) 2件

イ 協働利用調整件数 B

(研修会等リハ従事者のために利用調整を実施した場合) 33件

### <連絡協議会>

日 時：2014年3月5日(水)

場 所：大分岡病院

### <研修会>

①日 時：2013年11月24日(日) 10:00~12:00

場 所：大分県総合社会福祉会館 4階 大研修室

内 容：「自立支援を考える」

講 師：1部 講演「自立支援について～大分市の取り組み～」

生野裕子氏

(大分市長寿福祉課 保健師)

2部 シンポジウム

「認知症の在宅支援～医療介護連携の意味～」

医師 安部明夫氏

(安部第一医院 院長)

「公助から共助へ～住民の自立支援に向けた

コミュニティーワークの実践～」

ケアマネジャー 古賀周一郎氏

(介護福祉支援センター富士見が丘 代表)

「自立支援を考える～薬剤師としてできること～」

薬剤師 高木繁薫氏

(河野調剤薬局 王子支店 管理薬剤師)

参加者：97名

②日 時：2013年10月17日(木) 10:00~12:00

主 催：大分市コンパルホール

場 所：大分市コンパルホール

内 容：「養命大学～介護予防のお話と体操～」

対象者：大分市在住の 65 歳以上の高齢者

講師：生野裕子氏

(大分市長寿福祉課)

佐藤暁氏

(中部圏域大分地域リハビリテーション広域支援センター)

参加者：約 200 名

③日 時：2014 年 2 月 2 日(日) 10:00～12:15

場 所：大分県医師会館 7 階 大会議室

内 容：「お口のお手入れと安全な食べ方」

講演：

講演 1 「お口の入口(口腔ケアの概論)」

講師 中島史郎氏(大分県歯科医師会)

講演 2 「お口のお手入れ(口腔ケアの実践)」

講師 友枝康代氏(大分県歯科衛生士会)

講演 3 「家庭で作れる介護食」

講師 衛藤寿恵氏(大分県栄養士会)

講演 4 「摂食・嚥下を見極めるポイント」

講師 佐藤俊彦氏(大分県言語聴覚士会)

講演 5 「誰でも行える呼吸リハビリテーション～摂食・嚥下場面について～」

講師 大嶋崇氏(大分県理学療法士協会)

参加者：59 名

### 3. 次年度へ向けた課題

#### (1) 研修会の開催

開催予定：年 3 回

「職種間連携を考える会(仮題)」

「お口のお手入れと安全な食べ方(仮題)」

「養命大学(仮題)」

#### (2) 地域包括支援センターとの連携強化

- ・地域特性を活かした研修会等の行事を協働で開催していく
- ・連携がとれていない箇所との連携
- ・地域リハビリ協力員養成の啓発活動

※圏域ごとの地域包括支援センター、保健所連絡先一覧(中部圏域)は P48に記載

## 中部圏域 臼津地域



センター長 安田 正之



担当窓口 竹村 仁

### 中部圏域 臼津地域リハビリテーション広域支援センター 平成 25 年度活動報告

#### 【研修会の開催】

##### 1) 「腰・ひざ痛予防」

講 師：(公社) 大分県理学療法士協会 会長 河野礼治  
日 時：平成 25 年 10 月 26 日 10:00～12:00  
場 所：野津地区 旧戸上小学校体育館  
参加者：72 名

##### 2) 「ひとりで家で死ねますか - みんなで支える在宅医療 -」

講 師：日本在宅ホスピス協会会長 小笠原内科院長 小笠原文雄  
日 時：平成 25 年 11 月 30 日 14:00～16:30  
場 所：臼杵中中央公民館 大ホール (共催：プロジェクト Z13)  
参加者：300 名



小笠原先生の思いのこもった講演

##### 3) 「知っていますか？あなたの街の地域包括ケア」(地域包括ケア広報キャラバン)

講演 1 「大分県が取り組んでいる地域包括ケア～県民相互で取り組む自立支援～」  
大分県高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 主事 田井祐二  
講演 2 「わたしの街の地域包括ケア～津久見市の取り組み～」  
津久見市長寿支援課 中島 義則/ 津久見市社会福祉協議会 石田栄二  
講演 3 「もし、脳卒中で倒れたら！ あなたのリハビリ、説明いたします」  
津久見市医師会立 津久見中央病院リハビリテーション部 野崎真歩  
講演 4 「楽しく進める介護予防！ 介護予防体操の取り組みについて」

臼津地域リハビリテーション広域支援センター

(臼杵市医師会立コスモス病院) 本田祐一, 野田唯菜, 中江亮平

日 時：平成 25 年 12 月 21 日 14:00～16:30

場 所：津久見市民会館 第 2 会議室

参加者：124 名



津久見市での地域包括ケア広報キャラバン



4) 「明日から実践生活援助！在宅復帰のために施設ができること」

講師：星のしずく 看護介護部長 高口光子

日時：平成26年2月15日

場所：臼杵中央公民館 大ホール（後援：プロジェクトZ13）

参加者：170名



高口氏の熱のこもった講演

5) 「高齢者が元気になるための地域包括ケア」

講演1 「大分県が取り組んでいる地域包括ケア～県民相互で取り組む自立支援～」

大分県高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 主事 田井祐二

講演2 「わたしのまちの地域包括ケア～臼杵市の取り組み～」

臼杵市医師会地域包括支援センターコスモス 石井 義恭

講演3 「もし、脳卒中で倒れたら！あなたのリハビリ、説明いたします」

臼杵市医師会立コスモス病院リハビリテーション部 伊藤 多恵

日時：平成26年3月1日 10:00～11:30

場所：臼杵中央公民館 大ホール（共催：社会福祉協議会）

参加者：230名



臼杵市の福祉推進研修会

【講師派遣】

- 1) 竹村 仁：「チャレンジ！地域の元気づくり事業」参加者 36名，臼杵市老人クラブ連合会市浜クラブ，4月19日
- 2) 竹村 仁：「臼杵市地域包括ケアマネジメント研修会」参加者 67名，臼杵市市民会館，4月27日
- 3) 竹村 仁：「二次予防対象者通所型介護予防のアドバイザー」参加者 10名，野津通所リハサールビア，5月9日
- 4) 本田祐一：「職業講話」参加者 40名，臼杵高校2年生，6月12日
- 5) 竹村 仁：「関節可動域測定と拘縮予防について」参加者 16名，城下町病院看護師・看護助手，6月20日
- 6) 竹村 仁：「二次予防事業強化事業 事前カンファレンス」，参加者 10名，津久見とぎ倶楽部，6月24日
- 7) 竹村 仁：「二次予防事業強化事業 初期評価」，参加者 10名，津久見とぎ倶楽部，7月4日
- 8) 竹村 仁：「チャレンジ！地域の元気づくり事業」参加者 34名，臼杵市老人クラブ連合会 市浜クラブ7月5日
- 9) 中江亮平，阿部翔伍，本田祐一，野田唯菜，竹村仁：「起居移乗動作実技講習会」参加者 44名，左津留地区老人会，7月28日
- 10) 竹村 仁：「二次予防事業強化事業 中間評価」，参加者 9名，津久見とぎ倶楽部，8月1日
- 11) 竹村 仁：「ロコモ体操」参加者 18名，生き生きサロンはまかぜ（中津浦），8月21日
- 12) 安藤真次：「脳卒中の予防」参加者 18名，新田地区老人会，8月27日
- 13) 竹村 仁：「二次予防事業強化事業 中間評価」，参加者 9名，津久見とぎ倶楽部，9月12日

- 14) 竹村 仁：「チャレンジ！地域の元気づくり事業」参加者 34 名，白杵市老人クラブ連合会 市浜クラブ，9 月 13 日
- 15) 竹村 仁：「介護予防サポーター養成講座：疾病管理」参加者 14 名，白杵市中央地域ふれあい交流館，10 月 9 日
- 16) 竹村 仁：「介護予防サポーター養成講座：運動理論」参加者 11 名，白杵市中央地域ふれあい交流館，10 月 23 日
- 17) 野田唯菜，竹村仁：「転ばないための健康づくり」参加者 22 名，佐志生老人会 11 月 4 日
- 18) 竹村 仁：「介護予防サポーター養成講座：サーキットトレーニング」参加者 8 名，白杵市中央地域ふれあい交流館，11 月 6 日
- 19) 竹村 仁：「介護予防サポーター養成講座：有酸素運動とリラクゼーション」参加者 6 名，白杵市中央地域ふれあい交流館，11 月 20 日
- 20) 竹村 仁：「二次予防事業 初期評価」 参加者 9 名，津久見とぎ倶楽部，12 月 13 日
- 21) 竹村 仁：「介護予防体操指導」参加者 18 名，生き生きサロンはまかぜ（中津浦）12 月 18 日
- 22) 本田祐一，野田唯菜，中江亮平，竹村仁：「介護予防体操実演」参加者 120 名，津久見市地域包括ケア推進キャラバン，12 月 21 日
- 23) 安藤真次：「起居移乗動作研修会」参加者 16 名，城下町病院スタッフ，12 月 30 日
- 24) 野田唯菜，中江亮平：「介護予防体操指導」参加者 26 名，津久見市鳩浦公民館，1 月 14 日
- 25) 竹村 仁：「白津地域介護予防支援従事者研修会」参加者 74 名 中部保健所，1 月 16 日
- 26) 竹村 仁：「二次予防事業 中間評価」 参加者 9 名，津久見とぎ倶楽部，1 月 24 日
- 27) 中江亮平，伊藤多恵：「メタボとロコモについて」参加者 39 名，津久見市ふれあい交流センター，2 月 7 日
- 28) 野上聡美：「多職種認知症事例検討会」参加者 80 名，白杵市の認知症を考える会，2 月 17 日
- 29) 本田祐一，野田唯菜：「介護予防体操指導サロン代表者向け」参加者：80 名，津久見市民会館，3 月 7 日
- 30) 野田唯菜，中江亮平：「介護予防体操指導」参加者 36 名，網代公民館，3 月 10 日
- 31) 竹村 仁：「二次予防事業 最終評価」 参加者 9 名，津久見とぎ倶楽部，3 月 14 日
- 32) 竹村 仁：「地域ケア会議専門職派遣事業」 参加者 15 名，デイサービス城東，3 月 14 日
- 33) 竹村 仁：「地域ケア会議専門職派遣事業」 参加者 4 名，野津町デイサービス，3 月 28 日

#### 【相談】

3 件 （講師派遣に至っていないもの）

装具の作成について，身体障害者手帳申請について，リハビリ施設について

#### 【その他】

ケーブルテレビ番組制作「訪問リハビリテーションと家庭でできる筋力アップメニューの紹介」結果のだせるトレーニングマニュアル（二次予防実践マニュアル）の作成開始

#### 【連絡協議会】

非実施

連携は他の事業を通してかなりできているため

地域包括支援センター、保健所連絡先一覧（中部圏域）

保健所	〒	住所	TEL	FAX
大分市東部保健福祉センター	870-0103	大分市東鶴崎1丁目2-3	097-527-2143	097-521-8806
大分市保健所	870-8506	大分市荷揚町6番1号	097-536-2516	097-532-3250
中部保健所	875-0041	大分県臼杵市大字臼杵字洲崎72-34	0972-62-9171	0972-62-9173
中部保健所由布保健部	879-5421	由布市庄内町柿原337-2	097-582-0660	097-582-0691

地域包括支援センター名	〒	住所	TEL	FAX
明野地域包括支援センター	870-0165	大分県大分市明野北2-15-2 第2岩本ビル101号	097-556-3600	097-556-3633
上野ヶ丘・碩田地域包括支援センター	870-0026	大分県大分市金池町4丁目2-1 フジタコーポ	097-513-5103	097-513-5134
王子・大分西地域包括支援センター	870-0814	大分県大分市南王子町2丁目8-4	097-544-1223	097-544-0876
大在・坂ノ市地域包括支援センター	870-0307	大分県大分市坂ノ市中央2丁目6-3	097-528-9295	097-528-9296
佐賀関・神崎地域包括支援センター	879-2201	大分県大分市大字佐賀関2174番地-1	097-575-0337	097-575-0338
城東地域包括支援センター	870-0907	大分県大分市大津町2丁目1-41	097-558-6285	097-558-6286
城南・賀来地域包括支援センター	870-0889	大分県大分市荏隈2丁目2組	097-545-1030	097-545-1058
大東地域包括支援センター	870-0125	大分県尾大字松岡5401番地1 モンベル安達103号	097-528-7660	097-528-7661
東陽地域包括支援センター	870-0116	大分県大分市大字常行450	097-524-0892	097-524-0893
滝尾地域包括支援センター	870-0953	大分県大分市下郡東1丁目3-15	097-567-1720	097-556-3633
竹中・判田地域包括支援センター	870-1110	大分県大分市大字中判田西ノ園15-73	097-597-4111	097-597-1991
野津原地域包括支援センター	870-1203	大分県大分市大字野津原字中牟田910番地1	097-586-4020	097-586-4008
原川・鶴崎地域包括支援センター	870-0104	大分県大分市南鶴崎3丁目1-1 プリンス岸本ビル102号	097-503-6231	097-503-6232
戸次・吉野地域包括支援センター	879-7761	大分県大分市中戸次4356番地 藤田アパート1階	097-586-7170	097-586-7174
南大分地域包括支援センター	870-0856	大分県大分市畑中7組1-2 コーポ矢野第2 102号	097-573-6688	097-573-6747
植田地域包括支援センター	870-1152	大分県大分市大字上宗方590番地10 日出第3マンション103号	097-542-7147	097-542-7148
植田東地域包括支援センター	870-1121	大分県大分市大字鷺野929番地7 ユタカビル1階	097-568-3310	097-568-3340
植田南地域包括支援センター	870-1143	大分県大分市大字田尻659	907-547-7886	097-588-8522
由布市地域包括支援センター	879-5434	大分県由布市庄内町庄内原365番地1 ほのぼのプラザ	097-582-0106	097-582-2878
臼杵市地域包括支援センターコスモス	875-8501	大分県臼杵市大字臼杵字洲崎72-255	0972-63-6250	0972-63-6255
津久見市地域包括支援センター社協	879-2435	大分県津久見市宮本町20番15号	0972-82-4124	0972-82-7277

## 南部圏域 佐伯地域



センター長 後藤陽一郎



担当窓口 土谷 健治

### 1. 連絡協議会運用規定

#### [ 目 的 ]

佐伯圏域における地域リハビリテーション推進事業を、広域支援センター・関係団体及び患者の会、家族の会が協調し地域の実情を踏まえバランス良く展開するための協議機関として、佐伯圏域地域リハビリテーション連絡協議会（略称：連絡協議会）を設置する。

#### [ 事 業 ]

連絡協議会は前項の目的を達成するために、次の検討を行う。

- 1) 地域におけるリハビリテーション連携指針の作成
- 2) 地域リハビリテーション広域支援センターの指定に係わる調整・協議
- 3) 前 1)、2)に係わる問題点等の検討
- 4) その他必要な事項の検討

#### [ 構 成 ]

- 1) 連絡協議会の構成は以下の通りとする

- ・地域医師会2名（病院代表、診療所代表各1名） ・老人保健施設代表
  - ・老人福祉施設代表 ・理学療法士代表 ・作業療法士代表
  - ・言語聴覚士代表 ・歯科医師代表・歯科衛生士代表 ・地域包括支援センター代表・保健所長 ・県代表（保健師） ・市町村代表（保健師）
  - ・ケアマネジャー代表 ・広域支援センター代表2名・地域リハビリ調整者代表
- 計 17名

- 2) 連絡協議会委員の指名については各所属団体の推薦を受けた者、もしくは広域支援センターの判断にて委託を受けた者とする。
- 3) 広域支援センターの職員は議決に際する投票権は無いものとする。

#### [ 任 期 ]

連絡協議会委員の任期は2年とする。ただし、補欠による委員の任期は、前任者の残任期間とする。

#### [ 協 議 会 ]

連絡協議会の開催は原則年1回とする

- 1) 連絡協議会には会長及び副会長を置く。会長、副会長は委員の互選により選出する。
- 2) 連絡協議会は会長が議長を務める。
- 3) 副会長は、会長を補佐し事故あるときはその職務を代行する。

[ 事務局 ]

連絡協議会の事務局を医療法人長門莫記念会 長門記念病院に置くこととする。

[ 実務者協議会 ]

連絡協議会は必要に応じ実務者協議会を設置できるものとする。

附 則 この要綱は、平成16年 1月 5日から施行する。

<連絡協議会委員名簿（敬称略順不同）>

広域支援センター代表	後藤 陽一郎	長門記念病院 院長
広域支援センター事務局代表	土谷 健治	長門記念病院 理学療法士
病院代表	曾根 勝	曾根病院 院長
診療所代表	八塚 知二	やつか整形外科 院長
介護老人保健施設代表	橋本 順彌	和の風 事務長
理学療法士代表	富松 満代	サンビュー南海 理学療法士
作業療法士代表	河野 智彦	佐伯中央病院 作業療法士
言語聴覚士代表	江藤 朝樹	長門記念病院 言語聴覚士
ケアマネジャー代表	加藤 徹文	彦岳の太陽 ケアマネジャー
歯科医師代表	森崎 重規	鶴岡クリニック 歯科医師
歯科衛生士代表	多田 啓子	林歯科医院 歯科衛生士
地域リハビリ調整者代表	山本 玉代	佐伯市健康増進課 保健師
地域包括支援センター代表	浜野 清子	佐伯市地域包括支援センター 保健師
保健所代表	司城 潤一郎	南部保健所長
県保健師代表	赤峰 真由美	南部保健所 参事兼地域保健課長
市町村保健師代表	河村 昌江	佐伯市健康増進課 保健師

2. 事業報告（連絡協議会含む）

テーマ	開催日時	講師	参加人数
PNFの理論と装具を用いた麻痺回復促進の考え方について	平成25年5月11日	熊本保健科学大学 教授 山元 総勝 先生	54人
地域ケア会議に向けた介護従事者研修会	平成25年10月11日	杵築市高齢者支援課 地域包括支援センター 係長 秋吉 知子 氏 杵築市高齢者支援課 介護保険係 係長 江藤 修 氏	301人
スポーツ医学出前セミナー ～スポーツの屋台骨～	平成25年12月21日	早稲田大学スポーツ科学学術院 教授 金岡 恒治 先生 日本オリンピック委員会副会長兼専務理事 日本水泳連盟会長 青木 剛 先生	110人

<連絡協議会>

(佐伯圏域介護予防検討会との共催)

開催回数：1回 開催日 平成25年7月30日(火)

参加者数：27人

3. その他地域リハ関連の活動

<講演依頼> 計14件(延べ113回)

日時	テーマ	派遣人員	依頼者(事業所)
H25年6月 ～ H26年3月	介護予防教室(ころばん教室)	PT1名 延べ96回	佐伯市社協
H25.5.10	介護職員基礎研修	PT1名	NPO法人 蒲江の海
H25.6.13	職業講話	PT1名	佐伯市立蒲江翔南中学校
H25.6.19 6.21	訪問介護員養成研修 2級課程	PT1名	大分県立佐伯豊南高校
H25.7.10	理学療法説明会	PT1名	大分県理学療法士協会
H25.7.13	介護職員初任者研修	PT1名	NPO法人 蒲江の海
H25.9.3	サロンスタッフ研修会	PT1名	佐伯市社協
H25.10.2 10.9 H26.2.4 2.18	介護職員初任者研修	PT1名	大分県立佐伯豊南高校
H25.10.23	介護予防支援従事者研修会	ST1名	大分県南部保健所
H25.11.12	介護職員基礎研修	PT1名	NPO法人 蒲江の海
H25.11.29	パーキンソン病研修会	Dr1名 PT1名	大分県南部保健所
H25.12.20	呼吸リハビリについて	PT1名	大分県南部保健所
H26.1.28	サロンスタッフ研修会	PT1名	佐伯市社協
H26.2.8	介護職員初任者研修	PT1名	NPO法人 蒲江の海

<派遣調整>

テーマ	依頼者(事業所)	派遣人員	依頼先
水中運動教室	佐伯市	PT1名	南海病院

地域包括支援センター、保健所連絡先一覧（南部圏域）

保健所	〒	住所	TEL	FAX
南部保健所	876-0844	佐伯市向島1-4-1	0972-22-0562	0972-25-0206

地域包括支援センター名	〒	住所	TEL	FAX
佐伯市地域包括支援センター	876-0844	大分県佐伯市向島1-3-8	0972-23-1632	0972-23-1661

## 豊肥圏域 大野地域



センター長 松尾 則義  
(帰巖会 理事長)



担当窓口 石丸 知二

地域住民からの相談等の業務 5件  
住宅改修に関する相談 0件

### 1 委託業務実績書

#### (1) 地域におけるリハビリテーション実施機関等の従事者に対する研修

- ・リハビリテーション従事者に対する研修

##### 第1回研修会

実施日：平成25年 6月 7日 18:30～21:00  
講習内容：市民公開講座「地域包括ケア広報キャラバン隊（豊肥圏域）」  
「ご存知ですか?! “あなたの街の地域包括ケア”」  
対象：理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・介護福祉士・一般市民、  
民生委員、自治委員、婦人会、老人会等

受講者数：102名

##### 講演1

テーマ：「大分県が取り組んでいる地域包括ケア  
～県民相互で取り組む自立支援～」

講師：大分県高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 主事 田井祐二氏

##### 講演2

テーマ：「これからの街づくり～わたしの街の地域包括ケア～」

講師：豊後大野市高齢者福祉課 主幹 佐藤誠司

##### 講演3

テーマ：「もし、脳卒中で倒れたら！  
あなたのリハビリテーション、説明いたします」

講師：大野地域リハビリテーション広域支援センター  
帰巖会 みえ病院 理学療法士 石丸知二



介護予防体操の実演：

「楽しく進める介護予防！ 介護予防体操の取り組みについて」

実技指導：豊肥圏大野域リハビリテーション広域支援センター

加藤 正規・手島 功二

補助員 7名

第2回研修会

実施日：平成25年 10月 29日 18:00～20:00

講習内容：トランスファー講習会

講義後、7グループにて実技講習

講師：帰巖会 みえ病院 理学療法士 是永 浩二氏

補助講師 7名

対象：療法士、介護職員、看護職員

受講者数：55名

その他

豊肥圏域在宅医療推進会議（豊肥保険所）

県リハセンター諸会議

連絡協議会 未実施

※圏域ごとの地域包括支援センター、保健所連絡先一覧（豊肥圏域）は  
P59に記載

## 豊肥圏域 竹田地域



センター長 大久保健作



担当窓口 甲斐 恭子



担当窓口 原田 琢也



担当窓口 阿南 政憲



担当窓口 佐藤 真美

### 1. 連絡協議会運用規定

#### 設置・運営規定

##### (目的)

1. 豊肥圏域竹田地域リハビリテーション広域支援センター（以下「竹田広域支援センター」という。）の効果的な事業立案並びに円滑な事業運営を図るために、圏域内の保健・医療・福祉分野における関連団体および専門職代表からなる「竹田広域支援センター連絡協議会」を設置する。

##### (役割)

2. 協議会の役割は以下の通りとする。
  - 1) 事業の予算，事業計画の審議および承認
  - 2) 事業の決算，事業報告の審議および承認
  - 3) その他，事業に関する重要事項で，竹田広域支援センター長が必要と認める事項の審査および承認

##### (事務局)

3. 事務局は「竹田広域支援センター」に置く。

##### (構成)

4. 会議の構成は，年度ごとに定める。
5. 会議の構成は以下の通りとする。
  - 1) 協議会委員長：竹田広域支援センター長
  - 2) 協議会副委員長：医師会代表，歯科医師会代表
  - 3) 各団体代表：医師会代表，歯科医師会代表，老人保健施設代表，老人福祉施設代表，地域包括支援センター代表，在宅総合支援センター代表，理学療法士代表，作業療法士代表，患者・家族の会代表，保健所長，保健師代表，竹田広域支援センター代表

##### (会議)

6. 会議は，年1回定期開催する。ただし，竹田広域支援センター長もしくは3分の1以上の委員の要請があれば臨時に開催できる。
  - 1) 会議には議長および副議長を置く。

- 2) 議長は協議会委員長が務め、副議長は協議会副委員長が務める。
- 3) 副議長は議長を補佐し、議長に事故ある時はその職務を代行する。
- 4) 議事録は事務局が作成し、保管する。

#### 附則

この運用規定は平成 16 年 4 月 1 日から施行する。

この運用規定は平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

この運用規定は平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

この運用規定は平成 21 年 4 月 1 日から施行する。

この運用規定は平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

#### 連絡協議会委員名簿

##### 平成 25 年度連絡協議会の委員名簿

名前	職種	施設
竹下 昌一	医師会(病院)	道全内科
筑紫 隆生	歯科医師会	歯科筑紫医院
加藤 一郎	老人保健施設	岡の苑
吉岡 暁督	老人福祉施設	悠々居
本田 直美	地域包括支援センター	竹田市地域包括支援センター
木部 眞里子	在宅介護支援センター	竹田市地域包括支援センター
渡邊 由美子	保健師	竹田市役所 健康増進課
後藤 ゆかり	理学療法士	竹田医師会病院
山田 さゆり	作業療法士	竹田医師会病院
伊藤 隆弘	患者・家族の会代表	
大神 貴史	保健所長	豊肥保健所
大久保 健作	広域支援センター	大久保病院

## 2、事業報告

### 1. 地域におけるリハビリテーション実施機関の従事者に対する援助・研修

#### ① セラピスト、地域包括支援センター合同研修会

日 時 平成 25 年 6 月 28 日 (金) 18 : 30 ~ 19 : 30

内 容 ・「竹田市における介護予防強化推進事業の取り組みと、今後の対応」

講師：竹田市保険課 甲斐香代子課長補佐

・「九重町の介護予防事業からの学びと今後の二次予防事業への関わり」

講師：大分県リハビリテーション支援センター 日隈武治氏

対 象 地域包括支援センター職員、セラピスト、健康運動実践指導者

参 加 80 名

#### ② 在宅支援者研修会 (4 回シリーズ)

対 象 地域の通所サービス・訪問サービス事業所職員

第 1 回 「介護保険って何のため？」「持っている能力を生活に活かそう!!」  
～介護保険のあり方と介助方法の検討～

講師 阿南 政憲 (作業療法士)

日時 8月16日(金) 18:30~20:00

参加 18名

第2回 「足腰は、何故痛むの？」～痛みの学習と対応～

講師 原田 琢也 (理学療法士)

日時 9月13日(金) 18:30~20:00

参加 21名

第3回 『ビッグ4』を取り入れ、転倒を予防しよう!!

～めじろん 元気アップ体操～

講師 吉竹 将大 (作業療法士)

日時 11月22日(金) 18:30~20:00

参加 18名



第4回 「その杖、正しく使えてますか？」

～環境設定・福祉用具等の選択、全体のまとめ～

講師 (株)あわや 福祉事業部 阿南 貴将 氏  
渡邊 美幸 (理学療法士)

日時 12月6日(金) 18:30~20:00

参加 21名

③ 地域包括ケア啓発キャラバン隊

実施時期 平成25年12月7日(土) 13:30~15:30

内 容 地域包括ケアシステムについての啓発

対 象 竹田市民・医療、介護、福祉関係職員

共 催 大分県リハビリテーション支援センター

参 加 124人



④ 地域包括ケアシステム研修会

時 期 平成26年3月14日(金) 18:30~20:30

内 容 ・「医療専門職としてのセラピストや訪問看護師に求めるもの」

講師： 豊肥保健所 大城佳代 氏

・「平成25年度老人健康保健健康増進等事業 事例担当者基礎研修」

・「重度化予防の基礎知識」

伝達：地域包括支援センター 坂本信江 次長

・グループワーク「事例検討」

対 象 訪問看護師、セラピスト

参 加 39名

## 2. 相談業務

(1件) 地域包括支援センターより福祉用具(杖)に関する相談をうける。

## 3. 関連機関との連携、協働

- ・研修会企画、調整会議：竹田市保健課、地域包括支援センター、豊肥保健所の各担当者 (必要に応じて開催)
- ・地域包括支援センター運営協議会 参加
- ・地域包括ケア連絡調整会議(毎月1回) 参加
- ・高齢者サービス検討会議 参加
- ・三者会議 参加
  - 第20回 平成25年4月24日 (水)
  - 第21回 平成25年10月16日 (水)
- ・豊肥地域在宅医療推進協議会 委員
  - 平成25年12月20日
  - 平成26年1月27日
- ・平成25年度地域リハ調整者・地域リハ協力員養成研修
  - 2日目・3日目に助言者として、広域支援センターより2名派遣
  - 2日目：平成25年9月25日
  - 3日目：平成25年11月13日

## 4. 地域リハビリテーション実務者意見交換会の設置・運営

日時：平成26年3月17日

内容：平成25年度の活動報告

意見交換

## 5. 地域における関係団体等からなる連絡協議会の設置・運営

日時：平成26年3月28日

内容：平成24年度・25年度の活動報告

三者会議報告

意見交換

## 6. 次年度に向けた課題

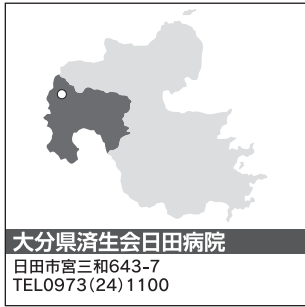
- ・地域ケア会議、地域総合支援事業への関わり

地域包括支援センター、保健所連絡先一覧（豊肥圏域）

保健所	〒	住所	TEL	FAX
豊肥保健所	879-7131	豊後大野市三重町市場934-2	0974-22-0162	0974-22-7580

地域包括支援センター名	〒	住所	TEL	FAX
豊後大野市地域包括支援センター	879-7198	大分県豊後大野市三重町市場1200番地	0974-22-0505	0974-22-7666
竹田市地域包括支援センター	878-8555	大分県竹田市会々1650番地	0974-64-0310	0974-63-1050

## 西部圏域 日田玖珠地域



センター長 西田 敬



担当窓口 諫山 昌寿



担当窓口 江藤 伸宏

### 1. 連絡協議会運用規定

1) 原則として、年1回は開催する。議事進行は、広域支援センターで行う。

#### 2) 検討事項

次の活動について、意見交換並びに検討を行う。

- ① 地域リハビリテーション実施機関への支援
- ② リハビリテーション施設の共同利用
- ③ 施設の共同利用リハビリテーション実施機関等の従事者に対する援助・研修
- ④ その他の活動

#### 3) 連絡協議会委員名簿

構成員：日田市医師会、玖珠郡医師会、日田歯科医師会、玖珠郡歯科医師会、西部保健所、日田市役所、玖珠町役場、九重町役場、日田市社会福祉協議会、玖珠町社会福祉協議会、九重町社会福祉協議会、大分県理学療法士協会、大分県作業療法協会、介護老人保健施設代表、介護老人福祉施設代表、大分県介護福祉士会日田支部、日田地域介護支援専門員協議会、日本社会福祉士会久大ブロック、地域包括支援センター、広域支援センター  
(広域支援センターを含む20団体)

### 2. 事業報告

#### 1) 地域リハビリテーション実施機関への支援

地域住民の相談への対応に係る支援 2件

#### 2) リハビリテーション施設の共同利用

ア リハビリテーションが必要な住民ための利用調整

平成25年度大分大学医学部医学科AO入試におけるへき地医療拠点病院体験活動の実施  
(リハビリテーション部門体験活動平成25年8月7日,21日,28日/各2名)

イ 研修会リハ従事者のための利用調整

##### ① 平成25年9月27日 大分県作業療法士協会

中津支部・日田玖珠支部合同事例検討会

② 平成 26 年 3 月 23 日 大分県作業療法士協会

日田玖珠支部【生活行為向上マネジメント】勉強会

3) 地域におけるリハビリテーション実施機関等の従事者に対する援助・研修  
ア 地域におけるリハビリテーション実施機関の従事者に対する実地の技術援助 0 件

イ リハビリテーション従事者に対する研修

① 「地域包括ケアシステムの構築に向けて」

開催日：平成 25 年 7 月 17 日（水）19：00～

講師：(株)ライフリー 代表取締役 作業療法士 佐藤 孝臣 氏

場所：パトリア日田 小ホール

参加者：235 名

② 「介護予防を栄養面から考える」

開催日：平成 25 年 11 月 25 日（月）19：00～

講師：聖陵岩里病院 管理栄養士 河津 美津子 氏

場所：大分県済生会日田病院 2 階大会議室

参加者：90 名

4) 連絡協議会

平成 25 年は未実施。

3. その他（連携に関する活動及び会議・研修会への参加）

1) 『日田市在宅医療連携会議』への出席・・・2名

開催日：概ね月 1 回開催。全体会・作業部会両方に出席

場所：日田市医師会 講堂

2) 第 7 回地域リハビリテーション調整者・協力員意見交換会の実施

開催日：平成 25 年 6 月 28 日（木）19：00 ～ 20：00

場所：大分県済生会日田病院 2 階会議室

内容：ミニ勉強会『地域包括支援センターって何するところ？』

講師：日田市東部地域包括支援センター 社会福祉士 江藤説子氏

参加者：12 名





3) 日田市・玖珠郡・九重町の地域ケア会議への助言者としての出席

- (第1回日田市) 平成26年1月17日(金) 10:00~12:00 日田市役所  
 (第3回玖珠郡) 平成26年12月11日(水) 13:30~15:30 玖珠町役場  
 (第3回九重町) 平成25年11月21日(木) 10:00~12:00 九重町役場  
 (第5回日田市) 平成26年3月14日(金) 10:00~12:00 日田市役所

※ 地域リハビリテーション調整者・協力員意見交換会について

(目的)

西部圏域日田玖珠地域の地域リハ調整者・協力員による意見交換会を行うことで、日田玖珠圏域の地域リハビリテーションの推進(広域支援センターと地域住民を結び、地域におけるリハビリテーションに関する調整相談を行うこと)を目的としている。

(内容)

日田玖珠圏域には約20名の地域リハ調整者・協力員がおり、現在第7回までが終了している。

これまでに顔合わせが終了しており、今後日田玖珠圏域における『連携』をテーマに事業計画を進めていきたいと考える。

(構成員)

日田玖珠圏域における地域リハビリテーション調整者・協力員ならびに広域支援センター職員(約25名にて構成)

地域包括支援センター、保健所連絡先一覧(西部圏域)

保健所	〒	住所	TEL	FAX
西部保健所	877-0025	大分県日田市田島2-2-5	0973-23-3133	0973-23-3136

地域包括支援センター名	〒	住所	TEL	FAX
日田市西部地域包括支援センター	877-0082	大分県日田市日ノ出町156	0973-26-0036	0973-26-3087
日田市中央地域包括支援センター	877-0074	大分県日田市中ノ島町685-16	0973-23-2552	0973-23-4156
日田市東部地域包括支援センター	877-0061	大分県日田市石井町1丁目271-2	0973-22-0248	0973-22-0248
日田市南部地域包括支援センター	879-4201	大分県日田市天瀬町桜竹1115-87	0973-57-9012	0973-26-7022
九重町地域包括支援センター	879-4895	大分県玖珠郡九重町大字後野上8-1	0973-76-3821	0973-76-3840
玖珠町地域包括支援センター	879-4492	大分県玖珠郡玖珠町大字帆足268番地の5	0973-72-7154	0973-72-2112

## 北部圏域 中津地域



センター長 川島 真人



担当窓口 島澤 真一

### 1. 連絡協議会運用規定

北部圏域中津地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会 設置要綱

#### 【目的】

第1条 高齢者や障害を持つ人々が、自立した生活を住み慣れた地域で送れるよう、保健・医療・福祉の連携のもとに中津地域の地域リハビリテーション支援体制の検討を行うため、北部圏域中津地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会（以下、協議会という。）を設置する。

#### 【事業】

第2条 協議会は前条の目的を達成するために、次の検討を行う。

- (1) 地域リハビリテーションの普及と啓発活動
- (2) 中津地域におけるリハビリテーション連携指針の作成
- (3) 中津地域の保健・医療・介護職種に対するリハビリテーション教育研修事業
- (4) 中津地域におけるリハビリテーション資源に関する調整および協議
- (5) その他、必要事項の検討

#### 【委員の構成】

第3条 協議会は別表に掲げる委員をもって充てる。

#### 【委員の任期】

第4条 委員の任期は1年とする。ただし、再任は妨げない。

#### 【事務局】

第5条 本会の事務局は北部圏域中津地域リハビリテーション広域支援センターである川島整形外科病院に置く。

#### 【会議】

第6条 会議の開催は原則1年に1回とする。

- 2 会議には議長及び副議長を置き、議長は本センター長が努め、副議長は本副センター長が努める。
- 3 副議長は議長を補佐し、不測の事態が生じた場合はその職務を代行する。

【会則変更】

第7条 会則の変更は協議会の出席者の2/3以上の同意を必要とする。

【作業部会】

第8条 協議会は必要に応じ作業部会を設置できるものとする。

附則 本会則は平成18年1月1日から施行する。

平成18年4月1日改定

平成21年3月4日改定

連絡協議会委員名簿

北部圏域中津地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会委員

区分	所属・職名
県リハセンター代表	県リハセンター センター長（湯布院病院 院長）
広域リハセンター代表	社会医療法人玄真堂 川島整形外科病院理事長
中津市代表	中津市役所国民健康保険課市民健康推進係係長
北部保健所	北部保健所 所長 地域保健課
中津医師会代表	中津市医師会 代表
中津歯科医師会代表	中津歯科医師会 代表
中津薬剤師会代表	中津薬剤師会 代表
老人福祉施設代表	中津特別養護老人ホーム 代表
老人保健施設代表	中津介護老人保健施設 代表
地域包括支援センター代表	中津市地域包括支援センター代表
(社)大分県理学療法士協会代表	県北地区ブロック長
(社)大分県作業療法士協会代表	中津支部 支部長
大分県言語聴覚士協会代表	大分県言語聴覚士協会 代表
中津市介護支援専門員協議会	中津市介護支援専門員協議会 代表
大分県歯科衛生士会代表	大分県歯科衛生士会 中津地区代表
地域住民代表	司法書士吉田清勝事務所
地域住民代表	中津市「運動で健康づくり推進協議会」会長
患者・家族の会代表	中津市障害児者父母の会 会長

中津圏域地域リハビリテーション広域支援センターより、北部圏域中津地域リハビリテーション広域支援センターへ名称変更のため、連絡協議会設置要綱内の名称を変更。

## 2. 事業報告

### 1 委託業務実施計画

#### (1) 地域リハビリテーション実施機関への支援

ア 地域住民の相談への対応に係る支援 39回

- ・健康教室：沖代地区（第1.3土曜日） 大幡地区（第2.4土曜日）
- ・転倒予防教室：山国地区（第2火曜日） 各PT・OT1～2名派遣

イ 福祉用具、住宅改修等の相談への対応に係る支援 0件

#### (2) リハビリテーション施設の共同利用

ア 共同利用調整件数A（リハビリが必要な住民のために利用調整を実施した場合）

イ 共同利用調整件数B（研修会等リハ従事者のために利用調整を実施した場合）

- ・大分県理学療法士協会県北ブロック研修会（H25.8.30 10.27）
- ・障害者支援施設『にじ』説明会（H25.9.9）

#### (3) 地域におけるリハビリテーション実施機関等の従事者に対する援助・研修

ア 地域におけるリハビリテーション実施機関の従事者に対する実地の技術援助

- ・地域リハ三者会議出席 PT・OT・MS各1名参加（H25.4.24）
- ・地域リハ実務者会議出席 OT1名参加（H25.12.11）
- ・北部保健所介護予防検討会 OT1名派遣（H25.6.11 7.26）
- ・平成25年度北部圏域連携会議 OT1名派遣（H26.3.5）
- ・三光社協 地域いきいきサロン PT1名 OT1名派遣（H25.5.16 6.26）
- ・第10回大分県地域リハ研究会合同研修会活動報告・事業計画  
OT1名報告（H25.7.21）
- ・大腿骨頸部骨折連携パス作業部会 PT2名 OT3名参加・報告（H25.8.24 12.14）
- ・中津市地域ケア会議助言者調整（10月より会議開始PT・OT派遣調整）

イ リハビリテーション従事者に対する研修

実施時期： 平成25年6月22日（土） 7月27日（土） 8月31日（土）  
10月12日（土） 12月7日（土）

場 所： 川罵整形外科病院3階コミュニティホール・1階ロビー

対 象： 保健・医療・福祉関係者、地域ボランティアグループ、一般の方



内 容： 健康教室『運動と健康について』 当院 Dr  
『骨粗鬆症について』 当院 Dr  
『脳の Know How?』 当院 Dr

『大腿骨近位部骨折と地域連携パス』 当院 Dr

骨と関節の日

当院 Dr・PT・Ns・管理栄養士

参加人数： 約 50 名

実施時期： 平成 26 年 1 月 18 日（土）

場 所： 川寫整形外科病院 1 階玄真堂ホール

対 象： 保健・医療・福祉関係者、地域ボランティアグループ、一般の方

内 容： 市民公開講座 地域包括ケア広報キャラバン隊

「大分県が取り組んでいる地域包括ケア

～県民相互で取り組む自立支援～」

大分県高齢者福祉課地域包括ケア推進班主事 田井祐二

「わたしの街の地域包括ケア」

中津市介護・高齢者福祉課介護係地域支援班長 橋内祐子

「もし、脳卒中で倒れたら！

あなたのリハビリテーション、説明いたします」

大分県リハビリテーション支援センター

湯布院厚生年金病院 副院長 井上龍誠

介護予防体操（実演）

北部圏域中津地域リハビリ広域支援センター

川寫整形外科病院 理学療法士 奥村晃司



参加人数： 136 名

(4) 地域における関係団体、患者の会、家族の会等からなる連絡協議会の  
設置・運営

開催回数： 未実施

開催日： 平成 26 年 8 月（予定）

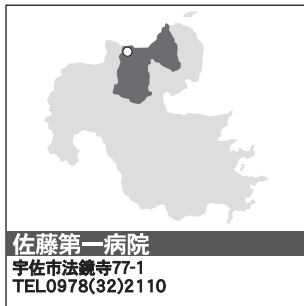
### 3. 次年度へ向けた課題

地域包括ケアシステムとの連携強化

各団体・作業部会との連携強化

※圏域ごとの地域包括支援センター、保健所連絡先一覧（北部圏域）は  
P71に記載

## 北部圏域 宇佐高田地域



センター長 中原 成浩



担当窓口 小野 秀幸

### 1. 連絡協議会運用規定

昨年度同様につき省略

<連絡協議会委員名簿>

氏名	組織	所属
徳光 伸一	医師会代表	宇佐高田医師会
安東 秀子	保健所代表	北部保健所
佐藤 靖臣	歯科医師会代表	佐藤歯科医院
酒井 浩一	薬剤師会代表	たかだ調剤薬局
安部 秋穂	市役所代表	宇佐市役所
下瀬 裕子	市役所代表	豊後高田市役所
羽下 義正	地域包括支援センター代表	院内圏域地域包括支援センター
西 千澄	地域包括支援センター代表	豊後高田市域地域包括支援センター
本多大二郎	居宅介護支援事業所代表	居宅介護支援員協議会
尾山 泰宏	地域リハ運営委員代表	医療法人 起愛会 宇佐病院
本浪 純子	住民代表	婦人会・愛育会
横光 英雄	住民代表	民生児童委員

### 2. 事業報告（連絡協議会含む）

<地域におけるリハビリテーション実施機関等の従事者に対する援助・研修>

日時：平成25年10月5日

内容：

①「大分県が取り組んでいる地域包括ケア～県民相互で取り組む自立支援～」

講師：田井 祐二 氏

（大分県高齢者福祉課 地域包括ケア推進班）

②「これからの街づくり～住み慣れたところで元気に暮らし続けるために～」

講師：酒井 義幸 氏 （宇佐市役所介護保険課）

講師：飯沼 憲一 氏 （豊後高田市役所保険年金課）

③「もし、脳卒中で倒れたら！あなたのリハビリテーション説明いたします」  
講 師：藤原 愛作 氏（宇佐高田地域リハ広域支援センター）

④「楽しく進める介護予防！介護予防体操の取り組みについて」  
講 師：宇佐高田地域リハ広域支援センター職員、地域リハ運営委員  
大分県リハ支援センター職員他

対 象：一般市民・介護・医療機関スタッフ 等  
受講者数：246人



日 時：平成 26 年 1 月 25 日  
内 容：地域リハビリテーション従事者研修会  
「リハビリテーション的視点での自立支援  
～生活機能評価、因子分解をやってみよう！」  
講 師：日隈 武治 氏（湯布院厚生年金病院）  
対 象：介護・医療機関スタッフ 等  
受講者数：59人

#### <研修依頼による講師派遣>

日 時：平成 25 年 4 月 16 日  
内 容：通所型介護予防事業実務担当者事前研修会  
講 師：高橋 知良 氏（清流荘）  
対 象：実務担当者  
受講者数：27人

日 時：平成 25 年 10 月 26 日  
内 容：介護教室「手軽に出来る介護予防実践」  
講 師：小野 秀幸（佐藤第一病院）  
対 象：地域包括支援センター職員、家族の会

日 時：平成 26 年 2 月 25 日  
内 容：県北ブロック地域包括協議会研修会  
「理学療法士から見た自立支援の視点」  
講 師：小野 秀幸（佐藤第一病院）  
対 象：地域包括支援センター職員 等  
受講者数：30人

<連絡協議会>

日 時：平成 25 年 6 月 27 日 18:00～19:30  
参加者数：16名



<運営会議>

開催回数：8回

- ①日 時：平成 25 年 8 月 8 日 18:30～20:00  
参加者数：9名
- ②日 時：平成 25 年 8 月 26 日 18:30～20:00  
参加者数：14名
- ③日 時：平成 25 年 8 月 27 日 18:30～20:00  
参加者数：10名
- ④日 時：平成 25 年 9 月 12 日 18:30～20:00  
参加者数：12名
- ⑤日 時：平成 25 年 12 月 10 日 18:30～20:00  
参加者数：14名
- ⑥日 時：平成 25 年 12 月 20 日 18:30～20:00  
参加者数：12名
- ⑦日 時：平成 26 年 1 月 7 日 18:30～20:00  
参加者数：10名
- ⑧日 時：平成 26 年 1 月 21 日 18:30～20:00  
参加者数：18名





### 3. その他、地域リハ関連の活動

#### 1) 地域ケア会議助言者派遣調整

～宇佐市、豊後高田市

#### 2) 地域ケア推進会議（宇佐市）参加：4回

#### 3) 自立型ケアプラン検討会（宇佐市）参加：3回

#### 4) 宇佐市介護予防教室 講師参加：10回

～宇佐市、安心院町、院内町

#### 5) 地域に根ざした介護予防教室 10周年記念大会参加

#### 6) 北部圏域連絡会議参加：1回

### 4. 次年度へ向けた課題

地域包括ケアシステム推進のために、連携ネットワーク・組織作りに積極的に  
関与していきます。

地域包括支援センター、保健所連絡先一覧（北部圏域）

保健所	〒	住所	TEL	FAX
北部保健所	871-0024	中津市中央町1-10-42	0979-22-2210	0979-22-2211
北部保健所豊後高田保健部	879-0617	大分県豊後高田市是永町39	0978-22-3165	0978-22-2684

地域包括支援センター名	〒	住所	TEL	FAX
中津市地域包括支援センター 三光園	871-0162	大分県中津市永添933-1	0979-26-0267	0979-23-7184
中津市地域包括支援センター	871-0021	大分県中津市沖代町1丁目1番11号	0979-85-0600	0979-24-7628
中津市地域包括支援センター いずみの園	871-0162	大分県中津市永添2744	0979-62-9000	0979-23-7921
中津市地域包括支援センター 創生園	871-0027	大分県中津市上宮永298-1	0979-24-6015	0979-24-6009
中津市地域包括支援センター 村上	871-0049	大分県中津市諸町1799	0979-23-0833	0979-27-0180
安心院圏域地域包括支援センター	872-0506	大分県宇佐市安心院町妻垣401番地	0978-34-4018	0978-34-4016
院内圏域地域包括支援センター	872-0301	大分県宇佐市院内町御沓556番地の4	0978-34-3822	0978-42-5681
宇佐圏域地域包括支援センター	879-1131	大分県宇佐市大字出光165-1	0978-37-3881	0978-37-3882
駅川圏域地域包括支援センター	879-0467	大分県宇佐市大字山本1658番地	0978-34-0666	0978-33-2589
西部圏域地域包括支援センター	879-0474	大分県宇佐市大字山下2100番地	0978-34-1007	0978-33-1828
長洲圏域地域包括支援センター	872-0101	大分県宇佐市大字高森1323番地の3	0978-37-3434	0978-37-3441
北部圏域地域包括支援センター	879-0316	大分県宇佐市大字下時枝555番地の2	0978-32-0095	0978-34-9530
豊後高田市地域包括支援センター	872-1107	大分県豊後高田市臼野4335番地3	0978-23-4370	0978-53-6133



# 大分県下専門職能団体

## （拡大運営会議構成団体）活動報告

### <記載項目>

- ①会の現状
- ②地域リハ関連の活動・取り組み
- ③地域リハ活動における課題・今後の展開



# 大分県医療ソーシャルワーカー協会

会長 井元 哲也



## 1. 協会の現況

<正会員数>227名（H26年3月31日時点） 賛助会員 8団体

<執行部>会長 副会長 常任理事 理事 計15名

平成25年度理事会開催 13回

<研修部>

### 【初任者研修】

主に経験年数3年未満の会員を対象とし、全3回実施した。

開催日：平成25年7月13日、8月18日、10月5日

場 所：大分県社会教育総合センター（大分県ニューライフプラザ内）

内 容：

第1回 参加者：32名

『大分県医療ソーシャルワーカー協会のこれからと皆さんに期待する事』

『医療ソーシャルワーカーの歴史（日本協会）』

『医療ソーシャルワーカーの歴史（大分県協会）』

第2回 参加者：34名

『ソーシャルワークの価値・倫理』 『アセスメントについて』

『記録について』 『社会資源について』 『ソーシャルワーカーに求めるもの』

第3回 参加者：21名

『面接技法』・『事例検討』

### 【実習指導者養成研修】

主に経験年数5年以上の会員、昨年度までの当研修受講者を対象に全3回実施した。

開催日：平成25年7月13日、7月28日、平成26年2月9日

場 所：大分県社会教育総合センター（大分県ニューライフプラザ内）

内 容：

第1回 受講者：6名・補講者：1名・聴講者：2名

『ソーシャルワークの価値・倫理』・『実習プログラミング』・『実習マネジメント』・『実習プログラミングシート』

第2回 受講者：6名・補講者：1名・聴講者：1名

『病院にソーシャルワーカーがいる意味』 『組織と連携』

『面接技法』 『スーパービジョン』

第3回 受講者:3名

『実践報告会』

【フレッシュ研修】

入職後2年未満の医療ソーシャルワーカーを対象とし、平成25年9月22日に実施した。

参加者：23名

場 所：農協共済別府リハビリテーションセンター

内 容：『知っておきたい社会資源』

【公開セミナー】

全会員を対象とし、平成25年12月8日に開催した。参加者は95名。

場 所：別府ビーコンプラザ

内 容：『MSWに求められる記録とは』 『相談援助職の記録の書き方』  
『ソーシャルワーク実践報告』

【災害ソーシャルワーク研修】

全会員を対象とし、平成26年3月23日に開催した。参加者は69名。

場 所：大分県社会教育総合センター（大分県ニューライフプラザ内）

内 容：テーマ『“喪失と再出発”を支えるソーシャルワーク～被災者支援における専門  
的機能～』

【大分県社会福祉士会基礎研修（他団体との連携）】

開催日：平成25年8月24日・25日、9月1日、10月20日・27日

平成26年1月26日、2月16日

全7日間

参加部員：5名

<学術部>

- ① 平成24年度の研究における「やりがい」の概念定義をもとに、全会員を対象とした「やりがい」についてのアンケート調査を実施。
- ② 会員の学術研究活動の機会や環境について、アンケート調査により現状把握および課題の整理を行った。

上記二つのアンケート調査の実施にあたり、質問紙作成と集計作業が主な活動であった。アンケート調査では、短い実施期間にもかかわらず、多くの会員より回答を頂くことが出来き、①はデータ解析を終え、ソーシャルワーカーのやりがいの諸相を明らかにしたための研究活動を進めている。また②に関しては、記述式アンケートであったため、会員の率直な考えや実態を知ることができ、今後の事業展開にとって大変貴重なものとなっている。

## <広報部>

協会員へ情報を発信するとともに、広報活動により各々が専門性とはなにかを再考できる機会を作る。また、協会活動を他団体や地域へ広く理解していただくよう工夫するを活動目標とし、以下、1～5の活動をおこなった。

### 1. ホームページの更新

- ・研修案内等、全般の更新をその都度行った。計 58 回

### 2. Facebook の立ち上げと運用

- ・今年度、立ち上げて運用を開始した。
- ・投稿、管理については、理事、広報部で行った。

※10/1-3/31 ページに関連するコンテンツを見たことのある人の数 10300 人

1ヶ月平均 1717 人 登録者数 158 人

### 3. メールマガジンの普及活動と情報発信

- ・今年度より、広報部がメールマガジンの管理を行うこととなった。
- ・利用人数 179 人 / 発行部数 70 通
- ・お知らせのみでなく、協会を身近に感じてもらうために月 1 回「理事コラム」の発信を行い、内容は自由とした。
- ・コラムと Facebook のコラボレーション企画を行った。

### 4. 広報誌の発行

- ・協会ニュースかはら版の作成、発行を行った（年 3 回 8 月、11 月、3 月）

### 5. 啓蒙活動

- ・協会入会の啓蒙チラシを作成し、研修会等にて配布した。
- ・7月のソーシャルワーカーデイに合わせ、合同新聞に会長のインタビューを掲載。医療ソーシャルワーカーの仕事について広く紹介した（7月13日号）。

## <ネットワーク推進部>

相談援助職がお互いに研鑽できる場、経験豊かなソーシャルワーカーからのアドバイスを気軽に受けやすい機会の提供など、よりよい協会員のネットワーク作りに向けて以下のような活動をおこなった。

### 1. 地区コミュニケーション会議の実施

「ソーシャルかふえ」と称して軽食等を準備し、経験年数を問わず気軽に参加できる雰囲気づくりに努め、西部地区、南部地区の2地区で開催した。

### 2. リレーフォーライフ大分 2013 への参加

日時：平成 25 年 9 月 14 日（土）～15 日（日）

場所：大分スポーツ公園大芝生広場 会員参加人数：38 名

内容：チーム「土（さむらい）」として大分県理学療法士協会と共同参加し、準備・運営を行った。

### 3. 「第 14 回げんきフェア」（大分県保健医療団体協議会主催）への参加

日時：平成 25 年 10 月 13 日（日） 場所：全労済ソレイユ



内容：地域住民、他団体への参加者に向けて、①医療費相談ショートムービーの上映②医療ソーシャルワーカーの紹介パンフレットの作成と配布③よろず相談所の開設を行った。

#### <災害ソーシャルワーク班>

大分県における災害ソーシャルワークの基礎づくりを最終目標と据え、災害ソーシャルワークの調査・分析を実施し、体系化に向けた協議を行うことを目的とし、以下活動をおこなった。

総会直後の5月末に『災害後の生活再建における在宅医療連携と医療ソーシャルワークの機能』と研究テーマを設定し、災害後の人々の生活を、在宅医療につなげる過程における医療ソーシャルワーク機能の調査・分析を進めてきた。その過程においては、班員自らが被災地に赴き被災者支援を実施。また、実際に被災地で活動を行ったMSWへのインタビューを通して災害を現実的に体感した。それら活動の報告としては、日本協会が発行する災害支援ニュースやかはら版、研修等で、全国及び県内の会員にその実態や実感を報告した。

1. 班会議：全9回（毎月第3金曜日）

2. インタビュー：被災地支援経験者11名に実施

実施期間は平成25年11月20日～平成26年2月27日

3. 被災地支援：①平成25年8月19日～21日、②平成25年8月21日～23日

③平成25年12月4日～5日

4. 災害ソーシャルワーク研修：平成26年3月23日

5. 日本ソーシャルワーク学会参加：平成25年6月29日～30日

#### 2. 地域リハ関連活動取組（下記内容に伴う会議について省略）

- ・大分県地域包括ケア研究会
- ・ふくしまっ子応援プロジェクト
- ・日本脳外傷友の会第13回全国大会2013inおおいた
- ・地域リハビリテーション・ケア研究大会
- ・大分大学社会福祉科学講座
- ・多職種共同による在宅チーム医療を担う地域リーダー研修
- ・大分市在宅医療・介護連携会議

#### 3. 地域リハ活動における課題・今後の展開

医療と介護の連携をはじめ、地域リハビリテーション、地域包括ケア推進における地域連携において医療ソーシャルワーカーが求められる役割は大きい。当協会においては、個人を支援するうえで最も重要となる個人の価値を尊重し、自己決定における支援を進める視点を持ち、地域生活の実現へ向けた支援を進めていくソーシャルワーカーの育成に寄与し続けることで地域の福祉向上の一端を担って行きたいと考えています。

# (公社) 大分県栄養士会

会長 安部 澄子



## 1. 会の現状

会員数 781名(平成26年3月31日現在)

職域分野 (7)	支 部 (7)	
(1) 学校健康教育 47名	大 分	(大分市・由布市)
(2) 公衆衛生 47名	別 府	(別府市)
(3) 教育・研究 30名	東 部	(日出・国東・杵築)
(4) 勤労者支援 12名	北 部	(宇佐・中津・豊後高田)
(5) 地域活動 160名	豊 肥	(竹田・豊後大野)
(6) 医療 313名	南 部	(佐伯・臼杵・津久見)
(7) 福祉 172名	西 部	(日田・玖珠)

## 2. 地域リハ関連の活動・取り組み

### 1) 研修会 (後援・協力)

- ①第10回大分県地域リハビリテーション支援センター  
大分県地域リハビリテーション研究会合同研修会
- ②大分県地域リハビリテーション研究会研修会
- ③第24回中部圏域大分地域リハビリテーション広域支援センター  
「地域包括ケアシステム研修会」
- ④第25回中部圏域大分地域リハビリテーション広域支援センター  
「地域包括ケアシステム研修会」
- ⑤大分県地域包括ケアマネジメント研修会
- ⑥大分県地域包括支援センター研修会
- ⑦大分県地域リハビリテーションケア研究大会
- ⑧大分県地域ケア会議スキルアップ研修会

### 2) 主催

- ①生涯学習研修会 (卒後教育)
- ②大分県栄養士会調理研修会 (栄養士・調理師)
- ③大分県栄養士会実務新人研修会
- ④第13回大分県栄養士学会
- ⑤大分県スポーツ栄養研究会 (第Ⅱ期)
- ⑥栄養ケア活動支援整備事業潜在栄養士発掘のための研修会
- ⑦地域包括ケアシステム会議担当者研修会  
(大分県における地域ケア会議の動向) ～栄養士への期待～
- ⑧第7回すこやか家族応援団子育て博覧会
- ⑨ヘルパー調理講習会

⑩親子チャレンジクッキング

⑪男性料理教室

3) 共催

- ・おおいた食のリハビリテーション研究会  
(大分県栄養士会・言語聴覚士会・歯科衛生士会・介護福祉士会)  
第13回研究・交流会「口から食べるために必要なケアとは」  
～介護職として考える～  
第14回研究・交流会「摂食・嚥下障害へのアプローチの実際」
- ・大分県社会福祉介護研修センター  
介護担当技術研修「摂食・嚥下セミナー」講師派遣
- ・大分県保健医療団体協議会「げんきフェア」

4) 会議出席

- ①大分県地域リハビリテーション研究会・役員会・拡大運営委員会
- ②中部圏域大分地域リハビリテーション支援センター連絡協議会・実行委員会
- ③大分県介護予防市町村支援委員会 口腔機能向上・栄養改善向上専門部会
- ④大分県在宅歯科診療検討部会
- ⑤大分県豊の国 8020 運動推進協議会
- ⑥大分県保健医療団体協議会
- ⑦大分県糖尿病対策推進委員会
- ⑧慢性腎臓病（CKD）予防対策推進会議
- ⑨ヘルシースタートおおいた推進委員会
- ⑩各市町村における地域ケア会議
- ⑪第1・2・3回地域ケア会議多職種派遣事業調整会議
- ⑫大分県災害ボランティアネットワーク運営委員会
- ⑬大分県災害ボランティアネットワーク連絡協議会

5) 講師派遣

- ・大分県社会福祉介護研修センター 「摂食・嚥下セミナー」
- ・職業能力開発支援事業 大分県竹工芸訓練支援センター介護講義(栄養及び調理)
- ・介護労働安定センター介護労働講習(ケアサポート講習)
- ・大分県調理師試験受験準備講習会
- ・大分県赤十字血液センター健康相談事業
- ・大分市食育サポート養成教室
- ・高齢者介護予防(栄養改善)事業
- ・介護職員初任者研修
- ・介護職員現任者研修
- ・介護支援専門員医療・介護連携研修
- ・介護入門教室
- ・食育事業 保育園・幼稚園・小学校・PTA 等対象講話及び調理実習・赤ちゃん教室等
- ・高齢者健康づくり指導者養成講座

6) 公民館・各種団体の依頼による講話や調理実習

- ・いきいき健康料理教室（会場：大分県都市農村交流研修館）調理実習  
（参加者 30 名）5 月～11 月 5 回
- ・中津市食生活改善推進協議会総会 講話（参加者 150 名）5/17（金）
- ・アクティブヘルス教室修了生の会（会場：はさま未来館）講話（参加者 50 名）6/18（火）
- ・介護職員初任者研修（会場：大分工業会館）講義（参加者 20 名）7/2（火）
- ・大分県立大分豊府高等学校「出前講座」 講義（参加者 8 名）7/12（金）
- ・由布市農村女性推進協議会総会 講話（参加者 50 名）7/30（火）
- ・大分市公立幼稚園専任園長会他夏季研修会 講話（参加者 55 名）7/30（火）
- ・中津市消費生活市民講座 講話（参加者 50 名）8/8（木）
- ・第 34 回自治労全国保育集会 調理実習（参加者 31 名）8/12（月）
- ・大分市公立幼稚園 P T A 連合会研修会 講話（参加者 95 名）9/9（月）
- ・別府市お口さわやか健康教室 講義（参加者 30 名）10/18（金）
- ・南部地区調理部会研修会（会場：植田公民館）調理実習（参加者 18 名）8/17（土）
- ・「みんなでよろうちどこでも体操」ボランティア養成講座（会場：宇佐市役所）  
講話（参加者 40 名）9/19（木）
- ・津久見市「地域ケア会議活用推進事業」ふれあいいいききサロン（会場：津久見市内 5 か所）  
講話（参加者 50 名）2/5（水）2/18（火）3/9（日）3/12（水）3/20（木）
- ・大分税関支署健康講演会（会場：大分港湾合同庁舎）講話（参加者 30 名）12/6（金）
- ・津久見市「家庭教育」学習会 講話（参加者 40 名）12/13（金）
- ・調理実習（会場：エスペランサ・コレジオ）調理実習（参加者各 20 名）H25. 4～H26. 2
- ・健康講座「げんき教室」（会場：大分県看護研修会館）講話（参加者 90 名）3/26（水）
- ・健康バランス教室 講話（参加者各 30 名）  
（会場：はさま未来館・庄内保健センター・湯布院コミュニティセンター）  
9/26（木）2/4（火） 9/12（木） 2/13（木） 9/20（金）2/7（金）

3. 地域リハ活動における課題、今後の展開

- ・医療と福祉との連携による在宅支援  
在宅訪問栄養指導の実施  
在宅での摂食・嚥下困難、障害のある方への対処  
在宅での栄養、食事に関して問題のある方への支援  
地域ケア会議での栄養ケアマネジメントに対する理解  
（専門職としてのスキルアップ 管理栄養士の視点の統一）  
（公社）大分県栄養士会では、栄養ケア・ステーション事業として栄養相談、  
食生活相談「食と栄養」、病態栄養及び調理等に関してよろず相談を実施している
- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 電話無料相談（来所も可）    | 相談員：健康栄養アドバイザー |
| 一般相談（水曜日）       | 10:00～15:00    |
| 妊婦、乳幼児相談（火・水・金） | 10:00～15:00    |

#### 4. 厚生労働省国庫補助事業

平成 25 年度栄養ケア活動支援整備事業

豊の国湯けむりプロジェクト～楽しく食べて伸ばそう健康寿命～

#### 5. 広報活動

- ・ホームページによる啓発普及活動
- ・「栄養おおいた」「ゆたか」発行
- ・栄養、食生活関連パンフの配布

#### 地域ケア会議

##### ① 管理栄養士に対するスキルアップ研修の実施

栄養・食支援について専門的な視点から個人に対する栄養アセスメントを理解し適正な支援が出来るようスキルアップが重要であり、管理栄養士の質の向上を計るための研修会を実施する。

##### ② 他職種及び地域連携を密にして、食を通して生活を整えていく事業を展開する。

##### ③ 在宅訪問栄養指導の実際

高齢者の栄養改善は、食生活全般を見る必要があるため、複合的（疾患、病状栄養状態）な健康課題を持つ高齢者に対しての栄養及び食事の指導が必要である。特に第二次生涯健康県おおいた 21 策定計画において各分野の取り組みについて協力し、介護予防にもつながる在宅訪問栄養食事指導の重要性を強く感じている。

公益社団法人として県民の公衆衛生に寄与することにより社会的責務を果たすことを目的に事業を展開しています。

# NPO法人 大分県介護支援専門員協会

理事長 千嶋達夫



特定非営利活動法人 大分県介護支援専門員協会は、「介護保険制度が利用者主体の制度として確立されるよう、専門的知識及び技能を研鑽し、介護支援専門員の資質及び社会的地位の向上に努めることにより、公正・中立なケアマネジメントの実現を目指し、県民の健康と福祉の向上に寄与すること」を目的として、平成18年2月に設立された団体です。現在、約480名の会員が在籍し、県下14支部協議会が組織化されています。

## 基本方針

- 1) 介護支援専門員の専門的資質及び職業倫理の向上
- 2) 介護支援専門員の自主的、自立的職能団体の確立のための研修会などの開催
- 3) 各地域の介護支援専門員協会が行う自主的な活動を支援
- 4) 介護支援専門員の社会的地位の確立
- 5) 介護保険の円滑な実施とサービスの向上に寄与すること

## 平成25年度活動内容

### 1) 協会の運営

- ① 総会の開催 年1回
- ② 理事会 8回
- ③ 相談窓口の設置 随時

### 2) 組織強化

- ① 新規会員の獲得、未加入地域の入会促進
- ② 各地域協議会と連携し介護支援専門員の支援体制を強化
- ③ 日本介護支援専門員協会及び九州・沖縄ブロックとの連携
- ④ 事務局体制の整備

### 3) 研修・広報

- ① グループスーパービジョン（事例検討チーム）学習会
- ② 介護支援専門員試験受験対策講座
- ③ 介護支援専門員全国統一模擬試験
- ④ 主任介護支援専門員研修
- ⑤ 実務従事者基礎研修法定研修
- ⑥ その他介護支援専門員の資質向上に関する研修
- ⑦ 広報誌の発刊、OBS ラジオ出演

#### 4) 他団体との連携

大分県をはじめ、各種団体が行う会議等へ職能団として参画し、介護支援専門員の立場から積極的に意見や提言を行ってきました

連携先団体名

- ・大分県難病医療連絡協議会
- ・大分県在宅歯科診療検討部会
- ・大分県介護予防市町村支援委員会
- ・大分県認知症施策推進会議
- ・大分県老人福祉計画策定協議会
- ・大分県在宅医療連携委員会
- ・大分県脳卒中回復期・維持期等地域連携推進協議会
- ・大分県地域保険協議会
- ・大分大学福祉科学講座実行委員会
- ・脳卒中懇話会
- ・大分県リハビリテーション支援センター 運営委員会
- ・大分県社会福祉介護研修センター 運営委員会及び福祉用具部会
- ・大分県地域リハビリテーション研究会 運営部役員及び運営部員
- ・大分県歯科医師会 アンケート協力
- ・県地域包括ケア研究会 世話人会
- ・大分県介護ロボット普及促進協議会 委員

介護支援専門員は地域の利用者の自立支援のため日常生活全般における総合的な支援をする“対人援助専門職”であります。それ故に介護支援専門員の職能団体としての組織力をより強化し、県内の介護支援専門員の一人ひとりの意見集約に努め、その役割を十分に担える環境を整備すること、そして、利用者の自立支援に繋がるケアマネジメントに対して高い評価が得られるよう積極的に活動を行うことが非常に重要であると考えられます。今後も行政及び各職能団体の皆様のご理解とご協力を賜り協会運営に取り組んで参ります。どうぞよろしくお願い致します。

# (一社) 大分県介護福祉士会

会長 三浦 晃 史



平成25年度	
<p>1. 労働環境の整備促進 (国・県、事業者団体)</p>	<p>1.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護職員処遇改善に関する調査     (日本介護福祉士会…以下、日介)</li> <li>・介護福祉士の専門性とキャリア形成に関する調査 (日介)</li> <li>・介護福祉士を取り巻く環境とニーズに関する調査 (日介)</li> <li>・社会保障審議会介護保険部会委員派遣 (日介)</li> <li>・社会保障審議会介護給付費分科会委員派遣 (日介)</li> <li>・他専門職との連携強化《地域リハ研究会》     《食リハ研究会》等 (大分)</li> <li>・関係団体との連携・協力 (日介)</li> </ul>
<p>2. キャリアアップの仕組み (国・県、事業者団体)</p>	<p>2.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯研修制度の充実 (日介)</li> <li>・介護人材養成のための効果的なキャリアアップの仕組みに関する調査 (日介)</li> <li>・認定介護福祉士制度の構築 (日介)</li> <li>・九州ブロック研修大会 in ふくおか (10月・福岡県)</li> <li>・キャリアパス研修会の開催4回 (大分) <ul style="list-style-type: none"> <li>第1回平成25年7月6日(日)(78名) 「介護福祉士としてのケアプラン」</li> <li>～地域包括ケアにおける介護福祉士の役割とは～</li> <li>第2回平成25年10月13日(日)(61名) 「認知症について」</li> <li>第3回平成25年12月22日(日)(67名) 「介護力の向上について」</li> <li>第4回平成26年1月12日(日)(51名) 「福祉用具の活用について」</li> <li>「デイサービスセンターの自立支援について」</li> </ul> </li> <li>・介護学会           山形県にて開催</li> <li>・全国大会 (日介) 鳥取県にて開催</li> </ul>



<p>3. 福祉・介護サービスの周知・理解 (国・県、事業団体)</p>	<p>3. ・一般に向けた介護教室 (大分)          チャレンジ介護教室 南大分中学校          // 植田東小学校          // 大分西中学校          // 豊府小学校</p> <p>出前介護教室 コープ南大分教室          明星ビューティカレッジ教室</p> <p>・研修センター事業福祉の心醸成事業への講師派遣          出席講師人数 20 名 (大分)</p>
<p>4. 潜在的有資格者の参入の促進等 (国・県、事業団体、福祉人材センター等)</p>	<p>4. 潜在的有資格者を対象とした研修会の実施          再就職応援セミナー          平成 25 年 11 月 10 日 (大分) (9 名)</p>
<p>5. 多様な人材の参入・参画の促進 (国・県、事業団体、福祉人材センター等)</p>	<p>5. ・実習指導者養成研修の実施          ・ヘルパー 2 級資格取得講座講師派遣          ・介護福祉士国家模擬試験          ・実技試験受験準備講習会</p>
<p>6. その他</p>	

平成26年度	
<p>1. 労働環境の整備促進 (国・県、事業者団体)</p>	<p>1.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・従前通り各種委員会への委員派遣</li> <li>・他専門職との連携強化《地域リハ研究会》 (大分) 《食リハ研究会》 《排尿リハ研究会》 《地域包括ケア研究会》等</li> </ul>
<p>2. キャリアアップの仕組みの構築 (国・県、事業者団体)</p>	<p>2.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定介護福祉士制度の確立 (日介)</li> <li>・生涯研修制度の確立 (日介)</li> <li>・介護学会・全国大会 (日介)</li> <li>・研修会 (大分)</li> </ul>
<p>3. 福祉・サービスの周知・理解 (国・県、事業者団体)</p>	<p>3.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般に向けた介護教室の実施 (大分)</li> <li>・研修センター事業福祉の心醸成事業への講師派遣 (大分)</li> </ul>
<p>4. 潜在的有資格者の参入の促進等 (国・県、事業者団体、福祉人材センター等)</p>	<p>4.</p> <p>潜在的有資格者を対象とした研修会の実施 再就職応援セミナー 平成26年10月10日・14日開催</p>
<p>5. 多様な人材の参入・参画の促進 (国・県、事業者団体、福祉人材センター等)</p>	<p>5.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習指導者養成研修の実施</li> <li>・ヘルパー2級資格取得講座講師派遣</li> <li>・介護福祉士国家模擬試験</li> <li>・実技試験受験準備講習会</li> </ul>

＜平成26年5月1日現在 当会 会員数 1370名＞

# (公社) 大分県看護協会

会長 松原 啓子



## 1. 大分県看護協会の現状

- 1) 会員数は8,957名。(平成26年3月31日現在)
- 2) 看護職の資質向上のための教育・研修、看護職が働き続けられる環境づくり、ニーズに応える看護領域の開発・展開など8つの事業を行うことにより、時代の変化と人々のニーズにあった安全で質の高い看護の提供をめざし、地域社会に貢献している。
- 3) 事業は、常任委員会(11)・特別委員会(2)の13委員会および県下を下記9地域に分けた地区活動により展開している。  
①国東地区 ②別府・杵築・日出地区 ③大分地区 ④臼杵・津久見地区 ⑤由布地区 ⑥豊後大野・竹田地区 ⑦中津・宇佐・豊後高田地区 ⑧佐伯地区 ⑨日田・玖珠・九重地区  
\*地区活動：DVDの教材提供(新人看護技術研修・医療安全・感染予防等)、看護の日事業(ふれあい看護体験等)、看護の集い、研修連携のための事業を実施

## 2. 地域リハ関連の活動・取り組み

### 〈県民の健康づくりの活動〉

- 1) げんき教室 毎月第4水曜日 14:00~15:30 於) 大分県看護研修会館 高齢者対象

月	テーマ	講師	人数
4月	笑って元気	渡辺 陽子	79人
5月	お腹まわりすっきり体操1	伊藤千奈美	85人
6月	お腹まわりすっきり体操2	伊藤千奈美	105人
7月	熱中症にならないために	中尾 和恵	81人
8月	寸劇「認知症ケアあれこれ〜ビフォーアフター」	加藤病院	77人
9月	自分の体を知ろう	有賀美枝子	88人
10月	脳卒中にならないために!	永富脳神経外科病院	67人
11月	インフルエンザ感染症・ノロウイルス	鎌田 善子	55人
12月	筋力アップで元気づくり1	伊藤千奈美	81人
1月	筋力アップで元気づくり1	伊藤千奈美	96人
2月	歯っぴー健口づくり	甲斐 智子	68人
3月	おいしく食べる健康アップな食事のコツ	溝邊 淑子	86人

平成25年度 皆勤賞…11名

- 2) 「まちの保健室」開催

①大分市生活文化展での「まちの保健室」開催 5日間(10/5.6.12.13.14)

於) 城址公園 測定・指導人数 延4,172人

※血圧・体脂肪測定・血管年齢測定・スモーカーライザー・乳がんモデル

- ②「人とみどりふれあいいち」での健康相談 2日間(4/20・4/26)  
 於) 平和市民公園 ※血圧・体脂肪測定、健康相談 測定・指導人数 延 48人
- ③大分県立図書館でまちの保健室開催(新規) 1日(11/12)  
 於) 大分県立図書館 ※血圧・体脂肪測定、健康相談 測定・指導人数 延 85人
- ④「げんきフェア」 (10/13)  
 於) ソレイユ 主催：大分県保健医療団体協議会 10団体  
 ※血圧・体脂肪、健康相談 測定・指導人数 延 15人
- ⑤ふれあいフェスタ 1日(11/17) 於) 大分県身体障害者福祉センター  
 ※血圧・体脂肪・血管年齢測定、健康相談 測定・指導人数 延 99人
- ⑥スポーツクラブ・ルネッサンス大分での健康相談開催(新規)  
 10日(5/13.20、6/10.24、7/8、9/9.30、10/7.21.28) 指導人数 延 139人
- ⑦大分合同新聞社文化講演会“萌”での健康相談 1日(5/24)  
 於) オアシス ※血圧・体脂肪測定、健康相談 測定・指導人数 75人
- ⑧大分県社会福祉介護研修センター20周年記念行事で健康相談開催 1日(11/10)  
 於) 大分県社会福祉介護研修センター  
 ※血圧・体脂肪測定・血管年齢測定、健康相談 測定・指導人数 延 143人
- 3) 大分県スポーツ学会認定スポーツ救護講習会 (大分県スポーツ学会と共催)  
 3日コース・2回実施 前期(3~5月)：97人、後期(8~10月)：119人 受講者延 547人  
 大分県内のイベントやスポーツ救護などの要請に協力  
 スポーツ救護ナースの登録者：看護協会員 144人、非会員 60人
- 4) 「看護の日・看護週間」事業 (看護フォーラム)  
 テーマ「安心して暮らし続けられる地域に向けて」  
 日時：平成25年5月12日(土) 13:00~16:00 参加者 150人  
 特別講演：演題「地域包括ケアの実現に向けた看護からの提案」  
 講師 東北大学 助教 田口敦子氏  
 シンポジウム：「地域包括ケア推進に向けた看護職の役割」  
 発表者：大分県高齢者福祉課、宗像訪問看護ステーション管理者  
 杵築市、県豊後高田保健部、豊後大野市(モデル事業)  
 (ふれあい看護体験)  
 大分県下9地区で実施 平成25年度… 86施設に471名の高校生が参加  
 ※助産師 保健師体験希望の高校生が増えている

#### <教育・研修事業等>

協会内で行う主な事業として、看護職の資質向上のための研修事業があり、平成25年度は、年間166研修・延411日実施し、受講者数は延18,730人。

1) リハビリテーション関連研修は下記のとおり実施。

リハビリ関連研修

於) 大分県看護研修会館

	研 修 名	① 開催日・人数		② 開催日・人数	
1	呼吸理学療法	1/21	16	3/9	32
2	摂食・嚥下障害患者の看護	7/16	88	11/10	18
3	回復期リハビリテーションと看護師の役割	11/17	15	2/25	13
4	高齢者の転倒転落防止	6/29	51	11/5	51
5	高次脳機能障害の理解と看護	10/27	23	3/11	29
6	排泄ケア (ウロストミ・オストミ)	11/26	19	1/25	31
7	褥瘡ケア	9/8	91	11/18	63
8	エビデンスに基づいた口腔ケア	9/9	47	2/22	23
9	在宅看護：褥瘡の管理	8/17	39	1/23	15
10	在宅看護：自立に向けたリハビリ	10/17	24	3/22	14
11	在宅看護：治す医療から支える医療へ 他職種との連携	8/28	59	-	

2) 大分県地域リハビリテーション研究会

- ・大分県地域リハビリテーション・ケア研究大会 平成 25 年 10 月 27 日 (日)  
病院等の看護職および看護協会から 7 名参加
- ・運営部会に担当者 4 回出席

3) 大分県地域リハビリテーション研究会合同研修会 平成 25 年 7 月 21 日 (日)

病院等の看護職および看護協会から 1 名参加

4) 大分県地域リハビリテーション広域支援センター協議会 (大分)

平成 25 年 3 月 5 日 (水) 担当理事出席

3. 地域リハ活動における課題・今後の展開

平成 26 年度 地域リハ関連の活動・取り組み

<県民の健康づくりの活動>

- 1) げんき教室 12 回開催
- 2) 「まちの保健室」開催 6 種類の保健室開催予定 (H25 年度①～⑥と同様)
- 3) 大分県スポーツ学会認定スポーツ救護講習会 (大分県スポーツ学会と共催) 1 回
- 4) 「看護の日・看護週間」事業 (看護フォーラム)

日 時：平成 26 年 5 月 11 日 (日) 13:20～16:00

テーマ「安心して暮らし続けられる地域に向けて」

<特別講演>

演題：「地域住民にぜひとも聴いていただきたい宅老所のはなし」

講師：宅老所・グループホーム全国ネットワーク 代表 惣万佳代子氏

### <シンポジウム>

テーマ：「在宅生活を支えるために」

発表者：行政の立場から（大木治郎）訪問看護ステーションの立場から（小野朱美）、ヘルパーステーションの立場から（米田崇子）、家族の立場から（中野孝子）

### <教育・研修事業等>

#### 1) リハビリテーション関連研修

①リハビリ関連研修を継続し、看護職の資質向上を図る 12 研修実施予定

②在宅での療養者のための訪問看護等に関する事業を強化

県民が最期まで安心して在宅療養が送れるようにリハビリを含む質の高い訪問看護サービスが実施できるよう取り組む。教育機関として、学生の訪問看護実習を受け入れ。

#### 2) 大分県地域リハビリテーション研究会への参画

#### 3) 大分県地域リハビリテーション広域支援センター協議会（大分）に出席

# (公社) 大分県言語聴覚士協会

会長 平岡 賢



## 1. 会の現状

- 1) 会員数及び施設数(平成 26 年 6 月 1 日現在)  
会員数：275 名 ※約 7 割が大分、別府に集中している  
施設数：98 施設
- 2) 構成：  
事務局（総務部、事業部、財務部）  
社会局（広報部、地域連携部）  
学術局（学術研究部、教育研修部、小児研修部、通所訪問部）  
委員会（地域包括ケア委員会、災害時対策委員会）  
特別委員会（全国研修会準備委員会、九州地区学術集会委員会、公益社団法人準備委員会）

## 2. 地域リハ関連の活動・取り組み

- 1) 言語障害友の会「なし会」関連
  - ①第 11 回総会・なし会春の行事  
日 時：平成 25 年 5 月 19 日（日）  
場 所：メルサンホール（玖珠）  
参加者：50 名  
内 容：なし会総会、花見
  - ②なし会忘年会  
日 時：平成 25 年 12 月 1 日（日）  
場 所：別府パストラル  
参加者：39 名  
内 容：レクリエーション・交流会・食事会
  - ③各ブロック会の開催及び参加  
回 数：1～2 ヶ月に 1 回程度（各ブロック会にて決定）  
内 容：会員間及び家族間の情報交換、食事会
- 2) げんきフェアへの参加  
日 時：平成 25 年 10 月 13 日（日曜日）9 時～13 時  
目 的：言語聴覚士、他の医療職種の啓発活動  
方 法：全労済ソレイユ 7 階 公開講座、ブース展示、各種体験コーナー
- 3) 大分県地域リハビリテーション関連
  - ①大分県地域リハビリテーション研究会  
日 時：平成 25 年 10 月 27 日（日）  
場 所：別府ビーコンプラザ 国際会議室
  - ②第 9 回大分県リハビリテーション支援センター・大分県地域リハビリテーション研究会合同  
研修会への協力  
日 時：平成 25 年 7 月 21 日（日）  
場 所：別府ビーコンプラザ 国際会議室
- 4) おおいた食のリハビリテーション研究会  
（社）大分県栄養士会、（一社）大分県歯科衛生士会、（一社）大分県介護福祉士会、  
（一社）大分県言語聴覚士協会
  - ① 第 9 回研修会合同開催

5) 歳児発達相談会への派遣

- 1)中津市        ～     派遣回数 4回
- 2)豊後竹田市   ～     派遣回数 3回
- 3)由布市        ～     派遣回数 1回

(健診事業への派遣)

- 1)宇佐市        ～     派遣回数 2回

(巡回相談への派遣)

- 1)由布市        ～     派遣回数 1回

**3. 地域リハ活動における課題・今後の展開**

平成26年4月1日、大分県より公益社団法人として認定を受け、ますます、地域社会へ貢献していきたいと思えます。以前から希望していました、地域ケア会議（杵築市）にアドバイザーとして参加する事ができ、アドバイザー育成が早急な課題となっています。また、災害時に対する他団体との組織作りや、県民に向けた講演会などを企画し、言語・聴覚・嚥下障害に対する理解を促していきたいと考えています。さらに、言語障害友の会「なしかい」や高次脳機能障害家族会への協力・側方支援、およびボランティア活動として、地域でのコミュニケーションパートナーの支援・育成、啓発などの活動を推進していきます。



# (公社) 大分県作業療法協会

会長 高森 聖人



## 1. 会の現状 (H26. 3. 31 現在)

圏域	支部名	会員数	施設数	圏域	支部名	会員数	施設数
中部圏域	大分西支部	232	42	北部圏域	中津支部	38	16
	大分東支部	132	34		宇佐高田支部	54	11
	臼津支部	16	5	豊肥圏域	大野支部	31	9
東部圏域	別杵速見支部	114	36		竹田支部	27	6
	国東支部	16	6	南部圏域	佐伯支部	56	12
西部圏域	日田玖珠支部	31	12		自宅会員	36	-----
計						783	189

## 2. 地域リハ関連の活動・取り組み

### 啓発・普及事業

#### 1) 作業療法一日体験

H25. 7～8 / 会員所属施設 52 施設 [参加者] 県内高校生 168 名  
内容：作業療法体験，見学など

#### 2) 作業療法フェスタ 2013

H25. 8. 18(日) / イオン パークプレイス大分店 [参加者] 約 500 名  
内容：作業療法(士)に関するクイズ，親子・子ども作業療法体験，福祉用具体験・展示，リハ・認知症相談，パンフ配布等

#### 3) 「リレー・フォー・ライフ 2013 in 大分」参加

H25. 9. 14(土)～15(日) / 大分スポーツ公園大芝生広場  
[参加者] 83 名 (会員 37 名，家族・作業療法学生等 46 名)

#### 4) 「王子西南地区サロン」への作業療法出張講座

テーマ「日々の活動の大切さを考えようー今日からできる脳卒中の予防ー」  
H25. 9. 20(日) / 大分西部公民館 [参加者] 28 名  
内容：脳卒中・認知症の予防に関する講座，作業療法・作業活動の紹介

#### 5) 『作業療法の日』リハビリテーション相談窓口

H25. 9. 22(日) / 大分県作業療法協会ビル  
内容：リハ・認知症相談，OT進路相談，パンフ配布等

#### 6) 作業療法ミニフェスタ in 日田「第 17 回市民健康福祉まつり」

H25. 10. 6(日) / パトリア日田 [体験者] 約 160 名  
内容：作業活動体験 (フラッグ・プラ板作成)，リハ・認知症相談，パンフ配布等

#### 7) 「第 14 回大分県保健医療団体協議会げんきフェア」作業療法コーナー設置

H25. 10. 13(日) / 大分県労働福祉会館ソレイユ [参加者] 約 100 名  
内容：作業療法(士)に関するクイズ，リハ相談，パンフ配布等

#### 8) 「大分大学開放イベント 2013」特別講演企画・作業療法コーナー設置

H25. 11. 4(月) / 大分大学第一大講義室 [参加者] 約 150 名

①特別講演「はじめよう，続けよう，生き生き自分生活」  
～人は「作業」することで元気になれる～

講師：中村春基 ((一社) 日本作業療法士協会 会長)

②作業療法コーナー

作業活動体験 (フラッグ・プラ板作成)，リハ・認知症相談，パンフ配布等

- 9) 作業療法ミニフェスタ in 三重「ふるさとまつり」  
 H25. 11. 10(日)／大原総合体育館 [体験者] 約 100 名  
 内容：作業活動体験（フラッグ作成），リハ・認知症相談，パンフ配布等
- 10) 「大分県社会福祉介護研修センターまつり 2013」作業療法コーナー設置  
 H25. 11. 10(日)／[体験者] 約 70 名  
 内容：作業活動体験（フラッグ・プラ板作成），リハ・認知症相談，パンフ配布等
- 11) 「春日まつり」作業療法コーナー設置  
 H25. 11. 24(日)／大分市立王子中学校体育館 [体験者] 約 100 名  
 内容：作業活動体験（フラッグ作成），リハ・認知症相談，パンフ配布等

#### 研修会等

- 1) 地域ケア会議助言者養成道場  
 ①H25. 7. 16(火)，②H25. 7. 30(火)／大分県作業療法協会ビル [参加者] 22 名  
 内容：講義，演習（グループワーク），課題発表，総括
- 2) 第 31 回研修会  
 テーマ「生活行為向上マネジメント」  
 H25. 10. 6(日)／大分県消費生活・男女共同参画プラザアイネス [参加者] 64 名  
 講師：佐藤友美（介護老人保健施設健寿荘 作業療法士）
- 3) 学術技能研修会VI  
 テーマ「認知症初期集中支援チームに対応するOTに求められること」  
 H25. 11. 3(金)／大分県消費生活・男女共同参画プラザアイネス [参加者] 89 名  
 講師：小川敬之（九州保健福祉大学教授・作業療法士）
- 4) 地域ケア会議助言者情報交換会  
 H25. 12. 16(月)／大分県作業療法協会ビル [参加者] 24 名  
 内容：講義，活動報告，意見交換，総括
- 5) 第 3 回訪問リハビリテーション研修会  
 (大分県理学療法士協会・作業療法協会・言語聴覚士協会合同研究会主催)  
 H26. 1. 26(日)／明日香美容文化専門学校 [参加者] 70 名（うち当協会会員 28 名）  
 内容：①講演「ケアに活かす環境づくり」  
 ～インテリアリハビリテーションの視点で考える～  
 講師：池田由里子（(株)リハブインテリアズ代表取締役・理学療法士）  
 ②ロールプレイ「在宅における多職種連携のあり方」  
 ～こんなセラピスト見たことありませんか？～  
 ③講演「訪問リハにおけるリスク管理」  
 講師：二宮富美  
 （へつぎ訪問看護ステーションひ・まわり訪問看護認定看護師）
- 6) 第 17 回大分県作業療法学会  
 テーマ『創造～まちづくりから広がる作業療法の可能性～』  
 H26. 2. 2(日)／ビーコンプラザ国際会議室他 [参加者] 227 名  
 特別講演「地域と作業とまちづくり」  
 講師：西上忠臣（特定非営利活動法人ちゃんくす 代表）  
 講演 I 「大分県における地域包括ケアシステムの取り組みについて」  
 講師：田井祐二（大分県福祉保健部高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 主事）  
 講演 II 「地域ケア会議における作業療法士の役割とは」  
 講師：佐藤 暁（井野辺病院）  
 講演 III 「大分県作業療法協会広報局のまちづくりへの取り組み」  
 講師：平野政治（明和記念病院）

## 人材派遣等

- 1) 市町村の地域ケア会議等への助言者及び広域支援員の推薦・派遣
  - (1) 大分県地域ケア会議多職種派遣事業に係る助言者の推薦・派遣  
派遣先：豊後高田市，杵築市，豊後大野市，臼杵市，津久見市，別府市，由布市，国東市，日出町，九重町，中津市，日田市，玖珠町，佐伯市  
派遣者：延べ51名（登録者39名） 派遣回数：159回
  - (2) 大分県地域ケア会議広域支援員派遣事業に係る広域支援員の推薦・派遣  
派遣先：杵築市，中津市，国東市，由布市，玖珠町，九重町  
派遣者：4名 派遣回数：10回  
内容：研修会講師，模擬ケア会議助言者，地域ケア会議への助言等
  - (3) 地域ケア会議多職種派遣事業調整会議  
①H25. 6. 12(水)，②H25. 10. 2(水)／湯布院厚生年金病院
  - (4) 地域ケア会議多職種派遣事業成果報告会  
(大分県リハビリテーション支援センター主催)  
H26. 2. 15(土)／ビーコンプラザ中会議室
  - (5) 地域ケア会議の専門職種派遣に係る調整会議  
①H26. 1. 21(火)，②H26. 2. 24(月)／大分県庁舎
- 2) 市町村等の介護認定審査会委員の推薦  
新規推薦：宇佐市5名
- 3) 豊後高田市乳幼児障がい早期ケア事業への人材派遣  
①H25. 5. 24(金)，②H25. 9. 20(金)，③H26. 1. 24(金)，④H26. 3. 7(金)  
場所：豊後高田市健康交流センター 花いろ
- 4) 大分県市町村介護予防支援委員会運動機能向上専門部会  
市町村介護予防二次予防強化事業
  - (1) 津久見市  
①H25. 6. 18(水)／津久見市社会福祉協議会  
講義「運動機能・生活機能評価について」  
②H25. 6. 27(木)／とき倶楽部  
内容：事前カンファレンスアドバイザー
  - (2) 別府市  
①H25. 7. 29(火)／別府市役所  
講義「生活行為向上マネジメントと運動機能・生活機能評価について」  
②H25. 8. 19(火)／別府市役所  
内容：事前ケースカンファレンス アドバイザー  
③H25. 11. 26(水)／別府市役所  
内容：事業評価会議 アドバイザー
- 5) 平成25年度地域包括支援センター現任者研修（大分県主催）  
テーマ：アセスメントの重要性とその手法について学ぶ  
H25. 8. 28(水)／ホルトホール大分大会議室  
講義「生活機能向上マネジメント」
- 6) 杵築市介護予防現任研修会
  - (1) 研修検討会議  
①H25. 8. 30(金)，②H25. 11. 12(火)／大分県庁舎
  - (2) テキスト作成  
内容：認知機能のアセスメント（大分県言語聴覚士協会と共同作成）
  - (3) 研修会への講師派遣  
H26. 1. 15(水)～2. 23(日)／杵築市健康推進館，山香庁舎大会議室  
派遣者：6名（全17回）

- 7) 竹田市介護予防強化推進事業専門職研修会  
H25. 9. 27(金)／竹田市総合社会福祉センター
- 8) 介護職員現任者研修への講師派遣（大分県社会福祉介護研修センター主催）  
①H25. 11. 6(水), ②H25. 11. 27(水), ③H25. 12. 19(水), H26. 1. 23(水)  
場所：大分県社会福祉介護研修センター  
内容：自立支援型のケアについて・分野別研修 生活機能向上
- 9) 平成 25 年度第 4 回介護予防支援従事者研修会（大分県南部保健所主催）  
H25. 11. 20(水)／佐伯市保健福祉センター和楽
- 10) 大分県介護支援専門員医療・介護連携研修（大分県主催）  
テーマ：アセスメントの重要性とその手法を学ぶ  
講義「生活機能向上マネジメント」  
①H25. 12. 1(日)／健康交流センター花いろ  
②H25. 12. 23(月)／臼杵商工会館  
③H26. 1. 13(月)／ビーコンプラザ  
④H26. 2. 16(日)／ホテルますの井
- 11) 津久見市地域ケア会議活用推進等事業  
(1) 介護予防二次予防強化事業に係る通所介護事業への助言  
①H25. 12. 13(金), ②H26. 1. 24(金), ③H26. 3. 14(金)／とぎ倶楽部  
(2) 地域包括ケア会議通所部会研修会  
①H25. 12. 20(金), ②H26. 2. 6(木)／津久見市ふれあい交流センター
- 12) 平成 25 年度大分県言語聴覚士協会特別講演  
H25. 5. 12(日)／別府リハビリテーションセンター  
講演「地域包括ケアシステムにおけるセラピストの役割」

## その他

- 1) 広報誌「伝 DEN」の発行  
No. 9 (H25. 4), No. 10 (H25. 7), No. 11 (H26. 1) 各 2,300 部発行  
県内市町村, 県内高等学校, 地域包括支援センター, 会員所属施設,  
(一社)日本作業療法士協会, 九州各県士会などに発送
- 2) 関連諸団体との連携  
\*大分県老人福祉計画策定協議会 委員  
\*大分県リハビリテーション協議会 委員  
\*大分県介護予防市町村支援委員会 委員（運動機能向上専門部会）  
\*大分県社会福祉介護研修センター 運営委員  
（福祉用具委員会, 大分県介護ロボット普及促進協議会）  
\*大分県リハビリテーション支援センター連絡協議会 委員  
\*地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会 委員  
\*大分県高次脳機能障がい相談支援体制連携調整委員会 委員  
\*大分県障がい者体育協会ジュニア育成委員会 委員  
\*大分県リハビリテーション医学会 理事  
\*大分県地域リハビリテーション研究会 会員  
\*大分県脳卒中懇話会 世話人  
\*大分県保健医療団体協議会 会員  
\*大分県高次脳機能障がい連絡協議会 会員  
\*大分県地域包括ケア研究会 世話人  
\*（一社）大分県スポーツ学会 理事, 人材育成委員, 賛助会員  
\*大分県排尿リハビリテーション・ケア研究会 世話人  
\*大分県障害児スポーツ活動連絡会議 委員  
\*第 17 回大分大学福祉フォーラム 実行委員  
\*日本脳外傷友の会 第 13 回全国大会 実行委員

### 3. 地域リハ活動における課題・今後の展開

平成 25 年度は、大分県並びに県下各市町村の地域包括ケアシステムの構築に向けた様々な取り組みに対し、第 2 期長期活動計画（平成 25～34 年度）に基づき、地域ケア会議の助言者や広域支援員の推薦・派遣、介護予防事業等への講師等の派遣を積極的に行った。こうした人材の推薦・派遣に関しては、新たな人材の確保・育成、並びに質の担保が喫緊の課題であり、地域ケア会議の助言者については地域ケア会議助言者養成道場や情報交換会を新規に行ったところである。

また、例年実施している作業療法フェスタと大分市春日地区の「春日まつり」、豊後大野市の「ふるさとまつり」に加え、平成 25 年度は日田市の「市民健康福祉まつり」において作業療法ミニフェスタを開催し、作業療法の普及啓発と県民の保健・医療・福祉の増進に資するための事業をより広域で展開することができた。さらに、「大分大学開放イベント 2013」に関わる機会を得たので、特別講演及び作業療法コーナー設置により大学生や一般来場者に広報することができた。

今後、ますます多様化する地域からの期待に職能団体として応えられるよう研鑽を積むとともに、人材の確保・育成、資質の向上を図り、より県民の身近なところで活動できるよう努めていく。

# (社) 大分県歯科医師会

会長 長尾博通



## 1. 会の現状

会員数：628名（平成26年5月現在）

地域福祉委員会が介護保険、高齢者・障がい者歯科保健、在宅歯科医療、医療連携の関連分野を担当し活動を行っています。

## 2. 地域リハ関連の活動・取り組み

### \* 高齢者のよい歯のコンクール

口腔の衛生管理に努力し80歳で20本以上自分の歯を保持している健康な方を表彰することで、口腔の健康の重要性を県民にアピールしています。

昨年度の第20回高齢者のよい歯のコンクールでは優秀賞5名、優良賞9名を選出し表彰しました。

### \* 老人保健施設訪問歯科保健事業

老人保健施設・福祉施設を大分県歯科衛生士会と大分県歯科技工士会と共に訪問し、歯科医師による口腔内検診、歯科衛生士による歯科保健指導や口腔ケア、歯科技工士による義歯のネーム入れを行います。また、施設関係者と入所者の口腔衛生管理の問題点を話し合います。25年度は、豊後高田市の「特別養護老人ホーム真寿苑」を訪問しました。

### \* 障がい者施設訪問歯科保健事業

障がい者施設を大分県歯科衛生士会と共に訪問し、歯科医師による口腔内検診、歯科衛生士による「お口の健康体操」などの歯科保健指導や口腔ケアを行います。25年度は、宇佐市の「大分県糸口厚生園」を訪問しました。

### \* 介護保険対応歯科保健研修会の開催

介護の中での歯科保健を視野に入れた講演会を開催しています。会員だけでなく介護施設にも案内状を送っており、口腔ケアの普及啓発を行っています。25年度の研修会は、東京大学大学院人文社会系研究科死生学・応用倫理センター上廣講座の会田薫子先生に「高齢者の終末期ケア・人工栄養」についてご講演いただきました。

### \* 障がい者歯科保健研修会の開催

会員や障がい者施設職員に対して、口腔ケアの知識の習得や障がい者歯科医療のネットワークづくりを目的として開催しています。25年度の

研修会は、神奈川県開業医の芳賀デンタルクリニック院長芳賀定先生をお招きし「障がい者施設等で口から始まる健康づくりとQOLの向上、障がい児者のより良い口腔機能をめざした包括的口腔管理の重要性」という演題でご講演をいただきました。

\*各種委員会、協議会、研修会への参加

- ・大分県リハビリテーション協議会
- ・大分県リハビリテーション研究会
- ・大分県介護予防市町村支援委員会
- ・豊の国8020運動推進協議会
- ・大分県在宅歯科診療検討部会
- ・大分県障がい児・者歯科保健検討部会
- ・大分県医療計画策定協議会 等

### 3. 地域リハ活動における課題、今後の展開

昨年度、介護支援専門員協会の協力により「介護支援専門員への口腔衛生管理アンケート調査」を実施しました。調査結果報告書の中で、多くの介護支援専門員が窒息や誤嚥性肺炎を発症し重篤になった利用者を経験しており、利用者が誤嚥性肺炎を起こすことは稀ではないということが報告されました。また、利用者の歯科に対するニーズは非常に多く、多岐にわたっていました。今後ますます増加する高齢者への歯科医療、口腔ケアのニーズに対応するために在宅歯科医療の窓口を明確化し対応することが、本会の取り組むべき課題と考えます。

25年の12月に歯科保健条例「大分県・歯と口腔の健康づくり推進条例」が制定されました。この中にはヘルスプロモーションの理念に基づき、県民が生涯にわたり必要な歯科保健サービスを円滑に受けられる環境を整備するなどの理念が、掲げられています。この条例や医療計画に基づき本会与行政が密な連携をとり、要介護者、障がい者そしてライフステージごとの歯科保健対策を推し進めてまいります。

# (一社) 大分県歯科衛生士会

会長 有松ひとみ



## 1. 会員数 222名 (平成26年5月現在)

支部	県南地区 (佐伯、津久見、臼杵)	22名
	豊肥地区 (竹田、豊後大野)	18名

## 2. 地域リハ関連の取り組み

### I 主催事業：第2回九州歯科衛生士研究大会 参加人数 延べ255名

日時：平成26年1月25日26日 場所：ホルトホール大分

ー歯科衛生士の明日を拓くー「健ロイノベーション」

～診療室から地域へ シームレスマインドの醸成～

### II 主催研修会

- ①地域包括ケア研修会「大分県における地域ケア包括システム推進について」 5/11
- ②地域歯科保健研修会「咀嚼と脳科学の関連性とは」 6/30
- ③リフレッシュ研修会「診療室のチーム力、パワーアップ」 7/28
- ④口腔ケア研修「診療室からの口腔ケアー摂食嚥下障害に対する訓練法」 8/18
- ⑤歯周病研修会「TBIは動機付けで決まる  
～デンタルプラークが血管プラークに変わるまで～」 9/29
- ⑥言語聴覚士との合同研修会「語ろう！食べることへの支援ネットワーク  
～お互いを知ろう！DHって何？STって何？」 12/15
- ⑦大分県委託口腔保健推進事業 研修会  
「栄養リハビリテーションの考え方」 2/11
- ⑧歯周病研修会「歯周病へのアプローチ」 2/23
- ⑨障がい者研修会「発達障がい者(児)の歯科受診におけるコミュニケーション」  
ー視覚支援カードの作成ー 3/9

### III 後援・協力研修会

- ①第10回大分県リハビリテーション支援センター  
大分県地域リハビリテーション研究会合同研修会 7/21
- ②第13回14回おおいだ食のリハビリテーション研究会研修会 7/14 3/2
- ③大分県保健医療団体協議会 第14回元気フェア 10/13
- ④大分地域リハビリテーション・ケア研究会研修会 10/27
- ⑤大分県地域包括ケア推進大会 11/2
- ⑥TOS子育て博覧会 11/3
- ⑦大分県健康フェスタ 11/9
- ⑧大分県介護研修センター20周年記念イベント 11/10

### IV 講師派遣【抜粋】

- ①障がい児(者)施設含む県内市町村の母子事業及び地域支援事業



- ②大分県域介護予防事業及び口腔機能向上教室
- ③大分県社会福祉介護研修センターでの摂食・嚥下セミナー及び介護教室
- ④中部圏域地域リハビリテーション広域支援センター研修会
- ⑤大分県職能団体 教育研修会

#### V 会議出席【抜粋】

##### ①地域リハビリテーション関係

- ・大分県地域リハビリテーションセンター広域支援センター  
(北部、東部、中部、豊肥、南部県域)
- ・大分県地域リハビリテーション研究会 役員会 運営委員会

##### ②行政関係

- ・大分県 8020 運動推進協議会
- ・大分県口腔機能向上栄養専門部門部会
- ・大分県介護予防市町村支援委員会
- ・大分市及び別府市母子保健小委員会
- ・各保健所地域在宅歯科診療検討協議会
- ・各保健所地域歯科保健検討会
- ・大分県地域包括ケア関連会議
  - 1) 大分県地域ケア会議多職種派遣事業調整会議
  - 2) 大分県杵築市介護予防現任者研修検討会
  - 3) 大分県介護支援専門員医療介護連携研修会会議

##### ③その他

- ・大分県災害支援ボランティアネットワーク連絡協議会
- ・市町村災害ボランティアネットワーク会議

#### VI 大分県歯科医師会(協力) 高齢者・障がい者訪問事業

- ①平成 25 年 6 月 2 日 歯の健康ひろば (大分市)
- ②平成 25 年 8 月 24 日 障がい者施設糸口厚生園 訪問事業 (宇佐市)
- ③平成 25 年 9 月 21 日 特別養護老人施設眞寿苑 訪問事業 (豊後高田市)

### 3. 課題・今後の展開

超高齢社会を迎え地域包括ケアシステム推進の中、大分県域で開始されている地域ケア会議に平成 24 年度から助言者として参加しています。口腔環境整備や摂食嚥下機能を見据えた介入は、地域住民の ADL や IADL に影響し QOL 向上に繋がることを今後も継続して伝えていきたいと考えております。そのためには、チーム医療の一員として協働できる人材育成が課題であります。多くの勤務先である歯科診療所の歯科衛生士の意識を「診療室完結型」から「地域密着型」シフトを目指し、住み慣れた土地で尊厳ある暮らしを支える職種として、県民の健康増進に取り組んでいけるように今後も努力してまいります。

# 大分県地域包括・総合相談・在宅介護支援センター協議会

会長 深見 憲一

## 1 会の現状

会員センター・・・63センター

- ・地域包括支援センター・・・46センター
- ・在宅介護支援センター・・・9センター
- ・地域総合相談支援センター・・・8センター

## 2 主な活動、取り組み

### (1) 研修会の開催

#### ① 大分県地域包括・総合相談・在宅介護支援センター研修会

日時 平成26年3月11日(火) 13:30～15:30

会場 大分県総合社会福祉会館 4階大ホール

参加 35名

内容 ① 講義「島原市における地域包括ケアシステムの構築  
～高齢者を地域で支える拠点をめざして～」  
長崎県地域包括・在宅介護支援センター協議会 会長  
島原市地域包括支援センター 所長 辻 敏子 氏

#### ② 地域総合相談支援センター相談員等研修会

##### 【対人援助技術編】

日時 平成26年2月18日(火) 10:00～15:30

会場 大分県総合社会福祉会館 4階大ホール

参加 28名

内容 講義・演習「～ここに寄り添う～『相談面接技術の基本』」  
特定非営利活動法人 日本ソーシャルコーチ協会  
代表理事 富岡 郁雄 氏

##### 【地域住民支援技術編】

日時 平成26年3月1日(土) 10:00～15:30

会場 別府市社会福祉会館 多目的大広間

参加 31名

内容 講義・演習「地域住民と共働するための技術  
～120%成功する『支え・合いの創り方』…教えます!」  
ご近所福祉クリエイター 酒井 保 氏

#### ③ 地域ケア会議と自立支援型ケアマネジメント研修会

日時 平成25年8月6日(火) 10:00～12:00

会場 大分県教育会館研修室201

参加 18名

内容 講義・演習「QOLの向上を目指す利用者主体のケアマネジメントの方法」  
大分大学教育福祉科学部  
大学院福祉社会科学部 教授 衣笠 一茂 氏

④ 悪質商法撃退インストラクター養成研修会

日 時 平成25年11月12日(火) 13:30~16:30  
会 場 大分県総合社会福祉会館 4階大ホール  
参 加 18名

内 容 講義「悪質商法の現状と、その対処法」  
大分県消費生活・男女共同参画プラザ  
消費生活相談指導員 村上 美佳子 氏

(2) ブロック活動

各市町村ブロック組織での研修会や会議等の活動に対する支援。

3 情報提供及び調査研究

(1) 他機関が実施する各種研修会への参加案内

- ①大分県リハビリテーション支援センター・大分県地域リハビリテーション研究会合同研修会
- ②福祉従事者のための成年後見活用講座
- ③高次脳機能障がい職種別研修会 等

4 関係機関・団体との連携

(1) 県内関係機関・団体との連携

- ①大分県リハビリテーション支援センター拡大運営会議への出席
- ②大分県ボランティア・市民活動センター運営委員会への出席
- ③大分県認知症施策推進会議への出席
- ④大分県介護予防市町村支援委員会への出席

(2) 県との協調・支援

- ①県及び各市町村高齢者福祉担当課あて研修会への参加要請
- ②支援センターの研修等について協議

(3) 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会、九州ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議会との協調・支援

- ①「地域包括支援センター職員研修」の受託状況等調査協力
- ②組織活動助成事業の申請
- ③地域包括支援センター職員研修「講師養成研修会」、「講師フォローアップ研修会」への参加要請
- ④メールや電話等による動向把握、連絡調整

5 九州ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議会セミナー

日 時 平成25年11月14日(木)~15日(金)  
会 場 沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ(沖縄県那覇市)  
参 加 237名(9名)

内 容 行政説明「地域包括ケアの推進に向けた地域包括支援センター・在宅介護支援センターの役割について」  
厚生労働省老健局振興課  
地域包括ケア推進官 岡島 さおり 氏

**基調報告** 「地域包括ケアシステムの構築に向けて 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会の課題・あり方と今後の取り組みについて」

全国地域包括・在宅介護支援センター協議会

会 長 青木 佳之 氏

**講 演** 「地域包括ケアシステムにおける地域ケア会議の目的と機能」

立川市南部西ふじみ地域包括支援センター

センター長 山本 繁樹 氏

**シンポジウム** 「地域ケア会議とネットワーク」

座 長 :

沖縄県地域包括・在宅介護支援センター協議会

会 長 比嘉 達也 氏

コーディネーター :

立川市南部西ふじみ地域包括支援センター

センター長 山本 繁樹 氏

パネリスト :

熊本市西2地域包括支援センター 室 長 徳永 航太 氏

鹿屋市南部地区地域包括支援センター 社会福祉士 濱田 純子 氏

島原市地域包括支援センター 主任介護支援専門員 辻 敏子 氏

# 大分県地域リハビリテーション研究会

会長 武居光雄



## 会の現状

会長：武居光雄 副会長：三浦晃史、平岡 賢 幹事：各団体より代表者1名  
監事：本田昇司、河野俊貴 顧問：犀川哲典、原田禎二 名誉顧問：有田 眞、佐竹孝之  
所属団体：17 団体

大分県地域リハ医師懇話会	(公社)大分県理学療法士協会	(公社)大分県作業療法協会
(公社)大分県言語聴覚士協会	(公社)大分県看護協会	(公社)大分県薬剤師会
(公社)大分県栄養士会	(公社)大分県放射線技師会	(公社)大分県臨床工学技士会
(公社)大分県臨床検査技師会	(一社)大分県歯科医師会	(一社)大分県歯科衛生士会
(一社)大分県介護福祉士会	大分県臨床心理士会	大分県介護支援専門員協会
大分県医療ソーシャルワーカー協会	NPO 大分音楽療法研究会	

## 1. 平成 25 年度 活動報告

### ① 第 10 回大分県リハ支援センター・大分県地域リハ研究会合同研修会の開催

日時：平成 25 年 7 月 21 日(日)

会場：別府ビーコンプラザ 国際会議室

参加者：285 名

#### ▶ シンポジウム

テーマ：『地域包括ケアシステムの構築～自立支援に向けた杵築市の取り組み～』

講演：大分県杵築市役所 高齢者支援課 介護保険係長 江藤 修氏

シンポジスト①：杵築市包括支援センター 河野由紀子氏

シンポジスト②：山香居宅介護支援事業所 主任介護支援専門員 佐藤圭子氏

シンポジスト③：ひまわりホームヘルプステーション 西 一美氏

司会：大分県地域リハビリテーション研究会 会長 武居光雄

大分県地域リハビリテーション研究会 運営部長 井野邊純一

### ② 第 5 回大分地域リハビリテーション・ケア研究大会交流会の開催

日時：平成 25 年 10 月 26 日(土)

会場：大分オアシスタワーホテル 5 階 孔雀の間

参加者：88 名

### ③ 第 5 回大分地域リハビリテーション・ケア研究大会の開催

日時：平成 25 年 10 月 27 日(日)

会場：別府ビーコンプラザ 3 階 国際会議室、小会議室 31

参加者：252 名

テーマ：『多職種で支える終末期ケア』

(1) 基調講演『終末期ターミナルケアについて =リハビリにできること、望むこと=』

講 師：医療法人カーサミア やまおか在宅クリニック 院長 山岡憲夫先生

司 会：大分県地域リハビリテーション研究会 会長 武居光雄

(2) ディスカッション『多職種で支える終末期ケア』

指定発言：大分県医療ソーシャルワーカー協会 今尾顕太郎氏

(公社)大分県栄養士会 豎山恵子氏

(公社)大分県作業療法協会 徳田幸之介氏

(一社)大分県介護福祉士会 高橋ひとみ氏

NPO 大分音楽療法研究会 安部ゆかり氏

(公社)大分県薬剤師会 堀 哲朗氏

(公社)大分県看護協会 藤原幸恵氏

大分県臨床心理士会 加藤真樹子氏

司 会：大分県医療ソーシャルワーカー協会 井元哲也氏

(公社)大分県看護協会 原 洋子氏

(3) 口述発表(12 題)、ポスター発表(8 題)

#### ④ 名義後援

平成 25 年度「地域包括ケア広報キャラバン隊」(平成 25 年 6 月 7 日～)

日本脳外傷友の会第 13 回全国大会(平成 25 年 9 月 28 日)

第 31 回大分県病院学会(平成 25 年 11 月 17 日)

#### ⑤ 広報誌の発行

第 20 号：印刷部数 500 部(平成 26 年 3 月 31 日発行)

#### ⑥ 運営部会の開催

第 1 回：平成 25 年 5 月 13 日(月)

第 2 回：平成 25 年 7 月 1 日(月)

第 3 回：平成 25 年 8 月 19 日(月)

第 4 回：平成 25 年 9 月 17 日(火)

第 5 回：平成 26 年 2 月 4 日(火)

#### ⑦ 役員会の開催

第 21 回：平成 25 年 5 月 27 日(月)

第 22 回：平成 26 年 3 月 17 日(月)

## 2. 地域リハ活動における課題・今後の展開

地域包括ケアシステムの構築及び具体的な運営には、更なる多職種間の相互理解と連携が必要となります。その為にも、多職種間の顔の見える関係作りができるよう、本年度開催予定の大分県地域リハ研究会研修会を充実したものにしたいと考えています。今後も、地域住民が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域包括ケアシステムの構築や円滑な運営に向け活動してきたいです。

# (一社) 大分県病院協会

会長 川 篤 眞 人



## I. 会の現状

### 1. 病院協会の現状(H26.3.31 現在)

(1)会員数 128 病院

#### (2)構成

- ・会 長 川 篤 眞 人 (川 篤 整形外科病院)
- ・副会長 松本 文六 (天心堂へつぎ病院)
- ・副会長 畑 洋 一 (畑 病院)
- ・地区毎の理事、及び所属病院数
  - 県北(所属病院数 24) 理事 佐藤仁一、瀧上 茂
  - 別杵(所属病院数 23) 理事 黒木健次、山本記顯
  - 大分(所属病院数 47) 理事 武居光雄、中村太郎、井野邊純一、帆秋善生
  - 久大(所属病院数 20) 理事 山本 亨、後藤憲文
  - 豊肥(所属病院数 4) 理事 大久保 健作
  - 県南(所属病院数 10) 理事 小寺 隆、曾根 勝
- ・監 事 豊田貫雄、長松宜哉
- ・名誉会長 井野邊 義一、顧問 岡 宗由、参与 野口 志郎

### 2. 活動の重点項目

- 1) 医の倫理とリスクマネジメントの高揚
- 2) 各病院の診療機能と質の向上
- 3) 行き届いた患者サービスの向上と慈悲の心、思いやりのある医療を目指す
- 4) 各病院の IT 化と IT ネットワーク情報システムの構築
- 5) 患者中心の院内外連携システムの向上
- 6) 地域リハビリテーションの推進
- 7) 病院機能評価への挑戦と対応
- 8) 各種研修会による全病院職員の質的、能力的向上、責任をもって仕事を遂行する意欲の向上
- 9) 会員相互の切磋琢磨、親睦と信頼性、連帯感の向上
- 10) 被災地への支援の継続と来るべき南海トラフ大地震災害に対して十分に備える医療
- 11) 地域包括ケアシステムの構築
- 12) 活力ある人財を育成
- 13) TQM,BSC などのマネジメントシステムの導入
- 14) インフルエンザ、ノロウィルス、院内感染などの感染予防対策

## II. 活動と取り組み

### A. 病院協会の活動報告

#### (1)平成 25 年度一般社団法人大分県病院協会定時社員総会

- ・開催日時 平成 25 年 6 月 2 日土曜日 午後 2 時
- ・場 所 ホテルサンバリーアネク্স 3F サファイア (別府市石垣東 10-1-20)

- ・特別講演 参加者 80 名  
演 題 「医療機関の消費税と地域一般病棟について」  
講 師 猪口 雄二先生  
(公益社団法人全日本病院協会 副会長 ・医療法人財団寿康会 理事長)

(2)理 事 会 計 5 回開催

- (3)第 31 回大分県病院学会 実行委員会 計 2 回開催  
第 31 回大分県病院学会 運営委員会 計 10 回開催

(4)第 31 回大分県病院学会

- ・学会テーマ 「一隅に輝く病院をめざして」
- ・開催日時 平成 25 年 11 月 17 日(日) 8:40～16:00
- ・場 所 別府市山の手町 ビーコンプラザ
- ・参加人員(概数) 医師 63 名 事務部会 374 名 看護部会 1,019 名 栄養部会 98 名  
医療技術部会 445 名 社会福祉部会 166 名 その他 335 名 計 2,500 名
- ・特別講演  
演 題 「一隅に輝く病院をめざして ～歴史と災害に学ぶ～」  
講 師 川島 真人 先生 (社会医療法人玄真堂 理事長 川島整形外科病院)
- ・シンポジウム 「一隅に輝く病院をめざして～大分県下でチャレンジする～」  
シンポジスト  
長松 宜哉 先生 (社会医療法人関愛会 理事長 佐賀関病院)  
井野邊純一 先生 (医療法人畏敬会 井野辺病院 院長)  
松本 文六 先生 (社会医療法人財団天心堂 会長 天心堂へつぎ病院)  
野口 靖志 先生 (医療法人財団野口記念会 理事 野口病院 放射線科部長)
- ・分科会 演題総数 166 題 ( 口演 63 題 ・ ポスター103 題 )

(5)共催研修会

- ・「情報交換会 IN 豊の国」 主催:日本病院会中小病院委員会  
開催日時 平成 26 年 2 月 8 日(土) 13 時 30 分～18 時 30 分  
場 所 大分市金池南一丁目 5 番 1 号 ホルトホール大分 3 階「302・303 会議室」  
テ ー マ 「地域・住民に対して病院は何ができるのか? - ITによる連携 -」  
出 席 者 104 名

(6)名義後援

- ・日本脳外傷友の会第 13 回全国大会 in おおいた
- ・大分県地域リハビリテーション・ケア研究大会
- ・大分県排尿リハビリテーション・ケア研究会
- ・大分県老人保健施設大会 他

B. 部会(コメディカル部門)の活動報告

1. 事務部会

(1)研修会



1)平成 25 年度第 1 回事務部会研修会

- ・平成 25 年 7 月 12 日(金)14:00～16:00
- ・開催場所 大分県医師会館7階大会議室
- ・出席人数 261 名 (116 医療機関)
- ・テーマ1 「施設基準について」  
講 師 九州厚生局大分事務所 審査課長 中野真司
- ・テーマ2 「健康保険法に基づく指導・監査等について」  
講 師 九州厚生局大分事務所 指導課長 杉安 雅典

(2)委員会 計 3 回 開催

2. 看護部会

(1)研修会

1)平成 25 年度第 1 回 看護部会研修会

- ・平成 25 年 6 月 22 日(土)14:20～16:30
- ・開催場所 別府ニューライフプラザ
- ・出席人数 159 名
- ・テーマ 「元気で安全な病棟づくりと人間関係スキルアップ」～こころの筋肉運動のすすめ～
- ・講 師 吉田 道雄(熊本大学教育学部附属教育実践総合センター 教授)

2)平成 25 年度第 2 回 看護部会研修会

- ・平成 25 年 9 月 28 日(土)13:55～16:00
- ・開催場所 大分県医師会館7階大会議室
- ・出席人数 126 名
- ・テーマ 「支えあう 病棟風土をめざして」
- ・講 師 長野 玲子(看護コミュニケーション・センター グレードアップラボ 所長 )

(2)委員会 計 4 回開催

3. 栄養部会

(1)研修会

1)平成 25 年第 1 回 栄養部会研修会

- ・平成 25 年 6 月 22 日(土)13:00～17:00
- ・開催場所 大分県医師会館 6 階研修室 I
- ・出席人数 90 名
- ・一般演題Ⅰ 「オリゴ糖摂取による排便コントロールの試み」  
講 師 萱島 美和(山本病院 管理栄養士)
- ・一般演題Ⅱ 「口腔ケアチームの活動について」  
講 師 原 多加子(佐賀関病院 歯科衛生士)
- ・一般演題Ⅲ 「摂食嚥下について」  
講 師 河口 賢至(黒木記念病院 言語聴覚士)
- ・特別講演 「嚥下のメカニズム」  
講 師 河村 忠雄(天心堂へつぎ病院 脳外科部長)

2)平成 25 年度第 2 回 栄養部会研修会

- ・平成 25 年 10 月 12 日(土)13:00～16:40
- ・開催場所 大分県医師会館 7 階 大会議室
- ・出席人数 123 名
- ・一般演題 「糖尿病の食事療法の実際」  
講 師 田崎 亮子(新別府病院 栄養管理室長・栄養サポート室長 管理栄養士)
- ・特別演題 「消化器疾患の栄養管理の基本と実践 ～NST 症例から学ぶ～」  
講 師 佐々木 雅也(滋賀医科大学附属病院栄養治療部病院 教授)

3)平成 25 年度第 3 回 栄養部会研修会

- ・平成 26 年 2 月 15 日(土) 13:00～17:00
- ・開催場所 大分県医師会館 6F 研修室 I
- ・出席人数 70 名
- ・一般演題 「訪問栄養指導を普及させるために何が必要か 質問紙調査を実施して」  
講 師 平池 妙子(大久保病院 管理栄養士)
- ・一般演題 「肝性脳症発症後、在宅復帰した独居男性の食事療法在宅生活を支援する訪問栄養食事指導を目指して」  
講 師 北野 ひさ枝(黒木記念病院 管理栄養士)
- ・一般演題 「癒しとコミュニケーション ―日本緩和医療学会学術大会に参加して―」  
講 師 徳尾 美香(佐賀関病院 作業療法士)
- ・特別講演 「尊厳とは？ QOL と緩和ケアに学ぶ ～胃瘻症例を通じて～」  
講 師 今里 真(大分健生病院 PEG センター 副院長)

(2)委員会 計 4 回開催

4. 社会福祉部会

(1)研修会

1)平成 25 年度前期研修会

- ・平成 25 年 8 月 17 日(土)14:00～16:30
- ・開催場所 アステム大分本社 4 階 大会議室
- ・出席人数 36 名
- ・テーマ 「今、なぜ医療メディエーター(対話仲介者)が必要なのか」  
～中立の立場で対話促進～
- ・講 師 後藤 忍 (大分岡病院 医療相談担当部長)

2)平成 25 年度後期研修会

- ・平成 26 年 2 月 8 日(土)14:00～16:30
- ・開催場所 大分県社会福祉介護研修センター3 階小ホール
- ・出席人数 31 名
- ・テーマ 「医療の中に潜むトラブル」  
講 師 倉橋 芳英 (大分みんなの法律事務所 弁護士)
- ・テーマ 「ご存知ですか？健康被害救済制度」  
講 師 川副 博子 (大分東部病院 薬剤部課長)

(2)委員会 計 6 回開催

### Ⅲ. 地域リハ活動における課題・今後の展開

地域包括ケアシステムに向けた準備が少しずつ開始されました。地域リハビリテーションを担う病院のほとんどが大分県病院協会に所属しており、大分県病院協会としてはこの大きな問題に対して、可能な限り協力したいと考えています。以前から地域医療を推進してきた立場からそのベースはすでに整っています。

# (公社) 大分県放射線技師会

会長 江藤 芳浩



## I 会の現状

会員数:341名(平成26年3月31日現在)

## II 地域リハ関連の活動

### 1. (公社)大分県放射線技師会第17回学術大会の開催

平成25年10月26日(土) 14:00~17:50 大分県厚生連鶴見病院 南館5階「研修ホール」

一般演題

- ①「上口唇の小唾液腺に発生した唾石症の2例」 岡病院 甲斐秀明
- ②「USにて指摘し短期間に増悪した胸膜腫瘍の一例」 西田病院 柴富紀代恵
- ③「心エコー検査で経験した たこつぼ心筋障害の一例」 大分記念病院 堀田和幸
- ④「新旧頭部精密撮影装置システムの比較検討(ORBIXとAS-D1の比較)」  
大分大学医学部附属病院 松江慶子

テーマ講演 「肝臓の鑑別診断をマスターしよう！」

- ①「超音波による肝腫瘍性病変の鑑別ポイント」 西田病院 江藤芳浩
- ②「今さら聞けない肝臓CT検査のあれこれ」 南海病院 簀戸良祐
- ③「難しい、肝臓MRI検査のポイントと診断の役割」

戸畑共立病院 画像診断センター 山本晃義

特別講演 「肝臓の鑑別診断のポイント」

大分大学医学部臨床医学系 放射線医学講座 高司 亮 先生

### 2. げんきフェア

平成25年10月13日(日)、全労災ソレイユにて、大分県保健医療団体協議会10団体による各団体の活動紹介、県民の健康増進を目的としたイベントを実施した。

### 3. レントゲン週間イベント

平成25年11月10日(日)、iichiko 総合文化センター内アトリウムプラザにて開催した。

開催内容 超音波操作体験、放射線被ばく相談、栄養相談、乳がん自己検診啓発、骨密度測定、CT3D画像、パネル展示他

### 4. 第10回大分県リハビリテーション支援センター・大分県地域リハビリテーション研究会合同研修会(共催)への参加と協力

日時:平成25年7月21日(日)8:00~16:30

場所:別府ビーコンプラザ国際会議室

### 5. 第5回大分県地域リハビリテーション・ケア研究大会への参加と協力

日時:平成25年10月27日(日)8:30~16:00

場所:別府ビーコンプラザ

研究発表 桑原 宏 「(公社)大分県放射線技師会における訪問授業活動報告」

末吉聖二 「(公社)大分県放射線技師会における被ばく相談報告」

### 6. 学校訪問事業

大分県内の3校を訪問し授業を行った。

平成 25 年 11 月 29 日（金）大分市立小佐井小学校  
平成 25 年 12 月 18 日（水）大分リハビリ専門学校  
平成 26 年 2 月 4 日（火）大分市立川添小学校

#### 7. 平成 25 年度第 2 回大分県放射線管理セミナー

平成 26 年 3 月 16 日（土）ホルトホール大分「201 会議室」  
基礎講座「医療現場で使う手話を学んでみよう！」  
講師 社会福祉法人 大分県聴覚障害者協会  
特別講座「楽しく学んでコミュニケーション力アップ」  
講師 心理カウンセラー つだ つよし先生

### Ⅲ 地域リハ活動における課題・今後の展開

#### 【研究課題】

1. 体の動きの悪い患者さんに対して、患者さんの負担軽減と必要な診断情報を得るための撮影技術ならびに撮影補助具に関する研究
2. 骨密度検査の精度等についての研究
3. CTを使用した内臓脂肪測定の精度についての研究
4. 嚥下造影撮影の工夫、改善
5. 高次脳機能障害、整形分野に関する画像検査法の研究と読影補助
6. 整形分野、関節リウマチの MRI、CT、US 検査法の研究
7. 脳梗塞、心筋梗塞の予防に貢献するため、頸動脈 US 検査に関する研究。

#### 【連携】

1. リハビリの機能評価と画像情報の関連について他職種と連携を行い、患者さんの治療効果につながるような検査方法を模索する。
2. 骨密度測定、内臓脂肪測定を行う立場から転倒予防教室など、医療施設での活動に積極的に参画する。
3. 広域支援センターの診療放射線技師へ活動の協力を依頼する。
4. 県民へ正しい放射線の知識の普及を図る事業を行う。
5. 患者に対する放射線検査説明、被ばく相談に対応する。
6. 読影補助による他職種への専門性を生かした情報提供を行う。
7. その他、チーム医療を担う専門職種として他職種との連携を進め、診療放射線技師としての専門的役割を果たす。

### Ⅳ その他活動

1. 大分県防災対策推進委員会「放射性物質事故対策部会」委員として、「原子力災害対策に関する各種実施要領」の策定に参画した。今後、本会の放射線災害対応（県民の放射線サーベイ、除染、被ばく相談等）の体制を整える。
2. 平成 26 年 9 月 19～21 日、別府国際コンベンションセンター、ビーコンプラザにて、第 30 回日本診療放射線技師学術大会および第 21 回東アジア学術交流大会を開催する。

# (公社) 大分県薬剤師会

会長 安東 哲也



## 1. 会の現状

会員数 1,443名(平成26年5月1日現在)であり、次のとおり地域・職域薬剤師会を設置している。大分市薬剤師会(大分市・由布市)、別府市薬剤師会、中津薬剤師会、宇佐市薬剤師会、豊後高田市薬剤師会、国東市薬剤師会、杵築速見薬剤師会、日田薬剤師会、臼津薬剤師会(臼杵市・津久見市)、玖珠郡薬剤師会、豊後大野市薬剤師会、佐伯市薬剤師会、坂ノ市薬剤師会(大分市一部・佐賀関)、竹田市薬剤師会、大分県行政薬剤師会、大分県病診薬剤師会。

## 2. 活動内容

平成25年8月に開催された社会保障制度改革国民会議において、入院期間を減らして早期の家庭復帰・社会復帰を実現するとともに、受け皿となる地域の病床や在宅医療・在宅介護を充実させていく必要があり、介護・医療を併せ持つ高齢者を地域で支えていくためには、訪問診療、訪問口腔ケア、訪問看護、訪問リハビリテーション、訪問薬剤指導などの在宅医療が不可欠であると報告されている。

このようなことに鑑み、当会では平成25年度事業として「在宅訪問」「多職種との連携」の普及推進を図るべく、多職種による在宅医療、会員薬剤師による在宅現場での実践例などについての研修会を開催するとともに、大分県主催によるケアマネージャーを対象とした「介護支援専門員 医療・介護連携研修会」において講師を派遣し「在宅医療(地域医療)における薬剤師の役割とは何か?」と題し講演した。

## 3. 研修会の開催(開催場所 大分県薬剤師会館)

① 時期:平成25年5月25日

講師: (株)大塚製薬工場 学術部課長 松田 健氏

「在宅中心静脈栄養法そのⅠ」について

三愛メディカルセンター 山田 雅也先生

「地域医療における薬剤師の役割」

出席者数:104名

② 時期:平成25年6月30日

講師:

(有)ブンゴヤ薬局東大道店 荘司 晃寿先生

「当薬局における在宅医療の現状」

鹿児島県薬 原崎 大作先生

「調剤撮影システム」について

出席者数:113名

③ 時 期:平成25年8月24日

講 師:

(株)大塚製薬工場 学術部課長 松田 健氏

「在宅中心静脈栄養法そのⅡ」について

在宅薬局ロイヤル 堀 哲朗 先生

「当薬局における在宅医療の現状」

出席者数:67名

④ 時 期:平成25年10月26日

講 師:

服飾デザイナー 鶴丸 礼子先生

「服は着る」

あかみね調剤薬局 赤嶺 裕之先生

「当薬局の在宅への取り組み」

出席者数 80名

⑤ 時 期:平成25年12月14日

講 師:国立長寿医療研究センター長

鳥羽 研二先生

「在宅医療の現状と今後の展開」

出席者数 98名

#### 4. 研修会への参画

(1) 大分県介護支援専門員 医療・介護連携研修への講師派遣

会 場	開 催 日	開催場所	参加人員	講 師
豊後高田市	平成25年12月1日	健康交流センター花いろ	130	永 石 潤
臼 杵 市	平成25年12月23日	臼杵商工会議所	100	正 国 光 洋
別 府 市	平成26年1月13日	別府ビーコンプラザ	300	松 尾 啓 晃
豊後大野市	平成26年2月16日	ホテルますの井	120	羽田野 雅 文

# (公社) 大分県理学療法士協会

会長 河野 礼 治



平成25年度は公益事業として例年通り介護支援・介護予防キャラバン、公開講座及びスポーツトレーナー活動等の事業に加えて、16市町で開催された地域ケア会議助言者及び広域支援員の派遣、大分県高齢者福祉課主催による研修会講師派遣や杵築市の介護支援専門員・介護従事者向けアセスメントマニュアルの作成、杵築市介護予防現任者研修会講師派遣等、公益社団法人組織として活動しました。

## I. 会の状況

[1] 会員数：1,216人

[2] 支部構成：県内6ブロック（大分、別杵速見、県北、県南、久大、豊肥）

## II. 地域リハ関係の活動

### [1] 地域医療、地域保健及び社会福祉への協力に関する事業

#### 1. 第9回介護予防キャラバン テーマ「介護予防の視点から理学療法士の考える脳卒中の体操」

##### ①花月園（日田市）

日 時：平成25年11月25日（月）19：00～21：00

対 象：施設職員 参加者25名

##### ②富士見ヶ丘公民館（大分市）

日 時：平成26年1月25日（土）10：00～12：00

対 象：一般県民及び介護保険施設職員等 参加者22名

##### ③青雲荘（別府市）

日 時：平成26年2月19日（水）19：00～21：00

対 象：施設職員 参加者47名

#### 2. 第17回介護支援キャラバン テーマ「リハビリテーション介護の提案—起居・移乗の介助法—」

##### ①大分三愛メディカルセンター（大分市）

日 時：平成25年9月8日（日）10：00～12：00

対 象：近隣施設職員 参加者33名

##### ②佐藤第一病院（宇佐市）

日 時：平成25年10月18日（金）19：00～21：00

対 象：近隣施設職員 参加者38名

##### ③アイリスおおいた（大分市）

日 時：平成25年12月11日（水）19：00～21：00

対 象：施設職員 参加者50名



④ケアビレッジ朋友（日田市）

日 時：平成26年3月5日（水）19：00～21：00

対 象：施設職員 参加者28名

3. 理学療法啓発事業（第10回みえスポーツクラブスポーツフェスタへの協力）

日 時：平成26年2月23日（日）フレッシュランド三重

内 容：フィジカルチェックとコンディショニング

参加者：一般市民41名

4. 公開講演（対象 一般県民）

①疼痛解消法公開講座

日 時：平成25年10月27日（日）10：00～12：00 ※9：30より受付開始

会 場：臼杵市野津町戸上・旧戸上小学校体育館

テーマ：「腰・ひざ痛解消法」

共 催：臼杵市，臼津地域リハビリテーション広域支援センター，大分県理学療法士協会  
県南ブロック

参加者：70名（一般）

②地域包括ケアシステムに関する研修会

日 時：平成25年6月5日（水）19：00～21：00 井野辺病院 4階会議室

テーマ：「家に帰る，家で暮らすリハビリテーションチームで考えよう！自立支援ー」

対 象：医療・福祉にかかわる方（会費無料）

参加者：103名（会員66名，会員外37名）

③理学療法啓発公開講演

日 時：平成26年2月16日（日）別府市北部地区公民館

テーマ：「いつまでも元気に長生きするために～理学療法士がはなす転倒予防の話～」

参加者：22名

④協力部員養成講座（テーマ：起居・移乗動作介助法）

1回目：平成25年6月26日（水）19：00～21：00

会 場：新別府病院（別府市）

対 象：支援キャラバン協力部員 参加者21名

2回目：平成25年7月24日（水）19：00～21：00

会 場：新別府病院（別府市）

対 象：支援キャラバン協力部員 参加者21名

5. 災害時支援の構築

災害ボランティア研修会

日 時：平成25年5月30日（木）19：00～21：00

会 場：井野辺病院（大分市）

テーマ：災害ボランティア活動について

参加者：45名（会員45名）

## [2] 行政等他組織の事業への協力・支援

### 1. 訪問介護員養成講座等への講師派遣

- ①大分県シルバー人材センター連合会「医療の連携とリハビリテーション」  
7会場7名出向
- ②介護労働安定センター
- ③新介護技術講習会「健康管理の問題点と対策」
- ④介護労働講習会
  - ◇介護福祉士受験対策講座
  - ◇介護支援専門員受験対策講座
- ③短期専門講習「後輩指導研修 リハビリテーションとレクレーション」  
日 時：平成25年10月17日（木）宮原龍司（藤華医療技術専門学校）
- ④大分県ホームヘルパー協議会実技研修「リハビリテーション介護の提案ー起居・移乗の介助法ー」
  - ・竹田市総合社会福祉センター（竹田市）  
日 時：平成25年10月25日（金）18：00～20：00  
対 象：周辺地域ホームヘルパー 参加者28名
  - ・花月園（日田市）  
日 時：平成25年10月30日（水）19：00～21：00  
対 象：周辺地域ホームヘルパー 参加者13名
  - ・一燈園（別府市）  
日 時：平成25年11月12日（火）18：30～20：30  
対 象：周辺地域ホームヘルパー 参加者30名
- ⑤給食調理員研修会  
日 時：平成25年8月7日（水）コンパルホール
- ⑥地域包括支援センター現任者研修会  
日 時：平成25年8月28日（水）
- ⑦市町村介護予防二次予防事業協会モデル事業  
日 時：平成25年9月5日（木）
- ⑧大分県地域ケア会議他職種派遣事業 模擬地域ケア会議研修会第3回（アドバイザー）  
日 時：平成25年9月8日（日）
- ⑨大分県地域ケア会議他職種派遣事業 模擬地域ケア会議スキルアップ研修会  
日 時：平成26年1月12日（日）
- ⑩介護予防二次予防事業強化研修会  
日 時：平成25年1月20日（日）
- ⑪多職種派遣事業 成果報告会  
日 時：平成26年2月15日（土）別府ビーコンプラザ
- ⑫介護支援専門員 医療・介護連携研修  
テーマ：「廃用症候群及び整形外科疾患に係る評価とリハビリテーション」
- ⑬介護予防リーダー研修会「めじろん元気アップ体操を学ぶ」  
日 時：平成26年2月24日（月）

⑭第3回訪問リハビリテーション研修会（大分県理学療法士協会・作業療法協会・言語聴覚士協会  
合同研究会）

日 時：平成26年1月26日（日）

テーマ：「在宅における他職種連携の在り方」

⑮介護認定審査会への認定委員派遣

大分市、日田市、宇佐・高田地域広域市町村圏事務組合、国東市、豊後大野市、佐伯市

⑯障害者介護給付費等認定審査会委員 日田市

⑰大分県社会福祉協議会 社会福祉施設経営指導事業

### [3] 理学療法の知識の普及・啓発に関する事業

#### 1. 理学療法週間の実施

期 間：平成25年7月10日（水）～17日（水）

後 援：大分県、大分県社会福祉協議会、大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送

①高校生対象理学療法説明会

参加者：22校107名

②理学療法週間イベント

日 時：平成24年7月7日（日）10:00～14:00

会 場：あけのアクロスタウン、ゆめタウン別府店

内 容：①健康年齢チェック ②パネル展示 ③理学療法に関する相談会 ④記念品等の配付

参加者：あけのアクロスタウン58名、ゆめタウン別府店74名

#### 2. 大分県保健医療団体協議会「げんきフェア」

日 時：平成25年10月13日（土）9:30～12:45

会 場：ソレイユ 7Fカトレアの間

#### 3. 大分県保健福祉部健康対策課主催「健康フェスタ」

日 時：平成25年11月9日（土）10:00～16:00

会 場：アトリウムプラザ

内 容：①健康年齢チェック ②パネル展示 ④記念品等の配付

参加者：142名

#### 4. 介護研修センターまつりへの協力

日 時：平成25年11月10日（日）10:00～14:00 大分県社会福祉介護研修センター

### [4] 地域リハビリテーションの理解と実行に向けた事業

#### 1. 地域ケア会議助言者のスキルアップ研修会

日時：（第1回）平成25年12月17日（火）19:00～別府市【参加33名】

（第2回）平成25年12月18日（水）19:00～大分市【参加39名】

内容：①会議資料のここを見る！ -理学療法士が考える自立支援-

（会議資料の見方と関連性を学ぶ）

②理学療法士が持っておきたい疾病管理の基礎知識

(疾病管理の概念を持ち、包括や事業所への助言に役立てる)

### Ⅲ. 地域リハの課題と展望

平成25年度は、地域ケア会議の助言者派遣等実施しました。平成26年度からは大分市でも地域ケア会議がはじまり、昨年度に増してマンパワーとスキルアップが課題のひとつとなります。それらの対応に加えて、地域包括ケアシステムのひとつでもある市町村介護予防事業にも専門職として積極的に支援していきます。また、テーマを「地域で支え合う社会作り～自立支援に向けて～」とした公開講演を実施いたします。

# (社) 大分県臨床検査技師会

会長 佐藤元恭



## 1. 会の現状

会員数：662名（5月2日現在）

支部構成：大分地区、別杵地区、県北地区、県南・豊肥地区、県西地区

大分県臨床検査技師会は、平成26年4月から公益社団法人として活動を開始することになった。平成25年度の活動は、事務局、学術部、組織部、企画部、経理部の組織体制で、学術部は各学術9部門に分かれ専門分野の研修会を行っている。組織部では県内を5地区に分けて定期的に学術集会や研修会を開催している。企画部では、大分県や大分市の健康対策事業への関わりや他団体との共催で健診やがん予防を啓発しながら臨床検査の必要性をアピールしている。

臨床検査は医療現場において、疾病の早期発見や正確な臨床診断には欠かせない業務であるが、近年、医療だけではなく、検診事業や公衆衛生、新薬の開発、予防医学などの分野でも臨床検査技師の技術が生かされている。NSTやICTなど他のメディカル・スタッフと協力のもとリハビリテーションの必要な急性期・慢性期患者に対しても積極的な関わりを持つようになってきた。

## 2. 地域リハ関連の活動・取り組み

(大分県臨床検査技師会 主催)

### ①『全国検査と健康展』日本臨床衛生検査技師会と各都道府県技師会の共同

日時：平成25年11月16日(土)

場所：ホルトホール エントランス

内容：\*健康チェックコーナー 簡易血糖検査 90名、 呼気CO濃度 57名  
血管年齢計測 116名 頸部血管エコー 101名

\* 検診啓発ポスター、臨床検査についてのリーフレット“心電図ってなに？”

### ②第45回大分県臨床検査学会

日時：平成26年3月16日(日)

場所：大分県立病院 3階 大講堂

特別講演：「日臨技チーム医療優先課題について」

“日臨技は、なぜ検査説明・相談ができる技師育成事業を優先するのか”

日臨技チーム医療推進検討委員会 委員長 奥田 勲 氏

“検査説明・相談ができる臨床検査技師育成企画担当者講習会”参加報告

大分県臨床検査技師会 企画部長 野中 恵美技師

一般演題 12題

③ガン征圧、乳がん撲滅に関する事業「リレー・フォー・ライフ ジャパン 大分 2013」に参加

日時：平成 24 年 9 月 14 日～15 日

場所：大分スポーツ公園 大芝生広場

内容：(1)参加会員 68 名によるタスキリレー及びがん患者との触れ合い

(2)企画テントにおいて市民を対象にチャリティーイベントを実施

血流測定 453 名・血糖測定 420 名・骨密度 430 名・呼気 CO 測定 162 名

(3)掲示ポスターにおいて臨床検査技師とがん早期発見の役割を啓発

④エイズ・STI 予防に関する事業

日時：平成 25 年 10 月 19 日

場所：日本文理大学 キャンパス

内容：大分市保健所と協力して一本祭参加者に AIDS 予防啓発のパンフレットを

約 800 部配布

日時：平成 25 年 12 月 1 日

場所：ホルトホール大分 202/203 会議室

内容：市民公開講演 「AIDS 世界と日本」

講師：高田 三千尋医師 大分記念病院 名誉理事長

⑤学術合同講演会

日時：平成 24 年 2 月 15 日

場所：レンブラントホテル

特別講演：「尿中異型細胞に関する臨床病理学的知見」

中津市民病院 検査科技師長 藤 利夫 技師

文化講演：「初代中津藩主 黒田官兵衛孝高（如水）の魅力と行動哲学について」

東九州龍谷高校 学校長 安部 恭一 先生

⑥学術部主催 生涯教育講習会・研修会

全 30 回 （平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月）

部門：生物化学分析部門、生理機能検査部門、形態検査部門、

感染制御部門、移植検査部門、総合管理部門

⑦組織部主催 生涯教育講習会・勉強会

全 19 回 （平成 25 年 4 月～平成 25 年 3 月）

地区：大分地区、別杵地区、県北地区、県南・豊肥地区、県西地区

(多団体との共同事業)

① 大分県保健医療団体協議会 “げんきフェア” 平成 25 年 10 月 13 日 ソレイユ

② 大分県 “大分県健康フェスタ” 平成 25 年 11 月 9 日 iichiko 総合文化センター

③ 大分市 “CKD 予防イベント” 平成 26 年 3 月 8 日 ホルトホール エントランス

### 3. 地域リハ活動における課題・今後の展開

臨床検査は地域リハビリテーション活動との関わりにおいてはまだまだ希薄であると感じられる。近年、厚生労働省が推し進めている地域包括システムの中で医療、介護、住居の連携には関わることは現時点で困難であるが、医療現場からの側方支援を行うことは可能と思われる。例えば、寝たきり患者の感染防御対策、慢性疾患患者の栄養状態把握、循環器患者の心肺機能把握など検査結果を確認して適切な治療が行われている。また、病病連携、病診連携などで検査結果を共有する機会が多くなる。大分県では、医師会と臨床検査技師会で臨床検査値の精度管理調査を長年行ってきた。測定方法や原理に関してもデータ標準化事業の推進により大分県の多くの施設で測定された検査値は同様の尺度で解釈できるまでとなってきた。さらに、在宅医療においても POCT の進歩で患者のベッドサイドで多くの検査が行えるようになってきた。平成 26 年 1 月 21 日の全国厚生労働関係部局長会議の老健局の追加資料に『地域における医療・介護の総合的な確保を図るための改革』計画の底辺に地域での効率的・質の高い医療の確保としてチーム医療の推進が挙げられ、平成 27 年 4 月には、私たち臨床検査技師の業務拡大も行われる計画が進んでいる。私たちの専門職を活かす場所は、医療現場が主根であるが、今後の動向を見据えながら側方から支援できる体制を整えていかなければと考える。

# (公社) 大分県臨床工学技士会

会長 小川 一



## 1. (公社)大分県臨床工学技士会の現状

設立：平成 2 年 6 月 24 日

社団法人設立：平成 20 年 1 月 31 日

公益社団設立：平成 25 年 3 月 19 日

(1) 正会員数 308 名 (平成 26 年 4 月 17 日現在)

(2) 賛助会員数 23 社

## 2. 大分県地域リハビリテーション関連の活動・取り組み

(1) 平成 25 年 7 月 21 日 第 10 回大分県リハビリテーション支援センター、大分県地域リハビリテーション研究会合同研修会 別府ビーコンプラザ国際会議室

参加・スタッフ派遣

(2) 大分県地域リハビリテーション研究会

①平成 25 年 10 月 26 日 大分県地域リハビリテーション研究会交流会

全日空ホテル 5 階孔雀の間

②平成 25 年 10 月 27 日 第 5 回大分県地域リハ・ケア研究大会

別府ビーコンプラザ国際会議室他

参加・スタッフ派遣

(3) 大分県地域リハビリテーション研究会運営会議への出席 6 回/年

平成 25 年 5 月 13 日 第 1 回運営部会 出席

平成 25 年 7 月 1 日 第 2 回運営部会 出席

平成 25 年 8 月 19 日 第 3 回運営部会 出席

平成 25 年 9 月 17 日 第 4 回運営部会 出席

(4) 大分県地域リハビリテーション研究会役員会への出席

平成 25 年 5 月 27 日 第 21 回役員会 出席

平成 26 年 3 月 17 日 第 22 回役員会 出席

井野邊病院会議室

(5) 大分県保健医療団体協議会理事会への出席 3 回/年

(6) 大分県地域リハビリテーション研究会

平成 25 年 10 月 26 日 大分県地域リハビリテーション研究会交流会

全日空ホテル 5 階孔雀の間

運営部会及び役員会は井野辺病院 会議室にて開催

## 3. 学術技能に関する活動

(1)平成 25 年 8 月 25 日 (日)

平成 25 年度 教育セミナー (代謝編)



場 所：大分三愛メディカルセンター 会議室

参加者：66名

(2)平成25年9月8日(日)

平成25年度 教育セミナー(循環編)

場 所：大分三愛メディカルセンター 会議室

参加者：41名

(3)平成25年9月29日(日)

平成25年度 教育セミナー(呼吸編)

場 所：大分銀行ドーム 会議室

参加者：62名

(4)平成26年2月9日(日)

初級心電図セミナー

場 所：大分県看護研修会館 会議室

参加者：48名

(5)平成26年3月16日(日)

学術講演会 「これだけは知っておこう水質浄化」

場 所：仁医会病院 おおいた健康管理センター 3階会議室

参加者：78名

(6)平成25年9月12日

第32回大分人工透析研究会支援参加協力

場 所：大分市(トキハ会館)

#### 4. 情宣に関する活動

(1)会報及び会誌の発行に関する事業

①たより「OCEAN's 2013 VOL.1」を平成25年8月に発行した。

発行部数 440部

正会員	286部
賛助正会員	19部
賛助個人会員	1部
日臨工	1部
各都道府県技士会	46部
医団協	9部
大分県内高等学校	66部
予備	12部

②会誌 Vol.24.2014 を平成26年3月に発行した。

発行部数 450部

正会員	286部
賛助正会員	19部
賛助個人会員	1部
日臨工	1部

各都道府県技士会	46 部
医団協	9 部
大分県内高等学校	66 部
講演者	2 部
広告主	8 部
予備	12 部

## (2) ホームページの運営

当会ホームページの管理運営を行った。(大幅なリニューアルを含む)

- ・ 当会について
- ・ 学術集会・各種セミナー
- ・ 活動報告
- ・ 臨床工学技士って？
- ・ リンク
- ・ サイトマップ
- ・ お問い合わせ
- ・ 入会・退会・変更手続き
- ・ 新着情報

## (3) メーリングリストの運営

会員専用メーリングリストの管理・運営と独立行政法人医薬品医療機器総合機構からの「医薬品医療機器情報配信サービス」の情報提供を行なった。

内部理事メーリングリストおよび各委員会メーリングリストの管理・運営を行った。

## 5. 関連団体との交流に関する活動

各医療関係団体と交流を図り、県民への公益事業を行う。災害対策に対するマニュアル等を作成し、大分県・大分県医師会・大分人工透析研究会・大分県腎臓病協議会等と密接な連携を図り、災害に備えることを目的とする。

### (1) 災害対策に関する事

H25 年 8 月 30 日 (金) 日本透析医会「災害時情報伝達訓練」に協力

県内の施設に参加を呼び掛ける

H25 年 9 月 20 日 (金) 各関係団体との意見交換会 15:00～清瀬病院

- ・ 大分県透析医会、大分県社会保健部健康対策課と連携をとることを確認

H26 年 1 月 28 日 (火) 県南薬剤師会の勉強会で講演 (透析医療における災害対策) 田邊

H26 年 3 月 14 日 (金) 伊予灘地震 (M6.1) 発生の為、県内の施設の被災状況を確認した。

「災害情報ネットワーク」を活用

大分県西部地区透析医療フォーラムへの共催・参加

「静岡県中部における透析医療ネットワーク活動

日時:平成26年3月20(木) 19:00～20:30

場所:ホテル ソシア 2F「天領の間」大分県 日田市元町 17-3

出席 小川、田邊

【継続活動】

災害情報ネットワークの完成を目指す

H26年3月21日現在

登録施設 59 施設 (71 施設中)

6. Y ボードの活動を行い若い技士の交流及び志気を高める

平成 25 年 5 月 11 日 岐阜県 Y・ボード Next-G 4 名と施設見学及び意見交換会

施設見学先：児玉病院

平成 25 年 7 月 13 日 九州臨床工学技士会連絡協議会組織委員会出席

場所：聖マリア健康科学研究所福岡分室会議場（福岡平和ビル 3 F）

福岡市中央区天神 2 丁目 13 番 7 号 福岡平和ビル 3 階

平成 25 年 8 月 会誌オーシャンズにて Y・ボード活動報告

平成 25 年 10 月 5 日 九州 Y・ボード（リンクス X）委員会代理出席

代理出席者：小川会長

平成 25 年 10 月 6 日 九州臨床工学会で九州 Y・ボード共同発表（ポスター）

平成 25 年 11 月 17 日 大分県臨床工学技士会にて Y・ボード活動報告

7. 公益社団法人大分県臨床工学技士会設立記念講演会

（公社）大分県臨床工学技士会法人移行認定記念式典・講演会・祝賀会の開催

平成 25 年 11 月 16 日（土） レンブラントホテル大分にて

式典祝賀会出席者 88 名

記念講演会「熊本赤十字病院の国際救援・国内救援への取組 一心かよう支援」

講師：熊本赤十字病院 総合内科部長 上木原宗一先生

司会：大分大学医学部 腎泌尿器外科学講座 教授 三股浩光先生

# 大分県臨床心理士会

会長 大嶋美登子



## 1. 会の現状

正会員 203名、準会員 23名 (平成26年3月末 現在)  
〔部門〕研修、子育て・発達支援、学校臨床、産業、医療保健高齢者・HIV、被害者支援、倫理、広報、代議員、事務局

## 2. 地域リハ関連の活動・取り組み

### (1) 会議への参加

- ・大分県リハビリテーション支援センター 第11回 拡大運営会議
- ・大分県地域リハビリテーション研究会 25年度の役員会議・運営会議

### (2) 研修会の参加

- ・一般社団法人 日本臨床心理士会 第4回 医療保健領域担当者研修会  
日時：平成25年10月27日(日) 10:00~16:00  
場所：東京ビックサイト  
内容：講義「精神医療福祉行政について」  
講師：福生泰久先生  
(厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 精神・障害保健課 課長補佐)  
・各県の取り組み報告:徳島県、大分県  
・日本臨床心理士会医療保健領域委員会活動報告 ・グループ討論及び報告  
\*参加・発表：出口直子(農協共済別府リハビリテーションセンター)
- ・第10回大分県リハビリテーション支援センター・大分県地域リハビリテーション研究会合同研修会  
日時：平成25年7月21日(日)  
場所：別府ビーコンプラザ  
\*参加：羽坂雄介(湯布院厚生年金病院)
- ・第5回大分地域リハビリテーション・ケア研究会大会  
日時：平成25年10月27日(日)  
場所：別府ビーコンプラザ  
テーマ「多職種で支える終末期ケア」  
\*指定発言：加藤真樹子(鶴見病院)  
\*参加：羽坂雄介(湯布院厚生年金病院)

### (3) 医療保健高齢者・HIV部門主催自主研修会

- ・第7回 医療現場に携わる臨床心理士の集い  
日時：H25年9月7日(土) 19:00~21:00

- ・第8回 医療現場に携わる臨床心理士の集い  
「命を抱える器としての医療現場の中で」  
日時：平成25年11月17日（日）10:00～16:00  
場所：ホルトホール 201 会議室  
内容：ロールプレイも含めた体験型研修会  
講師：西村育子先生（別府医療センター）

#### （4）医療部門&子育て・発達支援部門合同企画研修会

- ・日時：平成25年6月23日（日）13:00～16:00  
場所：大分大学教育福祉科学部附属教育実践総合センター  
テーマ：WISC-Ⅲ, WAIS-Ⅲ実施時における行動観察など  
内容：①グループディスカッション  
②全体でのシェアリングおよびディスカッション  
進行：佐藤晋治先生（大分大学）

#### （5）「大分リハビリテーション心理研究会」の開催

（場所：農協共済別府リハビリテーションセンター）

- 第23回研究会：日時：平成25年4月11日「てんかんについて」
- 第24回研究会：日時：6月7日「日常の困り事」
- 第25回研究会：日時：7月5日「物忘れ外来について」
- 第26回研究会：日時：9月6日「ストレスマネジメント・WISCの解釈」
- 第27回研究会：日時：10月4日「地域リハにおける心理士の役割」
- 第28回研究会：日時：11月29日「慢性期の統合失調症者への関わり方」
- 第29回研究会：日時：平成26年2月28日「心理相談室の立ち上げについて」

### 3. 地域リハ活動における課題・今後の展開

臨床心理士の国家資格化に向けて大分県臨床心理士会としては、署名活動、議員訪問などをおこないました。そして、一般社団法人日本臨床心理士会は全国の署名を国に提出する準備が最終段階に入っており、4月22日（火）に開催された自民党議連総会にて国家資格法案骨子案が承認されました。今年度は特に署名活動などで他団体の方からの多大なご協力をいただきましてありがとうございました。

平成25年度はまだマンパワー不足が続いているため、当会として地域リハ活動に十分に組みこめる段階には至りませんでした。地域の方への心理的支援、家族支援、社会復帰支援などに対して臨床心理士として関わりをもっていけるように活動をおこなって参りました。その中でも、平成26年1月26日（日）には全国一斉「こころの健康電話相談」に大分県として参加し昨年より多くの相談を受けることができました。

来年度も、より一層他職種との協働と連携を図り、職域の拡大を目指していきたいと思っています。

## 連絡先一覧

### 1. 県リハセンター・広域支援センター

#### ○大分県リハビリテーション支援センター（県リハセンター）

独立行政法人 地域医療機能推進機構 <b>湯布院病院</b> （元：湯布院厚生年金病院） 〒879-5193 大分県由布市湯布院町川南 252 TEL (0977-84-3171) FAX (0977-85-5880)
--

#### ○大分県地域リハビリテーション広域支援センター

圏域	地域	施設名	所在地	TEL/FAX
東部	東国東	国東市民病院	大分県国東市安岐町下原 1456	0978-67-1211 0978-67-3190
	別杵速見	農協共済別府リハビリテーションセンター	大分県別府市鶴見 1026-10	0977-67-1711 0977-67-1712
中部	大分	井野辺病院	大分県大分市中尾 255 番地	097-586-5522 097-586-5656
		大分岡病院	大分県大分市西鶴崎 3-7-11	097-522-3131 097-522-3777
	臼津	臼杵市医師会立コスモス病院	大分県臼杵市戸室 1131-1	0972-62-5599 0972-62-3928
南部	佐伯	長門記念病院	大分県佐伯市鶴岡町 1-11-59	0972-24-3000 0972-23-6640
豊肥	大野	帰巖会みえ病院	大分県豊後大野市三重町赤嶺 1250-1	0974-22-2222 0974-22-0222
	竹田	大久保病院	大分県竹田市久住町栢木 6026-2	0974-77-2341 0974-77-2247
西部	日田玖珠	大分県済生会日田病院	大分県日田市三和 643-7	0973-24-1100 0973-22-1269
北部	中津	川嵩整形外科病院	大分県中津市宮夫 17	0979-24-0464 0979-24-6258
	宇佐高田	佐藤第一病院	大分県宇佐市法鏡寺 77-1	0978-32-2110 0978-33-4918

## 2. 県内専門職能団体（拡大運営会議構成団体）連絡先

団体名	住所	TEL	FAX
大分県医療ソーシャルワーカー協会	874-8611 別府市大字鶴見1026-10	0977-67-1711	0977-27-8668
(公社)大分県栄養士会	870-0912 大分市原新町9番2号	097-556-8810	097-556-8921
NPO法人大分県介護支援専門員協会	870-1133 大分市大字宮崎1367-1甲斐ビル215号	097-504-7500	097-504-7501
(一社)大分県介護福祉士会	870-0921 大分市萩原4-8-58 大分県整骨会館 3F	097-551-6555	097-551-6555
(公社)大分県看護協会	870-0855 大分市豊饒310-4	097-574-7117	
(一社)大分県言語聴覚士協会	870-0048 大分市碩田町1-1-27 3階	097-529-7105	097-529-7105
(社)大分県作業療法協会	870-0038 大分市西春日町3-2 大分県作業療法協会ビル	097-547-8662	097-547-8663
(社)大分県歯科医師会	870-0819 大分市王子新町6-1	097-545-3151	097-545-3155
(一社)大分県歯科衛生士会	870-0819 大分市王子新町6-1 大分県歯科医師会館内	097-545-3203	097-545-3203
大分県地域包括・総合相談・在宅介護支援センター協議会	870-0907 大分市大津町2-1-41	097-558-0300	097-558-6001
大分県地域リハビリテーション医師懇話会	870-0862 大分市中尾255	097-586-5522	097-586-5656
大分県地域リハビリテーション研究会	870-0945 大分市津守888-7	097-567-1277	097-567-7377
(一社)大分県病院協会	870-8563 大分市駄原2892-1	097-540-5526	097-540-5597
(公社)大分県放射線技師会	870-0855 大分市豊饒310-4 看護協会研修会館内	097-574-7625	097-574-7715
(社)大分県薬剤師会	870-0855 大分市大字豊饒字光屋441-1	097-544-4405	097-544-1051
(公社)大分県理学療法士協会	870-0127 大分市大字森町501-3	097-547-7797	097-521-9077
(社)大分県臨床検査技師会	876-0857 佐伯市常盤西町11-20	0972-22-6442	0972-22-6414
(公社)大分県臨床工学技士会	870-1195 大分市宮崎1315	097-569-3121	097-567-1612
大分県臨床心理士会	874-8501 別府市北石垣82	—	—

※ 介護保険サービス事業所の連絡先は県庁ホームページの「介護保険指定事業所等一覧」から検索ください。  
大分県県庁ホームページ [www.pref.oita.jp/](http://www.pref.oita.jp/)

## 地域リハビリテーション 活動報告書（平成25年度版）

---

発行日	平成26年7月1日
発行責任者	大分県リハビリテーション支援センター センター長 犀川 哲典
編集	事務部長 杉野 康之 県リハ運営部長 井上 龍誠 支援連携室 米倉 正博 " 會川 裕子
連絡先	〒879-5193 由布市湯布院町川南252 JCHO湯布院病院内 TEL 0977-84-3171 FAX 0977-85-5880

---